

三重県地域主要水系調査書

(鈴鹿川・雲出川・櫛田川・宮川)

平成 11 年 3 月

国土庁土地局
国土調査課

序

水は、古来から多くの文明をはぐくみ、人々の生活と深く係わっており、河川や湖は生活用水・農業用水として、さらには重要な交通路として利用されてきました。反面、水との闘いも古くから続けられ、各地に水を治めるための多くの施設が築かれてきています。明治以降は、工業用水や電力エネルギー源としても利用されるようになり、近代日本を支えてきました。

今後も、水は、生活水準の向上、先端技術産業の発展、農業生産力の向上等のために、欠かせない限りある資源の一つであり、効率的な水資源の確保が必要です。また、各地の豪雨災害に見られるように、都市化の進展に伴って多くの人的災害が発生する危険性も増大しており、防災面からも治水対策が急がれています。

これらの各種施策を的確に計画・実施するためには、水文状況や水の利用実態を正確に把握する必要があります。しかし、これらの資料は、各種対策の計画・実施機関で個別に保管され、水に関する総合的な把握が難しく、必ずしも十分に利活用されているとは言えません。このため、国土調査法に基づく水調査の一環として、昭和28年以来、各地域における流域概要、治水及び利水施設の状況、水文、水質等の水に関する各種資料を統一的な基準に基づき収集整理し、「主要水系調査書」及び「5万分の1利水現況図」として取りまとめています。

このたび、三重県地域主要水系調査書及び利水現況図を刊行するに当たり、本成果が各種施策の基礎資料として広く利用され、関係各位に役立つことができれば幸いです。

終わりに、本調査の実施に当たって、資料等の提供にご協力いただいた関係機関及び関係各位に対し、深く感謝の意を表する次第です。

平成11年3月

国土庁土地局長

生田長人

総 目 次

(1) 収集資料の概要 -----	1
(2) 利水現況図の概要 -----	3
(3) 三重県地域流域の概要 -----	9
(4) 資 料 編 -----	55
I 降水量資料 -----	59
II 水位・流量資料 -----	87
III 地下水位資料 -----	103
IV 水質資料 -----	109
V 取水口・排水口資料 -----	119
VI 主要井戸資料 -----	143
VII 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料 -----	147
VIII 工業用水使用状況資料 -----	159
IX ダム資料 -----	179
X 水力発電所資料 -----	185
X I 溝池資料 -----	189
X II 下水道資料 -----	211
X III 河道横断施設資料 -----	217
X IV 漁業権資料 -----	221

注) 資料編以下の項目の左端のローマ数字は、「(1) 収集資料の概要」中の調査項目のものと対応している。

(1) 収集資料の概要

本調査書に収集した諸資料は、主としてつきの諸調査項目について収集、編集した。

I) 降水量資料

降水量観測所は、東京管区気象台、中部地方建設局、県の資料に基づき降水量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記降水量観測所のうち、原則として恒常的な長期観測資料があるものについて、降水量観測所降水量年表に整理し取りまとめた。

II) 水位・流量資料

水位・流量観測所は、中部地方建設局、県の資料を基に水位・流量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記水位・流量観測所のうち、原則として10年以上の長期観測資料があるものについて、流量観測所流況表に整理し取りまとめた。

III) 地下水位資料

地下水位観測井戸は、中部地方建設局、県の資料を基に、地下水位観測井戸総括表、一覧表等に整理し取りまとめた。

なお、上記地下水位観測井戸のうち、5年以上の観測資料があるものについて、地下水位観測記録年表に整理し取りまとめた。

IV) 水質資料

水質調査地点は、中部地方建設局、県の資料を基に、水質調査地点総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

また、最近5年間の調査記録を水質分析資料に整理し取りまとめた。

V) 取水口・排水口資料

農業用取水口は、かんがい面積10haまたは常時取水量 $0.5\text{m}^3/\text{sec}$ 以上のもの（常時取水量が不明のものについては最大取水量 $0.5\text{m}^3/\text{sec}$ 以上のもの）について、県の資料を基にかんがい面積別、取水方法別、排水方法別の総括表、農業用取水口一覧表に整理し取りまとめた。

水道用取水口は、県の資料を基に、水道用取水口一覧表に整理し取りまとめた。

工業用取水口は、県の資料を基に、工業用取水口一覧表に整理し取りまとめた。

排水口については、関係機関への照会を行ったが、該当する資料が存在せず、一覧表には取りまとめていない。

VI) 主要井戸資料

主要井戸は、県の資料を基に工業用井戸について整理し、用途別、市町村別の総括表、

一覧表に整理し取りまとめた。

水道用井戸、多目的井戸及びその他の井戸については、関係機関への照会を行ったが、該当する資料が存在せず、一覧表には取りまとめていない。

VII) 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

水道法に基づく各種の水道は、県の資料を基に上水道、簡易水道、専用水道の各事業別に分類整理し、水道用水総括表、上水道、簡易水道及び専用水道地区一覧表に整理し、取りまとめた。

VIII) 工業用水使用状況資料

工業用水使用状況は、県の資料を基に、工業用水使用状況一覧表に整理し取りまとめた。

IX) ダム資料

ダムは堰堤部の高さ15m以上のものについて、中部地方建設局、県の資料を基に、ダム総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

X) 水力発電所資料

水力発電所は、公営電気事業者及び自家用事業者（出力10kw以上）のものについて、県の資料を基に、水力発電所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

XI) 溝池資料

溝池は、有効貯水量10,000m³以上のものについて、県の資料を基に、溝池総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

XII) 下水道資料

下水道は、公共下水道及び流域下水道について、県の資料を基に、下水道一覧表に整理し取りまとめた。

XIII) 河道横断施設資料

河川横断の堰・門は、調査地域内のV) IX) 及びXI) に該当しない洪水防止、水位調節等を目的とする河道横断施設について、県の資料を基に河道横断の堰・門一覧表に取りまとめた。

XIV) 漁業権資料

県の資料を基に、漁業法に基づく漁業権一覧表に整理し取りまとめた。

(2) 利水現況図の概要

1. 利水現況図

この地図は国土庁が関係機関の協力の下に作成した資料図（収集した資料を整理した図面）を基に編集図化した。この地図には水利用の現況を総括的に表示しており、河川、湖沼、流域界、農業、工業、水道、発電用などの取水・排水施設や受益地区の分布、あわせて水利用と関係の深い各種観測施設及び保安林の区域、土地利用なども図示した。

本地域の利水現況図は5万分の1の四六判2面、四六半裁判1面、菊判1面からなっている。

2. 利水現況図の表示事項

この図は9色刷りで、次の事項を表示した。

(1) 河川、湖沼

(2) 用排水路等

(3) 取水・排水施設

ダム、樋門、樋管、ポンプ場、集水埋渠、堰

(4) 井戸

深井戸、浅井戸

(5) 利水関連施設

浄水場、下水処理場、水力発電所

(6) 受益地区等

用水・水道・下水道受益地区

(7) 治山治水関連施設及びその区域等

水門、保安林

(8) 土地利用

水田

(9) 観測施設及び観測定点

(10) 水系流域界

(11) 行政界

県界、都市界、市町村界

3. 各事項別の表示の基準

次の基準に従って表示した。

(1) 河川、湖沼

河川法の適用される一級河川を表示し、準用河川、普通河川はその他の河川で表示した。

湖沼・貯水池、溜池は5万分の1地形図により実形を表示した。

(2) 用水路及び水管

農業用水、上水道、下水道、工業、水力発電、多目的の水路及び水管については目的別に色分けで表示した。農業用水路は幹線を表示した。

水路、水管は地上と地下との区分をしなかった。着工中のものは、共通の記号で目的別に色を変えて表示した。

(3) 取水・排水施設

各施設とも目的別に色分けで表示し該当河川の略号及び対照番号を付記した。ダムは堤高15m以上を表示し、有効貯水量50万m³以上のものについては貯水量を付記した。また取水堰その他の取・排水施設は農業用は受益面積10ha以上、または常時取・排水量が0.5m³/sec以上、その他の目的ものはすべて表示した。

取水堰は長さ100m以上を実長で、密接して並列する場合は適宜編集し図示した。

集水埋堰は200m以上を実長で示した。

樋門・樋管、ポンプ場、自然取水・排水は、取水・排水量により3段階(3m³/sec以上、3m³/sec～1m³/sec、1m³/sec未満)に分けて表示した。

(4) 井戸

目的別に色分けし、深井戸と浅井戸を区別(その基準は深度30m)して表示した。揚水量により、次の3段階に分けて表示し、番号を付記し揚水量500m³/day以上の井戸については揚水量も付記した。

(5) 利水関連施設

浄水場は目的別に色分けされた用水路の色と同じとし、用水路をつなぐようにした。下水処理場には、流域下水道、公共下水道の処理場を含め、下水路とつなぐようにした。計画中・工事中のものを別に表示した。

(6) 受益地区等

上水道、簡易水道、専用水道、下水道の受益地区を目的別に色分けで表示した。下水道受益地区は、流域下水、公共下水の受益地区(認可区域)を示した。受益地区は5ha以上を表示し、対照番号を付した。

(7) 治山治水関連施設及び区域等

保安林は、国有林のものとその他のものを分けて表示した。また、目的区分として水源かん養、土砂流出防備、その他に分けて表示した。

(8) 土地利用

水田は5万分の1地形図の植生現況により表示した。

(9) 観測施設及び観測地点

各種観測施設を自記と普通に分けて表示し対照番号、名称、所属を付記した。施設はないが常時観測している地点も同様に表示した。

(10) 水系流域界

水系毎に第1次支川、第2次支川、第3次支川の順に最小面積おおむね 15km^2 を目途に流域界を分割し、流域面積の大小により3段階に分けて表示した。

600km^2 以上、 $600\text{km}^2 \sim 200\text{km}^2$ 、 $200\text{km}^2 \sim 15\text{km}^2$

流域界で囲まれた内部に、河川名と流域面積を表示した。

(11) 行政界

行政界と水系流域界、その他の界線が一致する場合は、行政界を基図に合わせ、水系流域界及びその他の界線は微量の白部をあけて僅かに転移して表示した。

4. その他

(1) 目的別色分け

図の理解を容易にするため、水の利用目的や関係別に記号類を次のような色に統一した。

農業用水関係	緑
農業排水関係	青
工業用水関係	赤
水道関係	橙
多目的	紫
治山・治水関係	茶
観測施設、行政界	黒
河川、湖沼	紫・青

(2) 調査対照番号

次のものには、調査書と対照できる番号を付した。

①取水・排水施設

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、目的別に一連とし、水系順、本川より支川へ、下流より上流へ付することを原則とした。

(イ) ダム

対照番号は全水系を通した一連番号を付した。またダムの名称を書き入れた。

(ロ) 自然取水・排水、樋門・樋管、ポンプ場、堰、集水埋渠

水系名アルファベットと水系別の一連の対照番号の組み合わせにより表示した。

(例) 鈴鹿川 S 雲出川 KZ 櫛田川 KS 宮川 M

②井戸

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、深井戸、浅井戸の区別なく、目的別、市町村別に一連とした。

③上水道・簡易水道受益地区

地区番号を受益地区の中央に、目的別の色で書いた。上水道は〔 〕、簡易水道は()、専用水道は〔専〕と書いた。対照番号は、上水道、簡易水道及び専用水道に分けた。順序は市町村のコード番号順に従い、一連とした。

④観測施設

種類別に一連の対照番号とし、所属を示す頭文字を()内に書いた。所属を示す記号は次のとおりである。

建設省 (建) 市町村 (市) (町) (村)
気象庁 (気)
○○県 (県)

⑤発電所

対照番号は全水系を通した一連番号を付した。また発電所の名称を書き入れた。

(3) その他の注記

(2)のほか、次のものに注記した。

- ①県名、都市名、市町村名
- ②一級河川名、その他の主な河川名
- ③主な用水路名
- ④流域面積

(4) 編集に使用した資料

編集は主として国土地理院の5万分の1地形図上に所要事項を記入した資料図及び所定の様式に基づき調査し収集した資料によって行った。水田は5万分の1地形図より図化した。

図はおおむね平成10年3月の状態を表した。

(3) 三重県地域流域の概要

(鈴鹿川・雲出川・櫛田川・宮川水系)

三重大学 教授

森 和紀



目 次

I. 鈴鹿川水系	15
I - 1. 流域の概況	15
I - 1 - 1 概要	15
I - 1 - 2 河川の利用状況	15
(1) 農業用水	15
(2) 生活用水・工業用水	16
I - 1 - 3 流域および河川の特徴	16
I - 2. 河川名称の由来	17
I - 3. 歴史	17
I - 4. 流域の特性と現況	17
I - 4 - 1 概要	17
I - 4 - 2 地形	17
I - 4 - 3 地質	18
I - 4 - 4 気象	18
I - 4 - 5 水文・流況	18
I - 4 - 6 水質	19
I - 4 - 7 植物	20
I - 4 - 8 動物	20
I - 4 - 9 河川空間環境	20
I - 5. 流域の社会条件	21
I - 5 - 1 面積、人口	21
I - 5 - 2 土地利用、産業	21
I - 6. 洪水記録	21
I - 7. 治水	22
I - 7 - 1 河川計画	22
(1) 治水事業	22
(2) 改修計画	23
I - 7 - 2 河川工事	24

II. 雲出川水系	25
II-1. 流域の概況	25
II-1-1 概要	25
II-1-2 河川の利用状況	25
(1) 農業用水	25
(2) 生活用水・工業用水	25
(3) 発電用水	25
II-1-3 流域および河川の特徴	26
II-2. 河川名称の由来	27
II-3. 歴史	27
II-4. 流域の特性と現況	27
II-4-1 概要	27
II-4-2 地形	27
II-4-3 地質	28
II-4-4 気象	28
II-4-5 水文・流況	28
II-4-6 水質	29
II-4-7 植物	30
II-4-8 動物	30
II-4-9 河川空間環境	30
II-5. 流域の社会条件	31
II-5-1 面積、人口	31
II-5-2 土地利用、産業	31
II-6. 洪水記録	31
II-7. 治水	32
II-7-1 河川計画	32
(1) 治水事業	32
(2) 改修計画	33
II-7-2 河川工事	34

III. 櫛田川水系	35
III-1. 流域の概況	35
III-1-1 概要	35
III-1-2 河川の利用状況	35
(1) 農業用水	35
(2) 生活用水・工業用水	35
(3) 発電用水	35
III-1-3 流域および河川の特徴	35
III-2. 河川名称の由来	36
III-3. 歴史	37
III-4. 流域の特性と現況	37
III-4-1 概要	37
III-4-2 地形	37
III-4-3 地質	37
III-4-4 気象	38
III-4-5 水文・流況	38
III-4-6 水質	38
III-4-7 植物	39
III-4-8 動物	40
III-4-9 河川空間環境	40
III-5. 流域の社会条件	40
III-5-1 面積、人口	40
III-5-2 土地利用、産業	40
III-6. 洪水記録	41
III-7. 治水	42
III-7-1 河川計画	42
(1) 治水事業	42
(2) 改修計画	42
III-7-2 河川工事	44

IV. 宮川水系	45
IV-1. 流域の概況	45
IV-1-1 概要	45
IV-1-2 河川の利用状況	45
(1) 農業用水	45
(2) 生活用水・工業用水	45
(3) 発電用水	45
IV-1-3 流域および河川の特徴	46
IV-2. 河川名称の由来	47
IV-3. 歴史	47
IV-4. 流域の特性と現況	47
IV-4-1 概要	47
IV-4-2 地形	47
IV-4-3 地質	47
IV-4-4 気象	48
IV-4-5 水文・流況	48
IV-4-6 水質	48
IV-4-7 植物	49
IV-4-8 動物	50
IV-4-9 河川空間環境	50
IV-5. 流域の社会条件	50
IV-5-1 面積、人口	50
IV-5-2 土地利用、産業	51
IV-6. 洪水記録	51
IV-7. 治水	52
IV-7-1 河川計画	52
(1) 治水事業	52
(2) 改修計画	53
IV-7-2 河川工事	54
謝辞	54
参考文献・資料	54

I. 鈴鹿川水系

I-1. 流域の概況

I-1-1 概要

鈴鹿川は、三重県鈴鹿郡関町と滋賀県との分水界に位置する高畠山（標高773m）に源を発する一級河川であり、支川加太川を合わせ亀山・鈴鹿の両市を東流して伊勢平野を流下し、三重郡楠町（河口より5.0km地点）で鈴鹿川派川を分派する。その後、本川は北東に流れを転じ、河口より3.2km地点で流路延長22.0kmの内部川を合わせ、四日市市の南で伊勢湾に注ぐ。一方、鈴鹿川派川は分派点から3.8kmの距離を東流し、楠町の南で伊勢湾に注いでいる。

主な支川には加太川・内部川の他に安楽川（流路延長17.7km）とその支川御幣（おんべ）川があって、上流には石水渓・小岐須渓谷・宮妻峡の奇勝がある。これらの渓谷美はともに、昭和43（1968）年に指定された鈴鹿国定公園の一部となっている。

流域面積は323.0km²、本川の流路延長は40.7kmであり、その規模は一級河川としては比較的小さいが、三重四川の中で最も古くから直轄事業が実施された経緯があり、昭和17（1942）年に直轄治水事業が、さらに昭和21（1946）年には直轄砂防事業がそれぞれ開始された。なお直轄の砂防事業は昭和44（1969）年に完了し、砂防工事は現在三重県により引き続いている。

I-1-2 河川の利用状況

（1）農業用水

鈴鹿川における利水の現況は、他の多くの河川の例にみられるように、河川流量のほとんどが農業用水として利用されている。代表的な農業用水の取水堰には、鈴鹿川第一頭首工（本川13.5km地点；全長296m），鈴鹿川第二頭首工（9.8km地点；全長162m），および井尻頭首工（19.6km地点；全長134m）があつて、灌漑地域は亀山市・鈴鹿市・四日市市・関町・楠町3市2町の約3,300haに及んでいる。灌漑用水は慣行・許可を合わせ400件以上あり、それらの中で最も規模の大きなものは鈴鹿川沿岸用水（最大取水量：5.531m³/sec）であるが、他の大部分はいずれも小規模な用水である。農業用水の供給量は合計で約9.2m³/secに達する。

本川の右岸は低平で水田が広く分布するが、左岸に広がる台地・段丘は乏水地であり、数多くの溜池が掘られ新田開発がなされてきた。鈴鹿市神戸を中心とする沖積低地の水田では、古くから用水路が引かれて灌漑が行われ、江戸時代には野辺村井・矢田部井・十宮井・大川井（いずれも現・鈴鹿市）等の用水があったが、伏浸透現象の著しい鈴鹿川では冬季の渴水期には河川水の確保が困難であるため、それぞれの用水では河床を掘って取水したと言われる。

このように鈴鹿川流域では、古来より水の利用に多大の努力が払われ、伏樋形態の取水施設や、マンボとよばれるこの地域特有の暗渠灌漑施設が工夫されてきた。その後明治13（1880）年に白江野用水の工事が始まり、6年の歳月を要して完成し、続いて明治31（1898）年には新開用水（現・鈴鹿市平野町）が開削された。現在は三重用水事業の完成により、農業用水の整備が図られるようになった。

(2) 生活用水・工業用水

鈴鹿郡関町が簡易水道の水源として $0.0058\text{m}^3/\text{sec}$ の取水を行っており、工業用水については、北伊勢工業用水事業の一環として四日市市臨海部と鈴鹿市を中心に $0.416\text{m}^3/\text{sec}$ の水が供給されている。

なお鈴鹿川には、発電用水としての利用形態は存在しない。

I - 1 - 3 流域および河川の特徴

鈴鹿川流域は総面積の約55.7%にあたる 180.0km^2 が山地によって占められており、花崗岩を主体とする地質と支川上流部の急峻な地形のために流出土砂の多いことが特徴である（流域形状比：0.19）。とくに河床は花崗岩が崩壊風化した透水係数の大きなアルコースサンドから構成されており、本川の中流部から下流部にかけては河川水の伏没浸透が顕著な失水河流となっている。したがって鈴鹿川水系においては、河川水と地下水とが一体となった水管理・流域管理を遂行することが極めて重要な課題である。図-1に水系の概念図を示す。

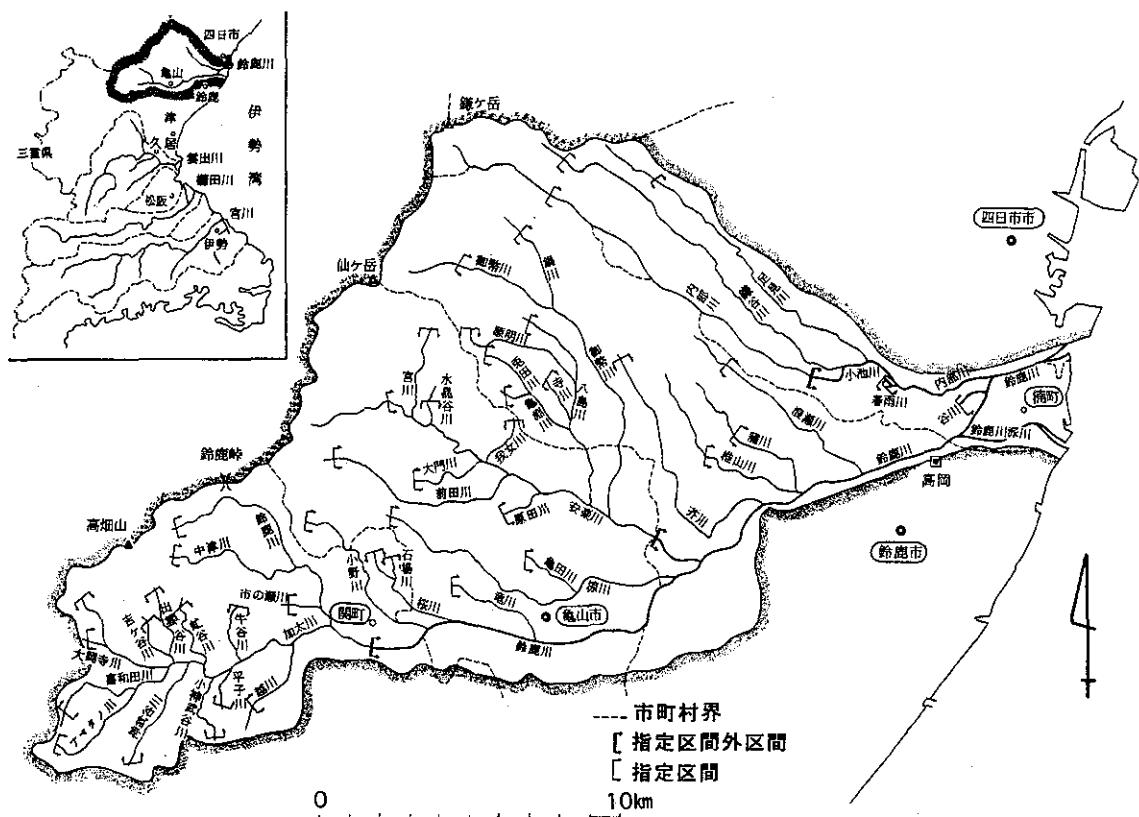


図-1 鈴鹿川水系概念図

鈴鹿川は渓谷美に恵まれた多彩な自然環境を背景に、川と人、川と地域との係わりを通して豊かな社会環境を育んできた。近年は、良好な河川環境の保護と創造をめぐる流域圏

の広域的な取り組みに加え、地域のコミュニティ形成の場として、さらには動植物にとっての貴重な棲息の場として、一層重要な役割を担っている。

I - 2 . 河川名称の由来

大海人皇子が東国への途中、鈴鹿川の洪水に遭遇し難渋していたところ、駅路鈴をつけた鹿が現われ、その背に乗って川を渡ることができたという伝説から「鈴鹿」の名がついたとされる。

I - 3 . 歴史

古来より鈴鹿川に沿う道は、近江・大和方面への重要な交通路として利用されてきた。流域には往時の面影が今だ色濃く残されており、多くの史跡や文化財が残されている。本川の左岸に広がる台地・段丘には旧東海道が通じ、坂下・関・亀山・庄野・石薬師・四日市の宿場町が位置する。とくに鈴鹿郡関町には、古代三関の一つである「鈴鹿の関」が置かれていたことで名高い。鈴鹿峠は標高378mの地点を通っており、かつては伊勢（三重県）と近江（滋賀県）の国境いを形成する鈴鹿山脈を越える峠の中で最も重要度の高いものであった。交通の要衝として知られ、仁和2（886）年に開かれたと言われる。

流域内に残る代表的な文化財・遺跡には、地蔵院本堂・伊藤本陣跡・東の追分・西の追分（鈴鹿郡関町），亀山城跡・野村一里塚（亀山市），伊勢国分寺跡・白鳥塚古墳・王塚古墳・石薬師一里塚（鈴鹿市），日永の追分・河原田の常夜灯（四日市市），楠城址・正覚寺（三重郡楠町）等があり、本川沿いに旧街道が通る流域の性格を反映して、近世に至る史跡や東海道53次の旧宿駅をしのばせる町並みが残されている。

I - 4 . 流域の特性と現況

I - 4 - 1 概要

鈴鹿国定公園に指定されている流域西北部の鈴鹿山脈東麓は、標高1,000mを越える山なみが連なる個性ある景観を呈しており、とくに上流部は花崗岩質の奇岩や断崖・渓谷美に恵まれている。多くの峡谷をはじめ、狩野元信ゆかりの筆捨山の名勝がある他、広重の浮世絵にも坂下・庄野の鈴鹿川が描かれるなど、鈴鹿川は街道の歴史と深い係わりを持ってきた。

現在では国道1号線・25号線が中部と近畿を結ぶ重要な交通路として機能し、東海自然歩道が開かれ、鈴鹿山脈最高峰の御在所岳（標高1,209m）や山麓の湯の山温泉と合わせて多くの観光客・登山客を集めており、四季を通じて賑わいを見せている。

I - 4 - 2 地形

本川上流域と加太川流域には渓谷が発達し、本川と加太川との合流点からは鈴鹿郡関町と亀山市の市街地をのせる段丘状の平坦地が分布する。さらに中流部の鈴鹿市に入ると、本川左岸には鈴鹿山麓に源を発する古い扇状地が発達し、その間を流下する支川が合流する。これに対して右岸は河口に至るまで沖積平野が開け、そのほとんどが水田として利用されている。下流部に入り鈴鹿市域を過ぎると沖積平野が一帯に広がり、左岸には四日市市、右岸には三重郡楠町の市街地がそれぞれ開ける。

I - 4 - 3 地質

鈴鹿川流域では、地質が地形分類によく対応している点が特徴である。流域の上流部に当たる鈴鹿山脈の山体は中世代の花崗岩類が主体となっており、山麓から中流部の丘陵にかけての一帯には新世代第三紀の奄芸層群が分布する。中流部・下流部には第四紀洪積層から形成される段丘が卓越し、さらに下流の低地部は最新世沖積層から形成されている。

I - 4 - 4 気象

流域はほぼ全域が東海型気候区に属し、年平均気温は14~15°Cである。

年降水量の平均値は平野部では1,800mm内外であるが、上流部では2,105mm（加太）・2,438mm（野登）に達する。野登地点における昭和28（1953）年以降の最多年降水量は3,363mm（昭和49〔1974〕年）であり、最多日降水量472mm（昭和49〔1974〕年7月24日）が記録されている。

I - 4 - 5 水文・流況

基準地点高岡における鈴鹿川の流況を表-1に示す。

比流量の値から判断されるように、豊水～渴水、ならびに年平均値ともに値が小さく、とくに平水以下の流量の小さいことが特徴である。これは、流域上流部での山地の崩壊が進んでいるために降雨時の直接流出量が大きいこと、上流部の河床勾配が比較的大きく降雨に伴う流出時間が比較的短いことに加え、中流部から下流部にかけての河川水の伏没浸透現象が著しいことに起因している。鈴鹿川水系では、水質を含めた流水の正常な機能を維持するために必要な流量の確保が課題となっている。

表-1 鈴鹿川基準地点「高岡」の流況

（流域面積 268.6km²；昭和32〔1957〕～平成7〔1995〕年）

	豊水	平水	低水	渴水	年平均
流量 (m ³ /sec)	10.33	5.06	2.41	0.35	11.62
比流量 (m ³ /sec·100km ²)	3.85	1.88	0.90	0.13	4.32

I - 4 - 6 水質

鈴鹿川水系における水質の環境基準類型と測定地点は図-2に示すとおりであり、環境基準の類型はAA（勘進橋・鈴国橋），およびA（中富田橋・庄野橋・高岡橋・内部橋・小倉橋・河原田橋）の2種類が指定されている。

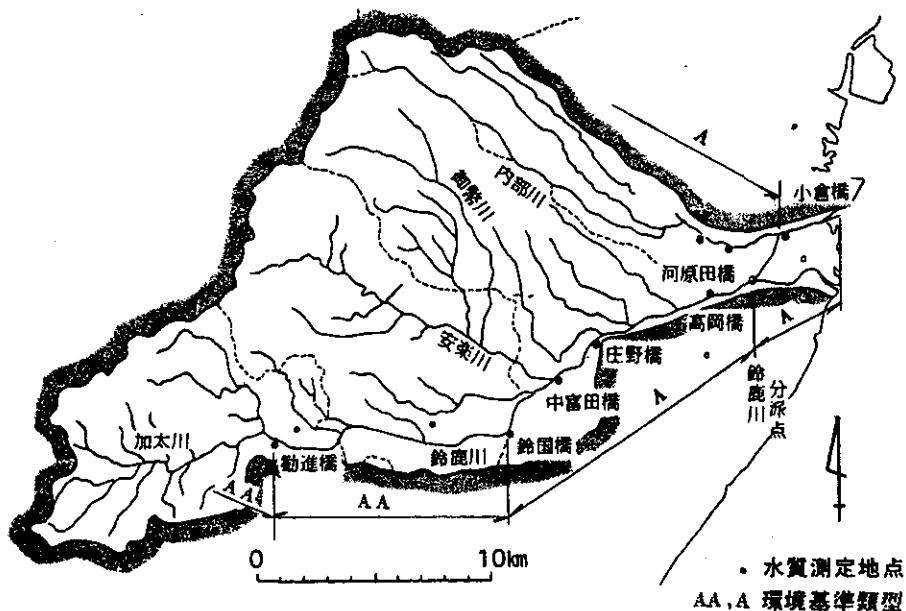


図-2 鈴鹿川水系の環境基準類型と測定地点（平成9年度現在）

図-3は、上記の水質測定地点における昭和61（1986）年度以降のBODの経年変化を示したものであり、平成7（1995）年度の測定結果によれば、8地点の中で鈴国橋地点のみが環境基準を達成することができなかった。

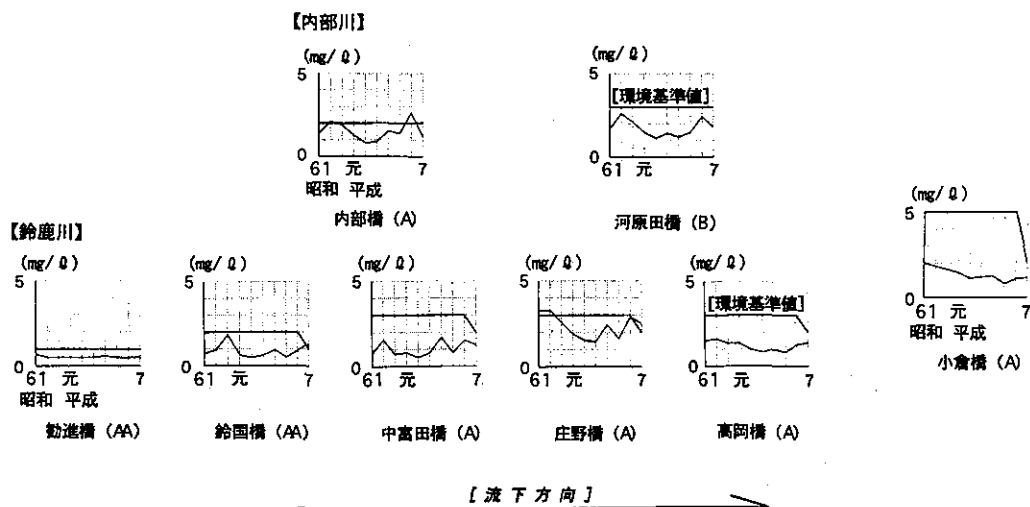


図-3 鈴鹿川水系におけるBOD(75%)の経年変化

I - 4 - 7 植物

流域の植生帯は暖帯林から温帯林に属するが、大半が二次林によって占められており、自然植生が見られる地域は、標高の高い山間部や丘陵地の寺社林等に限定されている。

保護すべき貴重な植物には、県指定天然記念物となっている入道ヶ岳のイヌツゲ・アセビ群落や鎌ヶ岳・野登山のブナ原生林がある他、宮妻峡のカエデ科植物群落・羽黒山の岸壁植物群落が知られている。また流域の近くでは、金生水沼沢植物群落が国指定天然記念物となっている。

上記に加え水辺の植生としては、多年生草本群落のツルヨシ群落、ヤナギ高木林のジャヤナギ・アカメヤナギ群落、落葉高木林のムクノキ・エノキ群落があり、鈴鹿川派川の河口付近には塩沼地植物群落のホソバノハマアカザ群落・アイアシ群落の分布がみられる。

I - 4 - 8 動物

動物では、国指定特別天然記念物のニホンカモシカがとくに有名であり、鈴鹿川水系では内部川・鍋川・御幣川等の源流域の山地に生息している。また、鎌ヶ岳周辺には県指定天然記念物となっているキリシマミドリシジミが生息し、安楽川中流部では、国指定天然記念物のネコギギの生息が確認されている。

この他にも、ニホンザル・キツネ・シカ等の哺乳類、モリアオガエル・ヒダサンショウウオ等の両生類、ブッポウソウ・コノハズク等の鳥類、ムカシトンボ・ムカシヤンマ等の昆虫類が分布生息している。

魚類については、近鉄鈴鹿川橋梁より下流部が感潮区間となっていることから、主としてボラ・スズキ・マハゼ等の汽水性魚類の生息が確認されている。淡水区間では、オイカワ・ギンブナ等がほぼ全域にわたって生息している。

I - 4 - 9 河川空間環境

本川の下流部では、河口より1.4~5.1km付近にかけて両岸に発達する比較的幅広い高水敷を利用し、鈴鹿川緑地（四日市都市計画緑地）が設けられている。とくに、左岸の内部川との合流点付近の高水敷は幅が約100mあり、野球場・サッカー場・ローラースケート場の施設が整備されている。本川中流部では、定五郎橋から庄野橋にかけて発達する高水敷が鈴鹿川河川緑地（鈴鹿都市計画緑地）に指定されている。右岸はとくに高水敷が広く発達しているため、野球場やサッカー場が整備されている。また、鈴鹿川緑地を起点としてサイクリングロードが下流7km付近まで伸びている。

これら2つの緑地とサイクリングロードの他にも、各所に小規模な運動広場が見られ、牧草採草地としても利用されている。堤外民地は中流部の左岸と中流から上流部にかけての右岸に若干残されており、大半が農耕地として利用されている。

鈴鹿川派川については、左岸の五味塚橋付近にやや幅の広い高水敷があつて農耕地として利用されている他、分派点付近右岸の高水敷は樹林地となっている。

支川内部川においては、合流点右岸の高水敷が鈴鹿川緑地の一部となっている他はほとんど高水敷が存在せず、河川利用としては、左岸4.8km付近に小規模な児童公園がある程度である。

安楽川では、下流部に幅10~50mの高水敷があり、右岸の高水敷の一部が運動広場とし

て利用されている。

前述したように鈴鹿川水系の上流域は鈴鹿国定公園に指定されており、内部川上流の宮妻峡・御幣川上流の小岐須渓谷・安楽川上流の石水渓には、渓谷美を背景にキャンプ等の施設が整備されており、四季を通じて行楽の賑わいを見せている。椿大神社のほとりを流れる鍋川上流にも椿渓谷があって、同じくキャンプ場として親しまれている。

なお、本川23.5km付近（野村橋）より上流の本・支川には共同漁業権が設定されており、アユ・アマゴ・ニジマス漁を中心とする鈴鹿川漁業共同組合がある。

I - 5 . 流域の社会条件

I - 5 - 1 面積、人口

流域面積323.0km²の内、平地はその約40.4%に当たる130.5km²を占める。流域に關係する自治体は亀山市・鈴鹿市・四日市市と鈴鹿郡関町・三重郡楠町の3市2町であり、流域内人口は約86,000人である。

I - 5 - 2 土地利用、産業

流域の中流部に分布する傾斜の緩やかな丘陵地では、茶畠を中心とした畠地利用が盛んに行われている。その一方、下流部の都市近郊では近年、住宅団地の開発と市街地の拡大が進んでおり、土地利用は都市化に向けて急速な展開を見せている。

旧東海道と大和街道は中部・近畿の両圏を結ぶ交通路としてますます重要な役割を果たしており、鈴鹿峠越の国道1号線、加太越の国道25号線、JR関西本線に加え、計画中のバイパスが流域の開発にさらに拍車をかけている。

沿川の主要都市の産業としては、わが国屈指の良港を有する四日市市臨海部の石油コンビナートが代表的であり、化学・電気の他、鈴鹿市の紡績・車輛製造、亀山市のローソク・製糸、楠町の繊維・醸造等が盛んである。

I - 6 . 洪水記録

鈴鹿川水系は、上流部がすべて砂防指定地となっていることからも明らかのように、鈴鹿山脈からの土砂の流出量が大きいために河床の上昇を抑えることが重要な課題となっており、古来より洪水に伴う水害と土砂災害に対する危険性の高い河川であった。支川の内部川や御幣川の流域でも多量に流出する土砂のために流路が安定せず、土砂に起因する問題が多く、鈴鹿川水系では江戸時代より鍋川の神戸堤を始めとする砂防工事が進められてきた経緯がある。

古く江戸時代には、慶安3（1650）年から天保8（1837）年にかけて多くの風水害の記録が残されており、とくに鈴鹿市庄野付近の堤防がしばしば決壊したと言われる。当時右岸一帯は神戸の城下であったことから、左岸堤を強化することが禁止されており、女人堤防（現・鈴鹿市庄野町汲川原）の悲話が伝えられている。

明治年間では、明治13（1880）年・29（1896）年・37（1904）年・43（1910）年の災害が甚大であったとされる。その中でもとくに、明治29（1896）年9月7日の台風による水害は応安3（1370）年以来の未曾有の災害をもたらし、上流部山地の崩壊による土石流と合わせ、河川の氾濫と耕地の埋没が各所で多発した。

昭和期に入ると、昭和13（1938）年8月1日の台風は日降水量435mmに達し、その被害は本川の破堤延長698m、耕地1,700haにのぼる惨状となり、昭和17（1942）年に始まる直轄治水事業の契機となった。昭和24（1949）年には恒久的な治水対策の必要性が認められ、総体計画が樹立された。

表-2に基準地点高岡における最高流量の推定値をもとに、鈴鹿川における過去の代表的な洪水の一覧を示した。

表-2 鈴鹿川における代表的な洪水一覧

順位	洪 水 名	生 起 年 月 日	最 大 時 間 雨 量			最高流量 (m ³ /sec) 〔基準地点：高岡〕
			生起日時	降雨量(mm/時)	観測地点	
1	昭和49年：低気圧	昭和49(1974)年 7月25日	7月25日 7時	100.0	龜 山	2,670
2	平成 7年：低気圧	平成 7(1995)年 5月12日	5月12日15時	93.0	龜 山	1,907
3	昭和40年：24号台風	昭和40(1965)年 9月17日	9月17日20時	57.0	雲母峯	1,818
4	昭和34年： 7号台風	昭和34(1959)年 8月14日	8月14日 3時	71.3	龜 山	1,773
5	平成 5年： 14号台風、秋雨前線	平成 5(1993)年 9月 9日	9月 9日10時	70.0	野 登	1,718
6	昭和36年： 6号台風、梅雨前線	昭和36(1961)年 6月27日	6月27日 6時	70.0	山之坊	1,593
7	平成 2年：19号台風	平成 2(1990)年 9月20日	9月19日22時	44.5	加 太	1,237
8	昭和31年：15号台風	昭和31(1956)年 9月27日	9月27日 9時	66.9	龜 山	1,233
9	平成 2年：28号台風	平成 2(1990)年11月30日	11月30日18時	43.5	鈴 鹿	1,210
10	昭和46年：23号台風	昭和46(1971)年 8月31日	8月30日19時	80.0	加 太	1,194

最高流量は高岡地点の推定値を示す（平成8〔1996〕年まで）。

I - 7 . 治水

I - 7 - 1 河川計画

（1）治水事業

鈴鹿川の改修工事は昭和17（1942）年に着手されたが、戦争による事業の縮小のために進捗が遅れ、その後も度重なる災害を受けてきた。とくに昭和28（1953）年の台風13号と昭和34（1959）年の伊勢湾台風によって大きな被害を受け、これを機に河口部において一連の伊勢湾等高潮対策事業が着手され、昭和38（1963）年に完成をみた。さらに昭和42（1967）年には一級河川に指定され、基準地点の高岡における計画高水流量が2,300m³/secと定められ、堤防の築造や護岸・樋管・橋梁の改修が実施してきた。

現在の改修事業は昭和46（1971）年の工事実施基本計画に基づいて実施されているが、昭和49（1974）年7月25日の低気圧による洪水では、支川内部川・安楽川の流域に伊勢湾台風を上回る大きな被害が発生した。その後、昭和63（1988）年に計画の部分改定を行うとともに、重要で緊急度の高い本川下流部と鈴鹿川派川地区、および内部川下流部を中心とした災害関連地区を重点施行箇所として改修事業が進められている。

流域の開発が急速に進む中で治水安全度が未だ十分とは言えないことから、経済の発展

や社会環境の変化に対応するため、昭和46(1971)年には高岡地点における安全度を1/150年と定め、計画高水流量を $3,900\text{m}^3/\text{sec}$ とする計画に変更された。

(2) 改修計画

前項で述べたように、鈴鹿川本川・鈴鹿川派川・内部川・安楽川の大臣管理区間における治水安全度は1/150年であるが、これを満足させるためには長期にわたる歳月を必要とする。したがって沿川地域に見合う基盤整備として、戦後最大であった昭和49(1974)年7月の洪水に相当する規模の出水に対応することができるよう、21世紀初頭に向けた整備目標を治水安全度1/30年に置いて現在改修事業を推進させている。

表-3に鈴鹿川の改修計画の概要を、図-4に流量配分の模式図をそれぞれ示す。すでに記したとおり基準地点高岡における計画高水流量は $3,900\text{m}^3/\text{sec}$ であり、この内の $1,200\text{m}^3/\text{sec}$ を鈴鹿川派川に分派し、さらに下流で内部川の合流量 $800\text{m}^3/\text{sec}$ を合わせ、塩浜地点において $3,500\text{m}^3/\text{sec}$ とし、その下流では河口まで同じ流量としている。

表-3 鈴鹿川の改修計画概要

氾濫防護区域		大臣管理区間内： 86.0km^2
改修区間延長		本川： 28.5km , 派川： 4.0km , 内部川： 6.8km , 安楽川： 1.9km
計画高水流量		本川： $3,900\text{m}^3/\text{sec}$, 派川： $1,200\text{m}^3/\text{sec}$, 内部川： $800\text{m}^3/\text{sec}$, 安楽川： $2,600\text{m}^3/\text{sec}$
計画高水勾配		本川： $1/217 \sim 1/750$, 派川： $1/517$, 内部川： $1/146 \sim 1/1,000$, 安楽川： $1/333$
計画河幅		本川： $180 \sim 380\text{m}$, 派川： $120 \sim 220\text{m}$, 内部川： $60 \sim 140\text{m}$, 安楽川： $180 \sim 200\text{m}$
計画堤防断面	天端幅	本川・派川・安楽川： 6.0m , 内部川： 4.5m
	天端余裕高	本川・派川・安楽川： 1.5m , 内部川： 1.2m
	法勾配	本川・派川・安楽川・内部川；表1:2, 裏1:2.0~1:2.5

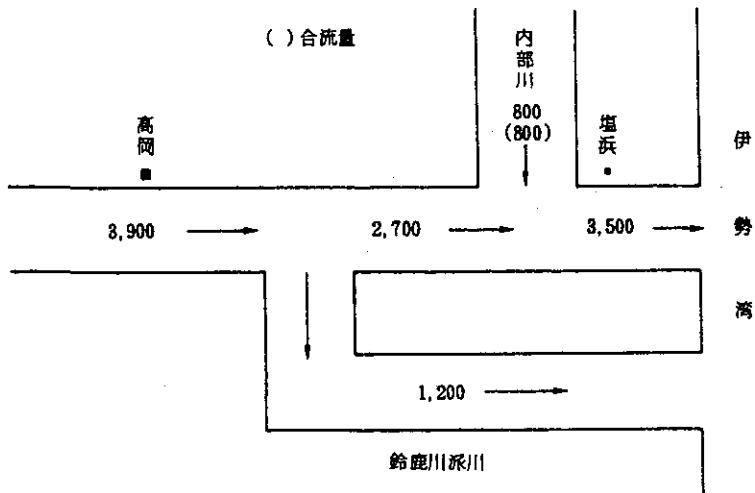


図-4 鈴鹿川水系の流量配分（単位： m^3/sec ）

I - 7 - 2 河川工事

鈴鹿川の河川改修は、本川が昭和17（1942）年より直轄事業として着手され、部分的には高さや幅の不足する堤防が残されているものの、下流から安楽川合流点までの堤防はほぼ概成している。ただし、さらに上流部については改修の行われていない区間が多く、洪水時における流下能力の不足や堤防の老朽化などの課題を抱えている。

鈴鹿川水系では、鈴鹿川派川と内部川の改修事業をさらに進捗させると共に、目標とする治水安全度の確保に向けて、土地利用の変化に対応した総合的な流域整備を早急に進める必要性が高い。同時に、地域の発展を支える生活の基盤として、また鈴鹿国定公園に代表される豊かな自然を生かす空間として、川づくりを進めていくことが重要である。

洪水に対する安全性の向上はもとより、河川の持つ水と緑のオープンスペースの効用、ならびに河川環境の保全と創造に対する期待がますます高まっている今日、これらの多様な社会的ニーズに応えることができるよう、親水性豊かな河川環境の整備が鈴鹿川で現在進められている。

II. 雲出川水系

II-1. 流域の概況

II-1-1 概要

雲出川は、三重・奈良両県の県境を形成する布引山地の三峰山（標高1,235m）に源を発する一級河川であり、一志郡美杉村で伊勢地川を合わせて北流し、八手俣川と合流する。中流部の一志郡白山村家城付近の河道には奇岩が多くみられ、「家城ライン」と呼ばれる渓谷美の景勝地を流下した後、支川藤川・八対野川と合流して東流し、伊勢平野に至る。さらに久居市内で榎原川と長野川を合わせて大きく蛇行し、波瀬川および中村川と合流する。その後は川幅・流量ともに大きくなり、久居市と一志郡三雲町の境を流下した後、河口より2.7km地点（一志郡香良洲町の西端）において雲出古川を分派して伊勢湾に注ぐ。流域面積は550km²、幹川流路延長は54.6kmである。

雲出川は、豊かな自然を背景に先史より歴史・文化を流域に醸成させてきた。今後も流域に固有の自然・文化を継承していく上で、雲出川は重要な役割を果たしている。

II-1-2 河川の利用状況

(1) 農業用水

雲出川の豊かな水量は古来より農業用水として中・下流域を灌漑し、沖積平野では「一志米」の生産を支えてきた。

江戸時代には、慶安2（1649）年、3ヶ年をかけて雲出井（くもずい）用水が開削されたが、これは久居市戸木（へき）に井堰を設けて取水し、津市雲出・高茶屋まで13km余の水路で導水するもので、雲出村7郷をはじめ、約6,000ha、1万石の土地が潤った。このほかの江戸時代の用水としては、慶安元（1648）年の中村川の古田井、承応4（1655）年の中村川の三郷井、元禄11（1698）年本川庄村・其村に堰を設けた新井、承応2（1653）年一志町高野で取水する高野井、享保14（1729）年の家城川口井水等がある。また丘陵部には、文政3（1820）年の惣谷（そうだに）池等の多くの溜池が造られた。

現在は許可・慣行あわせて200件以上の灌漑施設があり、中勢地域の約4,600haの農地へ灌漑用水を供給している。規模の大きな施設としては昭和47（1972）年完成の君ヶ野ダムと昭和48（1973）年完成の滑（なめり）湖があげられ、君ヶ野ダムでは流域全体で、津市・久居市・一志町・嬉野町・三雲町・香良洲町の2市4町、約3,100haに年間480万m³の農業用水が確保されている。

(2) 生活用水・工業用水

上水道の利用は取水量1.019m³/secの県営中勢水道の規模が最大であり、流域内の市町別では津市・久居市・一志町・白山村・嬉野町・三雲町・香良洲町2市5町の上水道水源としても利用されている。工業用水の利用には県営中伊勢工業用水道（取水量：0.625m³/sec）があり、中勢地域に給水を行っている。

(3) 発電用水

上流部に中部電力㈱竹原発電所があって、水力発電用に最大1.11m³/secの水が利用されている。

H - 1 - 3 流域および河川の特徴

雲出川流域では、流域内に位置する市町村による流域圏としての組織づくりと活動が熱心に進められていることが大きな特徴であり、河川環境の保護の観点から上流・下流のまとまりと交流が活発に行われている。小中学校における環境教育の一環として、水生生物を指標とした河川水質の調査も実施されており、生活排水に起因する川の汚れを改善し良好な水質を次の世代に引き継いでいくことの大切さに対する啓発と実践が試みられている。

流域の人々にとって川をより身近なものと捉えることによって環境を守っていこうとするこれらの活動は、雲出川が流域の市町村の水道水源として重要な地位を占めていることと深く関係している。たとえば支流長野川に水源を持つ津市の上水道は、厚生省「おいしい水研究会」が昭和60（1985）年に全国の人口10万人以上の都市を対象に選定した水道水のおいしい32都市の一つに選ばれている。これは表流水を水源とする数少ない貴重な例であり、雲出川の水質の良好さを裏づけている。

一方、雲出川の流路は本川・支川ともに蛇行が著しいために古来より水害が繰り返されてきた。霞堤や遊水地の存在は洪水の被害を軽減させる上で重要であった。図-5に雲出川水系の概念図を示す。

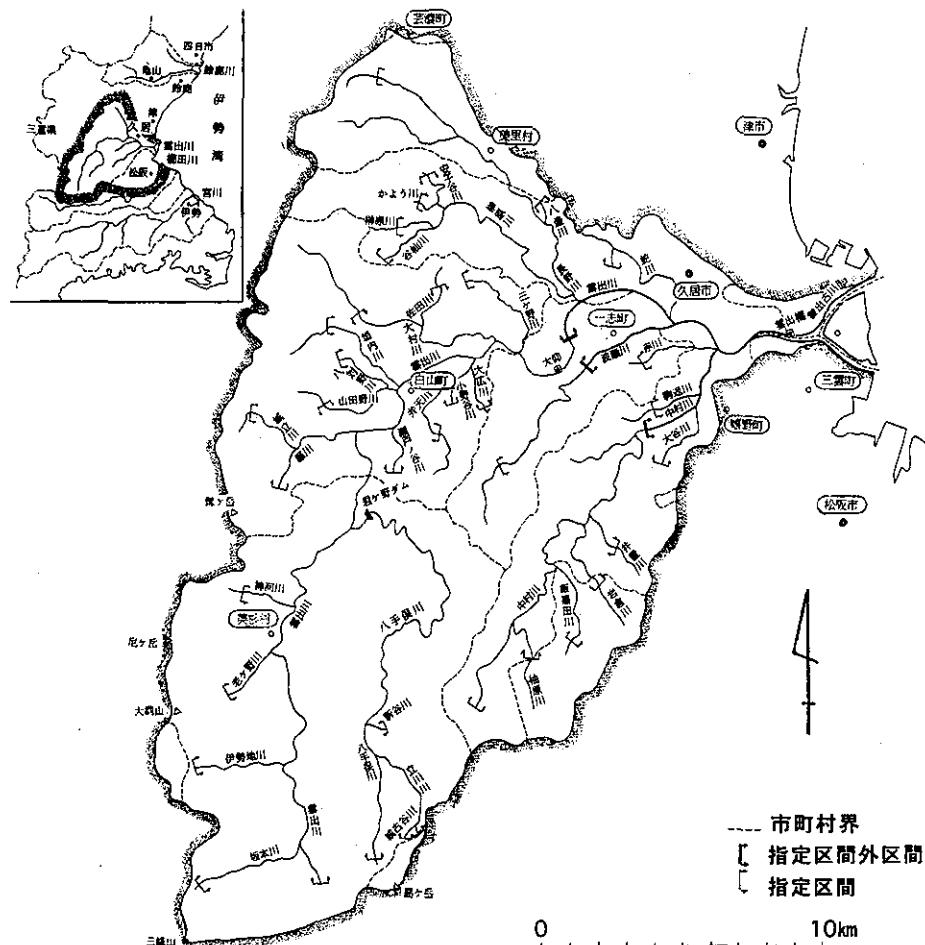


図-5 雲出川水系概念図

II - 2 . 河川名称の由来

雲出川の名は、河口部一帯の塩田の塩釜から立ちのぼる煙の様子が雲のように見えたことからという説と、上流山地部に雲が多く、渦を巻く様子が下流部からよく見えたことからという説とがある。

II - 3 . 歴史

中・下流域は、先史から古代より大和方面との文化交流が盛んであり、向山古墳（嬉野町）に代表される古墳や遺跡が数多く残されている。

この地域の大和と伊勢を結ぶ交通路としての重要性は中世から近世にかけても変わらず、成願寺・白山比咩（しらやまひめ）神社等には、この時代の国指定を含む文化財が多く所蔵されている。

また本川上流及び八手俣川流域にあたる美杉村には、霧山城址・北畠氏館跡庭園・真福院等、伊勢国司として中世にこの地で一大勢力をもつた北畠氏関連の史跡が多い。

近・現代に至って、鉄道の発達とともに、伊賀街道、参宮街道等の近世に栄えた街道の利用は減り、各宿場は衰退していくが、水運を活かして振興された林業が現在にも受け継がれている。

II - 4 . 流域の特性と現況

II - 4 - 1 概要

自然公園としては、布引山地から高見山地にかけての一帯が室生赤目青山国定公園に、美杉村のほぼ全域と嬉野町の一部が赤目一志峠県立自然公園に、津市と香良洲町の臨海部は伊勢の海県立自然公園に指定されている。流域内にはこれらの自然環境を活かして開けた観光地が数多く見られ、流域西部の青山高原は、標高600～800mの隆起準平原で、ゴルフ場・別荘・キャンプ場・ハイキングコースが分布し、中部近畿地方からのリゾートとして知られている。また久居市の榎原温泉は、「枕草子」にも七栗（ななくり）の湯として、有馬・玉造の湯とともに推賞され、古来より名高い観光地の一つとなっている。さらに白山町の亀ヶ広・家城ライン、美杉村の君ヶ野ダム（八手俣川）、奥一志峠等は雲出川の河川景観を楽しむ景勝地として、県内・県外からの来訪客で賑わう。

II - 4 - 2 地形

本水系は三重県のほぼ中央部に属し、流域を南に接する櫛田川沿いに走る中央構造線のすぐ北側の地帯にあたる。上流部は高見山地に含まれ、600～1,000m級の山々に囲まれる間を蛇行しており、平地は谷底平野としてわずかに存在するにすぎない。

中流部に入ると、津市・久居市・白山町・嬉野町の一帯にわたって分布する一志層群の中を流れ、周辺はなだらかな丘陵地形となる。

中流から下流域にかけては沖積平野の中を大きく蛇行しつつ流下する形となり、両岸には広大な水田地帯が開けてくる。沖積平野の周囲には段丘層が見られ、特に左岸の久居市街地をのせる段丘はよく発達している。

河口部は沖積平野と沿岸部の干拓地形となり、ほとんどが水田として利用されている。また、香良洲町の沿岸部には砂浜も見られる。

II - 4 - 3 地質

流域の地質は花崗岩が主体であるが、所々に領家変成岩類の貫入が見られる。

II - 4 - 4 気象

流域の気候はほぼ全体が東海型気候区に属し、年平均気温は15°C内外である。流域内の年降水量は、川上で2,503mm（昭和34〔1959〕年以降平均値）、垣内（かいと）では1,897mm（昭和43〔1968〕年以降平均値）である。降雨は6月～9月の梅雨・台風期に集中しており、平成4（1992）年8月18日には川上地点において最多日降水量448mmが記録されている。

II - 4 - 5 水文・流況

雲出川水系の流況は、君ヶ野ダムの流量調節等に支えられて比較的安定している。大仰（おおのぎ）における渴水比流量は $0.96 \text{ m}^3/\text{sec} \cdot 100\text{km}^2$ （昭和36〔1961〕年以降の平均値）であり、この値は鈴鹿川・櫛田川・宮川を含めた三重四川の中では最大である。雲出川の流量と比流量の値を、基準地点である大仰（おおのぎ）について示せば表-4のとおりである。

表-4 雲出川主要地点「大仰」の流況

（流域面積 304.2km²；昭和36〔1961〕～平成7〔1995〕年）

	豊水	平水	低水	渴水	年平均
流量 (m ³ /sec)	12.92	7.19	4.70	2.91	14.96
比流量 (m ³ /sec·100km ²)	4.25	2.36	1.55	0.96	4.92

II - 4 - 6 水質

雲出川水系における水質環境基準の類型は図-6に示すとおりであり、下流部に至るまでA類型に指定されている。

中流部に位置する大仰（おおのぎ）橋地点（類型指定A）におけるBOD75%値の経年変化を見ると、図-7のように基準値を下回っており、水質は比較的安定している。

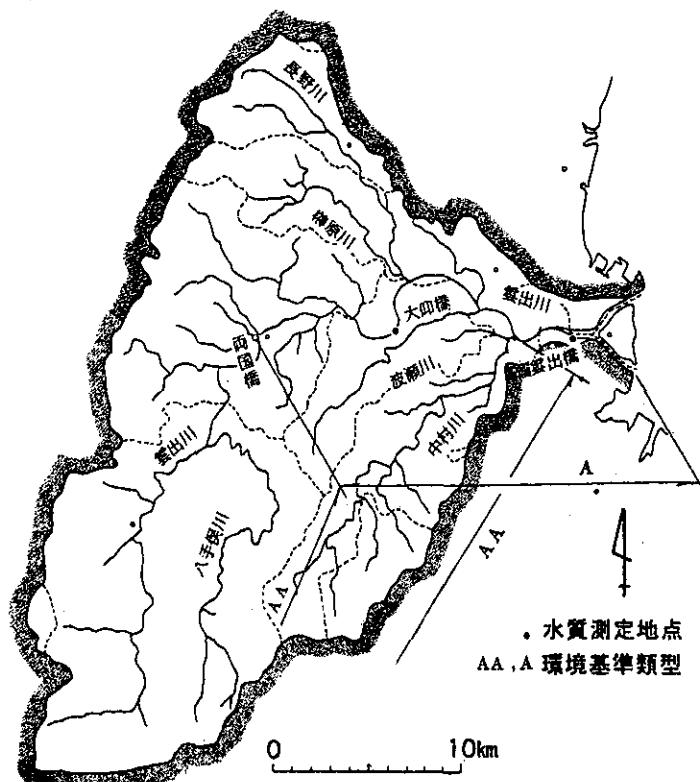


図-6 雲出川水系の環境基準類型と測定地点（平成9年度現在）

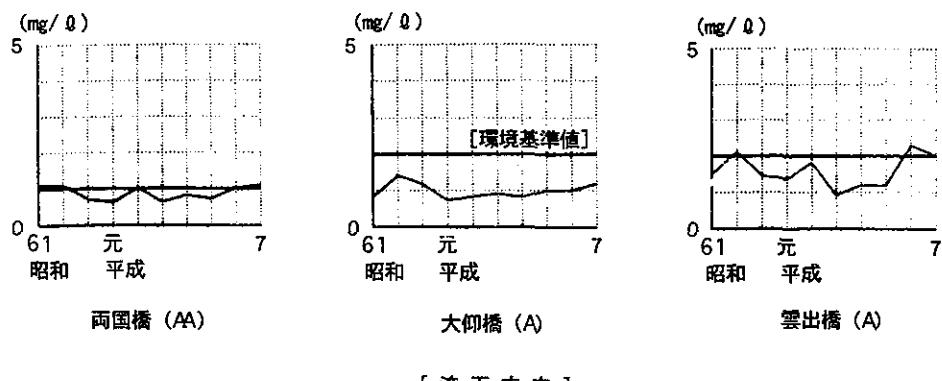


図-7 雲出川水系におけるBOD(75%値)の経年変化

II-4-7 植物

植生帶は、暖帯林から温帯林に属する。自然植生はブナクラス域の自然林が本川最上流部の高見山地にのみ見られるが、流域の人々の植林にかけた努力を反映して、人為的影響をうけた二次林が多く、大半を山林地が占める緑被度の高い流域を形成している。

保護すべき貴重な植物群としては、敏太（とした）神社、白山比咩（しらやまひめ）神社（久居市）のツブラシイを主体とする常緑広葉樹林、三多氣の桜、青山高原に分布するヤマツツジ・モチツツジ・湿性植物の群落、矢頭（やす）山のイヌブナを主体とする落葉広葉樹林等があげられる他、矢頭の大スギ、東平寺（美杉村）のシイノキ樹叢、真福院（美杉村）のケヤキは県指定天然記念物となっている。

II-4-8 動物

動物としては、雲出川中流にネコギギ、垣内川（白山町）にオオサンショウウオの生息が知られており、いずれも国指定天然記念物となっている。また、赤目一志峠県立自然公園に位置する美杉村は、オオムラサキ、ギフチョウ、ゲンジボタル、ムカシトンボ等の貴重な昆虫の宝庫となっている他、雲出川河口部は、シギ、チドリ、カモ等の水鳥の県下有数の渡来地として有名である。

天然記念物では、榎原（久居市）及び柳谷（美里村）の貝石山（国指定）があって、約2,000年前の貝の化石を多く出土する。

II-4-9 河川空間環境

雲出川本川の直轄区間は概して広い高水敷を有しており、特に左岸2.5~7.5kmの高水敷は100~150mの幅に発達し、5.4~7.2km付近は都市計画緑地として雲出川緑地（久居市）が整備され、テニスコート・野球場・サイクリングロード等に利用されている。

また運動施設として、右岸5.3km付近にソフトボール場（三雲町）、右岸8.9km及び左岸9.8km付近にゲートボール場（久居市）、左岸4.0km付近に野球場（津市）等に利用されているほか、各所に採草地が見られる。

指定区間となる中流部では、白山町の亀ヶ広および家城ラインが雲出川のおりなす渓谷美を楽しむ景勝地として、あるいはアユ・シラハエ等の釣場として利用されている。

また仁徳天皇と岩野姫を祀る若宮八幡宮は、拝殿近くに雲出川水源のみそぎの滝があり、行者の姿も数多く見られる。

支川八手俣川では、君ヶ野ダムの水面を利用した村営のレジャー施設があって、雲出川上流部の観光の要となっている。

雲出古川は、右岸に幅20m程度の高水敷が見られる。また、河口の一部では係船施設が設けられている。

支川中村川では、右岸1.0~1.5kmの河川空間内に桜並木があり、良好な景観とあいまって、花の季節には賑わいを見せている。

なお、本川7km付近（近鉄名古屋線橋梁）より上流の本・支川には、共同漁業権が設定されており、アユ・アマゴ漁を中心とした2つの漁業協同組合がある。

II-5. 流域の社会条件

II-5-1 面積、人口

流域内には、津市・久居市・松阪市、三雲町・嬉野町・香良洲町・白山町・一志町・飯南町・芸濃町、美杉村・美里村の3市7町2村があって、流域内人口は92,000人となっている。

II-5-2 土地利用、産業

上流域はいわゆる過疎地帯であり、人口密度は極めて低いが、中流域から下流域では津方面の通勤圏の拡大とともに近年の人口増加が目立っており、特に第二次・第三次産業人口の占める割合は75%を超えていている。

主要産業は、一志町・嬉野町・三雲町一帯の稻作（一志米）を中心とする農業、美杉村・白山町に広がる造林地に展開する林業等が盛んである。中・下流域では久居市の繊維、津市臨海工業地帯を中心とした造船等の諸工業も盛んである。また、近年は各市町村とも自然資源を活かした観光開発にも意欲的にとりくんでいる。

II-6. 洪水記録

記録によれば、大永2（1522）年の大洪水に始まり、江戸時代には30回以上もの洪水被害に見舞われている。弘化3（1846）年には雲出川堤の補修の記録がある。明治期に入ると県の治水条例に基づき河川改修が行われたが、乱流の著しい箇所に水制工や護岸工を施すにとどまつたとされる。本格的な改修は戦後になって開始され、昭和26（1951）年に三重県による上流部の砂防工事が始められた。その後雲出川水系は、昭和28（1953）年の13号台風、昭和29（1954）年の14号台風によって多大な被害を受けたために、県では昭和31（1956）年に改修計画を策定し、中流部・下流部の局部的な改修工事が着手された。

昭和34（1959）年には伊勢湾台風によって未曾有の大出水となり、流域は大きな被害を被った。昭和36（1961）年に直轄改修に着手、昭和41（1966）年には一級河川となり、工事実施基本計画が策定されて改修工事が進められるに至った。下流部では昭和38（1963）年に伊勢湾等高潮対策事業が完成し、昭和47（1972）年には県営君ヶ野ダムが完成した。その後の大きな被害としては、昭和46（1971）年の29号台風、昭和57（1982）年の10号台風があげられる。現在では昭和61（1986）年に改定された工事実施基本計画に基づき、上流左岸一帯と右岸無堤地の対策が進捗中である。

表-5に基準地点大仰（おおのぎ）における最高流量の推定値をもとに、雲出川における過去の代表的な洪水の一覧を示した。

表-5 雲出川における代表的な洪水一覧

順位	洪水名	生起年月日	最大時間雨量			最高流量 (m ³ /sec) 〔基準地点：大仰〕
			生起日時	降雨量(mm/時)	観測地点	
1	昭和34年：伊勢湾台風	昭和34(1959)年 9月26日	9月26日20時	59.4	宇気郷	3,250
2	昭和57年： 前線、10号台風	昭和57(1982)年 8月 2日	8月 1日21時	68.0	君ヶ野ダム	2,912
3	平成 5年： 秋雨前線、14号台風	平成 5(1993)年 9月 9日	9月 8日 9時	89.0	白山	2,133
4	平成 2年： 秋雨前線、19号台風	平成 2(1990)年 9月20日	9月19日22時	60.5	川上	2,120
5	昭和40年：24号台風	昭和40(1965)年 9月18日	9月17日21時	51.0	長野	2,037
6	昭和49年：低気圧	昭和49(1974)年 7月25日	7月24日 6時	72.5	多気	1,962
7	平成 6年：26号台風	平成 6(1994)年 9月30日	9月29日21時	53.5	川上	1,913
8	昭和36年： 低気圧、26号台風	昭和36(1961)年10月28日	10月26日 2時	43.3	東青山	1,912
9	平成 2年：20号台風	平成 2(1990)年 9月30日	9月30日11時	63.5	室の口	1,843
10	昭和46年：29号台風	昭和46(1971)年 9月26日	9月26日16時	95.0	室の口	1,715

最高流量は大仰地点の推定値を示す（平成8〔1996〕年まで）。

II - 7 . 治水

II - 7 - 1 河川計画

(1) 治水事業

雲出川の改修は、前項で述べたとおり昭和26（1951）年から三重県によって砂防工事が始められ、昭和31（1956）年からは中下流部の局部的な改良工事が実施された。しかしその後も毎年のように災害が繰り返された実情に鑑み、昭和36（1961）年度からは直轄河川となり、引堤、老朽堤防の補強と掘削、護岸・橋梁の改築などの工事が行われてきた。さらに上流部では君ヶ野ダム、河口部では伊勢湾等高潮対策事業が完成し、洪水を安全に流す能力の向上が進められている。

その後、計画規模を上回る大洪水が昭和57（1982）年に発生し、社会的・経済的発展に伴う流域の変容も著しいことから、昭和61（1986）年3月には基準地点である雲出橋の治水安全度を100年に1回程度起きる規模とした。雲出川の工事実施基本計画（昭和61〔1986〕年改定）に定められた河川工事の実施計画の基本となる事項は以下のとおりである。

すなわち雲出川の基本高水のピーク流量については、昭和34（1959）年9月洪水、昭和40（1965）年9月洪水、および昭和57（1982）年8月洪水等を主要な対象洪水として検討した結果、基準地点である雲出橋における値を8,000m³/secとしている。このうち、上流部のダム・遊水地によって1,900m³/secが調節された結果、河道への配分流量は6,100m³/secとなり、さらにその下流部で雲出古川に2,500m³/secが分派され、香良洲町において3,600m³/secを流下させる計画である。

(2) 改修計画

雲出川では緊急度の高い事業として、本川上流部の右岸地区、雲出古川、および昭和57(1982)年8月の10号台風による洪水で被害を受けた支川中村川の波瀬地区を重点に改修が実施されてきた。

「雲出川中期整備試案」によれば、雲出川本川・雲出古川・中村川・波瀬川の建設大臣管理区間については、昭和34(1959)年9月の伊勢湾台風による洪水に相当する概ね30年に1回程度起きる規模の洪水に対する治水施設を構成させる目標を掲げ整備が進められている。さらに牧・小戸木(こべき)遊水地を完成させ、本川中流部の無堤地区の締切り、老朽化した高潮堤防の改築を行うとともに、雲出古川においては洪水時の水防活動や緊急復旧活動の拠点となる河川防災ステーションがすでに設置されている。

なお、雲出川の最下流部に位置する一志郡香良洲町を対象とした「洪水ハザード・マップ」の完成も、洪水被害の軽減を事前に図る上で地域住民にとって重要な資料となっている。

表-6に雲出川の改修計画の概要を、図-8に流量配分の模式図をそれぞれ示した。

表-6 雲出川の改修計画概要

氾濫面積	81.3km ² (大臣管理区間内; 52.9km ²)	
改修区間延長	本川; 16.2km, 雲出古川; 2.5km, 中村川; 5.1km, 波瀬川; 4.7km	
計画高水流量	本川; 6,100m ³ /sec, 雲出古川; 2,500m ³ /sec, 中村川; 1,100m ³ /sec, 波瀬川; 470m ³ /sec	
計画高水勾配	本川; 1/520~1/1,351, 雲出古川; 1/760~1/1,000, 中村川; 1/370~1/1,100, 波瀬川; 1/305	
計画河幅	本川; 250~450m, 雲出古川; 180~300m, 中村川; 120~150m, 波瀬川; 60~80m	
計画堤防断面	天端幅	本川・雲出古川; 6.0m, 中村川; 4.5m, 波瀬川; 4.5m
	天端余裕高	本川・雲出古川; 1.5m, 中村川; 1.2m, 波瀬川; 1.0m
	法勾配	表1:2, 裏1:2

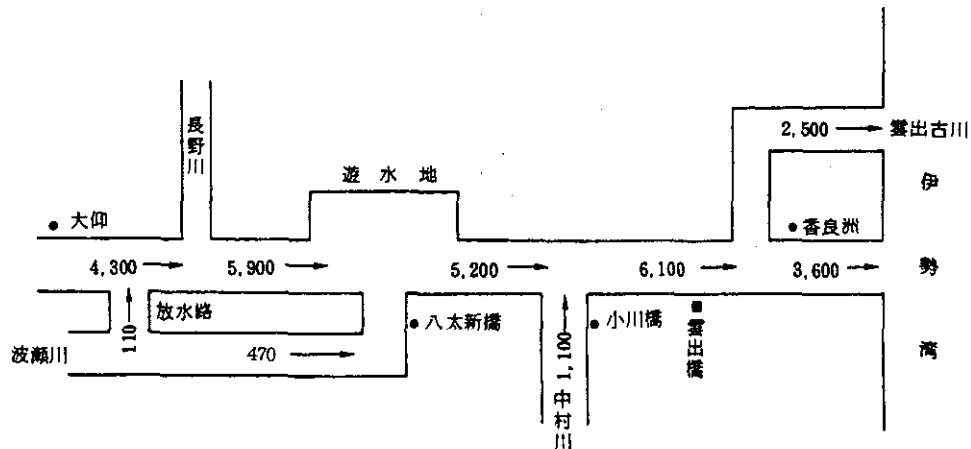


図-8 雲出川水系の流量配分（単位： m^3/sec ）

II-7-2 河川工事

雲出川本川では、支川中村川との合流点より下流部の高潮区間や香良洲地区において、堤防の高さ・幅を補強する河川工事が実施されている。さらに、河道の断面積を狭めることにより洪水時の流下能力に支障をきたしている香良洲大橋と雲出橋の改築が行われたことにより、治水安全度の向上が図られている。

一方、洪水被害に対する安全を確保すべき地区が広範にわたっていることも雲出川改修の課題となっており、中流部における弱小堤や無堤地区の整備と事業をさらに展開させる必要性が指摘されている。総合的な治水事業を今後一層推進させるとともに、雲出川流域の貴重な歴史的遺産と残されている豊かな自然を生かした河川環境の整備との整合性が重要である。

III. 櫛田川水系

III-1. 流域の概況

III-1-1 概要

櫛田川は三重県中部の一級河川であり、三重・奈良両県の境いにある高見山（標高1,249m）に源を発して東流し、支川蓮川等を合わせ、上流で狭長な河谷を形成した後、中流域では大きく曲流する。伊勢平野に出てからはかつての本流であった祓（はらい）川を分派して流路を北東に転じ、松阪市北部で伊勢湾に注ぐ。

河谷が中央構造線にほぼ沿っていることは特筆すべきことであり、流路延長84.7kmの細長い羽状の流域は、中・上流部を川俣谷と称し、美しい滝や渓谷が数多く見られる。流域面積は460km²である。

現在では蓮ダムの建設に伴って、流域の治水・利水への貢献が期待されるとともに、湖面を利用したレクリエーション施設の導入や周辺環境整備等により、新たな水辺空間の創造が期待されている。

III-1-2 河川の利用状況

(1) 農業用水

櫛田川には本川・支川とも多くの井堰が設置され、水利用の中で農業用水の占める割合は大きい。許可・慣行あわせて100件以上の灌漑用水があり、水利権に係わる灌漑区域は本川・支川沿岸の松阪市・多気町・明和町に及んでいる。流域内の灌漑面積は約4,300ha、水利権量は約12.2m³/secである。

(2) 生活用水・工業用水

上水道用水としての利用は5件あり、取水量0.89m³/secの県営南勢志摩水道が最大規模である。他にも松阪市・多気町等がそれぞれ水道水源を取水している。工業用水には松阪工業用水道があって、0.347m³/secの取水を行い臨海部の工業地帯に供給している。

さらに平成3（1991）年に竣工した重力式コンクリートの蓮ダム（総貯水量3,260万m³、有効貯水量2,940万m³）により、洪水調節はもとより、中南勢地区の上水道用水を確保することに加えて既得用水の補給等、利水状況の大幅な改善が見込まれている。

(3) 発電用水

上流部には三重県企業庁の青田発電所（最大取水量：1.50m³/sec）と蓮発電所（同6.00m³/sec；最大出力4,800kw）があり、これら2箇所の他にも中部電力㈱の下出江発電所（同4.175m³/sec）・波多瀬発電所（同4.175m³/sec）・宮前発電所（同3.896m³/sec）の3つの発電所があって、最大出力2,330kwの貴重な電力源を供給している。

III-1-3 流域および河川の特徴

日本の河川を流出高の年変化の型によって地域区分すると南西日本の河川では梅雨と台風の影響を受けて夏季ないし秋季に流出高の最高値が出現し、櫛田川はその一例である。今、流域面積が上位50位までの日本の河川について算出した年最大比流量（平成6〔199

4] 年) の順位について検討してみると、1位から4位までを紀伊半島地域の河川が占めていることは特筆すべき事実として指摘できるであろう。櫛田川がとくに大きな年最大比流量を記録する理由の一つには、流域形状係数の値が0.06であることに示されるように、著しく細長い流域の形が影響していると考えられる。

流出高は直接的には流域の降水量によって左右される。櫛田川流域で観測された降水量の既往最大値と各時間帯との関係は、時間に伴う降水量の増加の割合は1日を限度として小さくなることを示しており、出水に結びつきやすい短時間の降水量がとくに大きいことも特徴の一つとなっている。

図-9に櫛田川水系の概念図を示した。

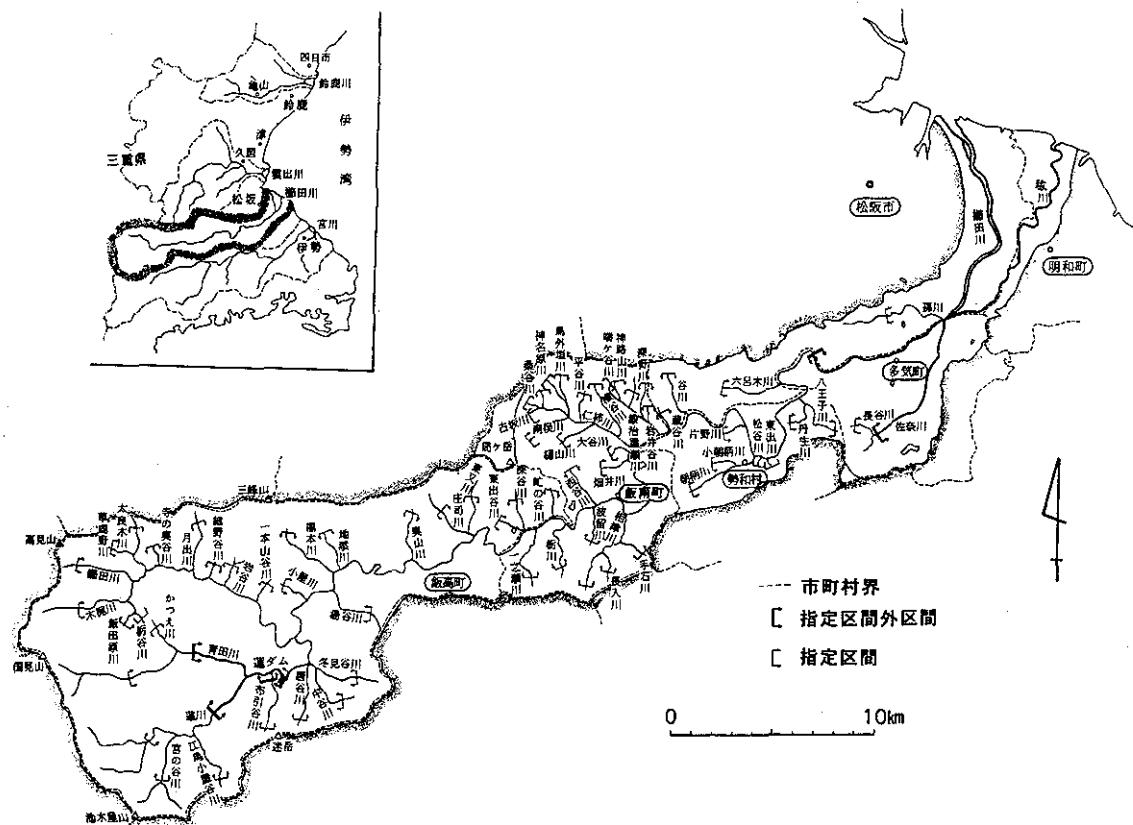


図-9 櫛田川水系概念図

III-2. 河川名称の由来

櫛田川は、古来、倭姫命（やまとひめのみこと）が天照大神（あまてらすおおみかみ）の鎮座地を求めて諸国を巡行の際、この地で櫛を落とされたことからこの名がついたとされる。これにならい歴代の斎王は、群行の際に櫛をこの川に捨て、神に仕える決心をしたという。

III-3. 歴史

本川と祓（はらい）川の下流部を神宮へと結ぶ伊勢街道が横断し、斎王群行の通り道となっていた。明和町の斎王宮を始めとして下流部一帯には斎王にまつわる史跡・遺跡類が多数分布しており、条里制の遺構もみられる。江戸時代には棉・藍などの産が多く、伊勢木綿の産地でもあった。一方、櫛田川に沿っては旧和歌山街道が通り、古くから伊勢参りや高野山詣での人々が往来した流域一帯は今なお美しい自然を残している。

下流部はかつては舟行が可能で、射和地区から製塩用の松割木を舟で塩田のあった東黒部へ運び、帰りに塩等を運んでいた。また、昭和初年頃までは源流部から河口まで狩川と呼ばれる筏流しによる原木の運搬も行われていた。往時には本流にかかる両郡橋をはさみ、輕粉の産地であった射和（いさわ）と川港の宿場町であった相可（おうか）との対向集落が栄えた。櫛田川では河床と農地との比高が大きいために灌漑用水の利用は難工事であったとされ、立梅（たちばい）用水の大工事はその一例である。

III-4. 流域の特性と現況

III-4-1 概要

櫛田川は昔からアユの産地としても名高く、今や貴重となりつつある天然アユの棲む清流は、シーズンになると県外から多くの釣り客が集まる。

本川中・上流部一帯は、香肌峠（かはだきよう）県立自然公園に指定されている。香肌の名は、この一帯が古くから茶・椎茸・アユ等の香り高いものの産地であったことに由来するといわれ、櫛田川中流から上流約40kmを指す。また、支川蓮川上流の蓮渓谷、宮ノ谷渓谷（宮ノ谷川）、江馬小屋谷渓谷（江馬小屋谷川）等の景勝地もある。

飯高町の北から西の境をなす高見山地から台高山脈にかけての地域は室生赤目青山国定公園に含まれており、三峰山（みむねやま）（1,235m）・高見山（1,249m）・国見山（1,419m）・赤倉山（1,394m）・池木屋山（いけきややま）（1,396m）・白倉山（1,236m）等の1,000m以上の山々が連続する。

III-4-2 地形

地形は山地、河岸段丘、および三角州・扇状地に大別することができ、上流部には大小の蛇行をともなう渓谷がよく発達し、幼年期から壯年期の地形を示している。

本川両岸には局部的に狭小な段丘的平坦地が見られ、北側の三峰（みむね）山（1,235m）・局ヶ岳（つぼがたけ）（1,028m）等からは急崖が迫っている。

JR参宮線鉄橋下流で伊勢平野に出ると神山・法田付近で祓（はらい）川を分派し、本川は流れを北東に転じ、扇状地・三角州を形成していく。かつての櫛田川は度重なる洪水のためにしばしばその流路が変わったことが知られており、平安時代までは祓（はらい）川が本流であった。

III-4-3 地質

地質的には本川流域を中央構造線が東西に通り、これに沿って100~1,000mに及ぶ压碎岩類（ミロナイト）が直線状に分布している。これを境として南北で全く異なった性状となり、上流部（南側）では黒色片岩が、中流部では花崗岩・閃綠岩が、下流部（北側）では黒雲母角閃石花崗閃綠岩が分布している。

III-4-4 気象

流域上流部（標高400～1,400m）の年平均気温は15°C前後、年降水量は約2,100～2,600mmであり、紀伊半島の多雨地帯大台ヶ原の近くに位置することから、日雨量でも400mmを記録することがある。流域内の波瀬地点における年降水量は2,301mm（昭和36〔1961〕年以降の平均値）、最多日降水量は462mm（平成6〔1994〕年9月29日）である。

III-4-5 水文・流況

基準地点である両郡橋における櫛田川の流況は、表-7に示すとおりである。上流域の降水量が多いことを反映して流量は比較的豊かであり、三重四川の中では比較すると年最小比流量は宮川に次いで、また渇水比流量は雲出川に次いで大きな値を示す。

表-7 櫛田川基準地点「両郡」の流況

（流域面積388.9km²；昭和39〔1964〕～平成7〔1995〕年）

	豊 水	平 水	低 水	渇 水	年平均
流 量 (m ³ /sec)	17.97	9.76	6.14	3.62	21.33
比流量 (m ³ /sec·100km ²)	4.62	2.51	1.58	0.98	5.48

III-4-6 水質

櫛田川水系における水質環境基準の類型は、図-10に示すとおりである。

昭和61（1986）年以降の水質の経年変化を、BOD75%値を指標に都留橋・両郡橋・櫛田橋の3地点について図-11に示す。この図には表わされていないが昭和57（1982）年にSSの増大が見られた以外、両郡橋と櫛田橋では環境基準値を下回っている。ただし上流部の都留橋においては近年BODに若干の増加傾向が認められ、良好な河川環境を次の世代に継承していくことが極めて重要な課題となっている。

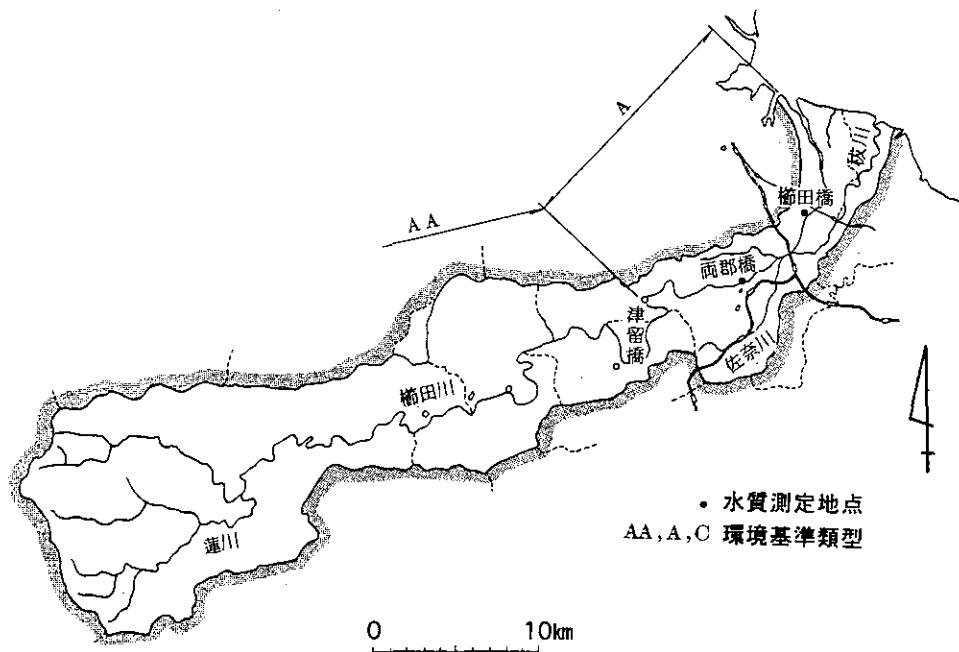


図-10 櫛田川水系の環境基準類型と測定地点（平成9年度現在）

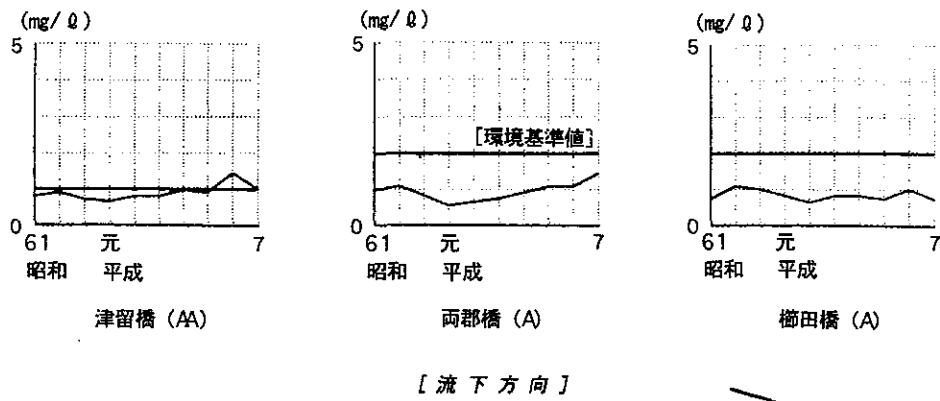


図-11 櫛田川水系におけるBOD(75%値)の経年変化

III-4-7 植物

公園内には蓮渓谷をはじめとするさまざまな渓谷があり、一帯には温帶性落葉樹林が分布する。また、ムカデラン、シャクナゲ、ヤマツツジ、ヒカゲツツジ、ヤマユリ、サクラ等の植物が見られる。ツツジやサクラの名所として知られる荒滝不動等も流域の環境に彩りを添えている。

貴重な植物としては、ブナ原生林、シャクナゲ群落が見られる。

III-4-8 動物

シカ・ツキノワグマ・イノシシ・ニホンザル等の動物が生息する。

貴重な動物としては、天然記念物のニホンカモシカやオオダイガハラサンショウウオ等も生息する。

III-4-9 河川空間環境

本川下流部の河道内には広い高水敷が分布しているが、その多くが堤外民地で、農耕地として利用されている。

高水敷の占用・利用状況について見ると、3.8~4.2km付近の両岸に松阪市の河川敷公園計画があつて、右岸側は、ラグビー場・ソフトボール場・ゲートボール場等として既に開設・利用が図られている。また、右岸には牧草地・採草地が点在している。

指定区間では、沿川自治体による周辺と一体となった整備・利用が図られており、釣り場・キャンプ場等のレクリエーション施設が数多く見られ、これらを中心とした行事・イベントも盛んである。飯南町ではふれあいの水辺整備事業（県）と一体となつたキャンプ施設を中心に、お茶まつり・野外コンサート・アユ釣り等のイベントが開催されている。

また、飯高町では本川の約2kmの区間を利用してかじか祭りを開催し、手作りいかだコンテスト・アマゴつかみ大会等が行われている。

さらに、蓮ダム周辺ではダム周辺環境整備事業が進められ、櫛田川上流部の拠点として河川や周辺の豊かな自然と身近にふれあう場として、多彩な活用が図られつつある。

なお、本川ならびに支川には、共同漁業権が設定されており、アユ・アマゴ漁を主とした4つの漁業協同組合がある。

III-5. 流域の社会条件

III-5-1 面積、人口

流域内には、松阪市、多気町・飯南町・飯高町・明和町、勢和村の1市4町1村があつて、流域内人口は約47,000人となっている。

III-5-2 土地利用、産業

昭和30年代後半（1960年頃）からは河口付近の松阪市を中心に工業が栄え、中南勢総合開発の中核拠点としても注目されており、食料品・木材・木製品・綿紡・ガラス等の生産も盛んである。また、特産品としての松阪肉は海外にまでその名を馳せており、多頭飼育農家の育成を進め、地元はもとより東京方面への需要にも応えている。

中・上流域の勢和村、飯南町、飯高町は、ほとんどが山林で、林業が盛んであるが、希少な耕地を利用した茶（伊勢茶）の生産も知られている。

III - 6 . 洪水記録

櫛田川はかつては祓（はらい）川がその本流であったように河道の変遷が著しく、洪水の度に流域に大きな被害をもたらしてきた。櫛田川頭首工付近から下流の現在の本流の河道は、祓（はらい）川の流下能力が永保2（1082）年の地震に伴う河床の隆起や洪水による埋積のために失われた結果、形成されたとされる。櫛田川のこのような河道変遷の経緯は、伊勢湾における両河川河口部の沿岸堆積物の厚さが現在の本流よりも祓（はらい）川においてより厚いことからも理解される。

藩政時代に入り慶安2（1649）年頃には藤堂藩が奉公人帳を作らせ小規模な治水工事を手掛け、用水の整備による新田開発に積極的な政策を進めたが、治水効果はさほどあがらず洪水は依然として流域住民にとって大きな脅威であった。下流部の魚見橋付近には現在でも藤八（とうはち）頌徳碑が残されており、堤防工事の際の人柱の歴史が江戸時代にもあったことが刻まれている。

その後時を経て昭和7（1932）年から櫛田川の改修工事が三重県によって着手され、昭和27（1952）年には暫定的ではあるもののJR紀勢線までの10.6kmの区間の改修工事が完了した。しかし昭和28（1953）年には13号台風、さらに昭和34（1959）年9月には伊勢湾台風による未曾有の洪水を記録し、大きな被害を受けることとなった。このため翌年の昭和35（1960）年度より各種の調査が実施され、昭和37（1962）年度には直轄河川に編入されるとともに、治水・利水対策、および総合開発事業による多目的ダム建設の計画が決定されて改修工事に着手し、現在に至っている。この間、河口部では昭和38（1963）年に伊勢湾等高潮対策事業が完成し、上流部には平成3（1991）年に多目的の蓮ダムが築造された。

表-8に櫛田川の基準地点両郡における平成8（1996）年までの最高流量の推定値とともに、過去の代表的な洪水の一覧を上位10位までについて示した。

表-8 櫛田川における代表的な洪水一覧

順位	洪水名	生起年月日	最大時間雨量			最高流量 (m ³ /sec) [基準地点：両郡]
			生起日時	降雨量(mm/時)	観測地点	
1	平成6年：26号台風	平成6(1994)年9月30日	9月29日22時	78.0	宮前	4,880
2	昭和34年：伊勢湾台風	昭和34(1959)年9月26日	9月26日20時	49.2	宮前	4,800
3	平成2年：19号台風	平成2(1990)年9月20日	9月19日22時	67.0	宮前	3,954
4	昭和57年：10号台風、梅雨前線	昭和57(1982)年8月2日	8月1日0時	75.5	蓮	3,402
5	昭和40年：24号台風	昭和40(1965)年9月17日	9月17日0時	46.5	蓮	2,958
6	昭和46年：23号台風	昭和46(1971)年8月31日	8月30日20時	70.0	大石	2,684
7	平成2年：20号台風	平成2(1990)年9月30日	9月30日11時	65.5	小屋谷	2,630
8	昭和50年：6号台風	昭和50(1975)年8月23日	8月22日21時	57.5	蓮	2,397
9	昭和54年：20号台風	昭和54(1979)年10月19日	10月19日9時	48.0	蓮	2,325
10	昭和47年：20号台風、前線	昭和47(1972)年9月17日	9月16日20時	79.0	蓮	2,256

最高流量は両郡地点の推定値を示す（平成8〔1996〕年まで）。

III-7. 治水

III-7-1 河川計画

(1) 治水事業

櫛田川は昭和37(1962)年度に直轄河川となり、計画の基本となる洪水の最大流量（基本高水流量）を両郡橋地点において $4,800\text{m}^3/\text{sec}$ と定め、この内の $500\text{m}^3/\text{sec}$ を上流の蓮ダムによって調節し、河道への配分流量を $4,300\text{m}^3/\text{sec}$ とすることとした。この値に基づき、堤防の嵩上げの増強、河床の掘削、および護岸整備が実施され、河道断面積の拡大が図られるとともに、櫛田川祓川統合頭首工を可動堰に改築する工事が行われた結果、洪水の疎通能力の増大が進められてきた。

現在は重要で緊急を要する治水工事として、本川下流部の左岸・右岸において堤防の高さと幅が不足している地区、本川の中流地区、および支川佐奈川地区を対象に、重点的な改修事業が実施されている。櫛田川が抱えている治水面の課題としては、老朽化が進んでいる高潮堤と両郡橋より下流部の弱小堤の改修、基盤岩が河床に露出した峡谷（狭窄部・屈曲部）が発達する上流部における河積の増大、櫛田橋・太平橋等の構造物の改築による河積の確保などが上げられる。

(2) 改修計画

21世紀初頭を目指した櫛田川の整備方針は、本川と支川佐奈川の大臣管理区間の全てについて、平成2(1990)年9月の洪水に相当する概ね30年に1回程度起きる規模の洪水を安全に流下させることであり、この整備方針を目標に治水安全度を向上させるために下記の事業が実施されている。

たとえば、本川の下流部において高さと幅が不足している堤防の改築が実施されることにより、魚見橋より下流部、および松阪東大橋より下流部では洪水を安全に流下させることが可能となる。同じく、本川上流部の無堤地区に対する堤防の築造と護岸の整備、流域内の降雨を河川に排出させる機能としてのひ管の施行が行われることで、松阪市庄町を中心とした地区の浸水被害を軽減させ、洪水に対する安全度をより高めることができることとなる。

河川が有する機能の一つに環境面の重要性があることは広く知られているとおりであり、櫛田川でも支川佐奈川の下流部において「桜づつみモデル事業」が推進されている。堤防における桜の植樹は、景観の上で良好な水辺を形成させ潤いのある空間を創出させている。

櫛田川の改修計画の概要を表-9に、流量配分の模式図を図-12にそれぞれ示した。

表-9 櫛田川の改修計画概要

氾濫防護区域	90.6km ²
改修区間延長	本川；18.9km, 佐奈川；5.4km, 祇川；0.06km
計画高水流量	本川；4,300m ³ /sec, 佐奈川；260m ³ /sec, 祇川；200m ³ /sec
計画高水勾配	本川；1/280～1/780, 佐奈川；1/190～1/295
計画河幅	本川；150～550m, 佐奈川；50～80m,
計画堤防断面	天端幅 本川；6.0m, 佐奈川；4.5m
	天端余裕高 本川；1.5m, 佐奈川；1.0m
	法勾配 表1:2, 裏1:2

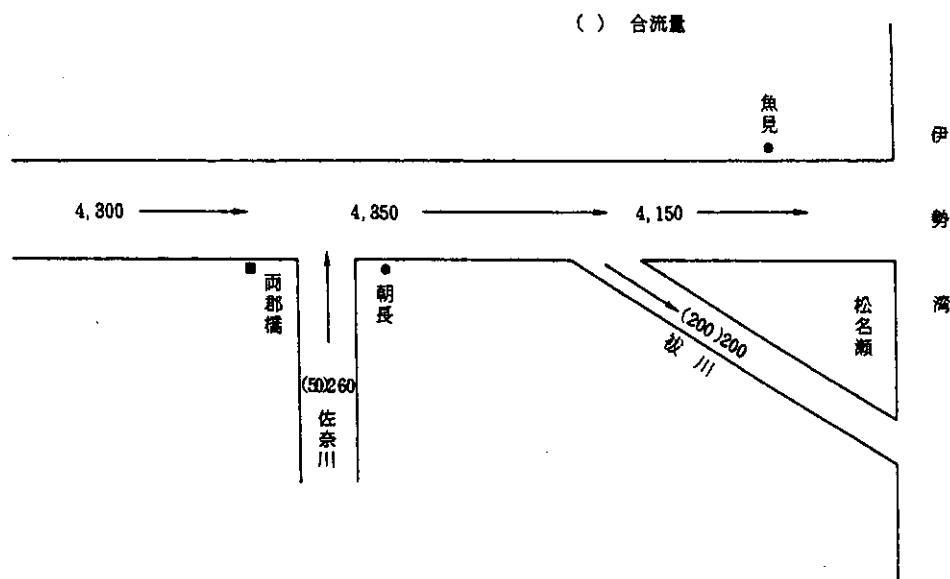


図-12 櫛田川水系の流量配分 (単位 : m³/sec)

III-7-2 河川工事

櫛田川の大臣管理区間における平成8（1996）年3月現在の堤防施設の割合は、完成堤防（定規断面堤防）が約32%，高さと幅が不足するために改修を必要とする堤防61%，堤防の必要性のない区間が7%である。現況の河道は河積が十分でない箇所の存在に加え、樹木や頭首工による流下能力の阻害・不足の問題が生じている。

現在の投資規模で推移する場合には事業の完成しない改修箇所が平成13（2001）年度以降も残ることとなり、目標とする櫛田川の治水安全度を確保するためには整備を早急に進捗させる必要がある。流域下流部では近年急速な発展を続ける松阪市を中心とした中南勢地区を控え、櫛田川が地域に果たす役割は今後一層増すものと考えられる。

IV. 宮川水系

IV-1. 流域の概況

IV-1-1 概要

宮川は紀伊山地大台ヶ原山の日ノ出岳（標高1,695m）に源を発し、大杉渓谷を刻み、大内山川等の諸支川を合わせて伊勢平野を東流し、河口付近で大湊川を分派し伊勢湾に達する。上流部の大杉谷の峡谷は渓谷美にすぐれ、伊勢志摩国立公園の一部となっており、わが国屈指の多雨地域でもある。また支川の五十鈴川は、三重県伊勢市の八称宣山（やねぎさん）に源を発し、河口付近で伊勢市内を貫流する勢田川及び大湊川と合流して伊勢湾に注いでいる。

流域は三重県に属し、流路延長は90.7km、流域面積は920km²で三重県最大の流域面積を有する一級河川である。上流には宮川ダムと三瀬谷ダムが築造されており、治水と利水に効果を發揮している。

宮川の上流部から中流部にかけては河谷が深く、河床が低いためにかつては灌漑用水の利用に苦心があったとされ、また古くは水運の便があったが現在は衰退している。豊かな自然と恵まれた環境をもつ宮川も、近年は臨海部におけるリゾート開発が各種計画されており、流域の発展は新たな展開を見せ始めている。

IV-1-2 河川の利用状況

(1) 農業用水

宮川の利水は農業用水の割合が高く、宮川ダムから補給を受けている。許可・慣行あわせて100件以上の灌漑施設があり、面積約6,500haの農地へ灌漑用水を供給している。

灌漑面積の最も大きな用水は昭和41（1966）年に完成した国営事業宮川用水であり、多気郡大台町に設置されている栗生（あお）頭首工において最大8.522m³/secを取水し、流域の1市5町1村（伊勢市、大台町・多気町・玉城町・明和町・小俣町、御園村）に広がる農地約5,500haに灌漑している。宮川水系における農業用水には他に1件あるがその規模は小さく、農業用水のほとんどが宮川用水に集約されていると言える。

(2) 生活用水・工業用水

上水道水源としての利用は3件あり、特定水利は取水量0.1157m³/secの伊勢市上水道のみである。

(3) 発電用水

上流において県企業庁による発電事業が盛んに行われている。三瀬谷発電所（最大使用水量40.0m³/sec；最大出力11,200kw）を最高に、宮川第一発電所（最大使用水量24.0m³/sec），宮川第二発電所（同24.0m³/sec），宮川第三発電所（同3.0m³/sec），長（なが）発電所（同6.0m³/sec），および大和谷発電所（同3.0m³/sec）の計6ヶ所の総使用量は最大で100m³/sec、最大出力は80,000kwに及んでいる。開発された電力は南勢地域の重要な電力源として供給されている。

IV-1-3 流域および河川の特徴

宮川水系の特筆すべき点として、その良好な水質があげられる。全国一級河川のうち2箇所以上の水質調査地点が設けられている167の河川について、低水流量における指標となる75%値を指標にBODの低い河川順位をみてみると、宮川は平成7（1995）年度の調査結果では全国第2位（0.5mg/l），平成8（1996）年度には全国第4位（0.6mg/l）の地位にランクされた。度会（わたらい）橋地点における昭和62（1987）年度から平成8（1996）年度までの10年間におけるBOD75%値の平均は0.6mg/lであり、宮川流域では単位面積あたりの汚濁負荷量の小さいことが水質維持の要因となっている。

水質順位の上位にある河川の多くが北海道・東北地方の河川群（たとえば十勝川・尻別川、北上川など）であることを考え合わせると、宮川は良好な河川環境が保たれているきわめて貴重な河川であると言ふことができる。地域が誇る河川環境を次の世代に継承していくことの重要性がまさに問われている。

宮川水系における特異な水文現象の一つに、宮川の河川水と流域の地下水との交流関係を知る面で興味深い事実が認められる。基準地点岩出付近の左岸に賦存する地下水の水温は夏期に年最低値、冬期に年最高値を示し、水温に約6ヶ月の遅れが生じることが特徴である。この現象は、堤防基盤の砂層を通じて河川水が漏水するいわゆる基盤漏水により生じるものであり、宮川における河川改修の課題ともなっている。

宮川水系の概念図を図-13に示した。

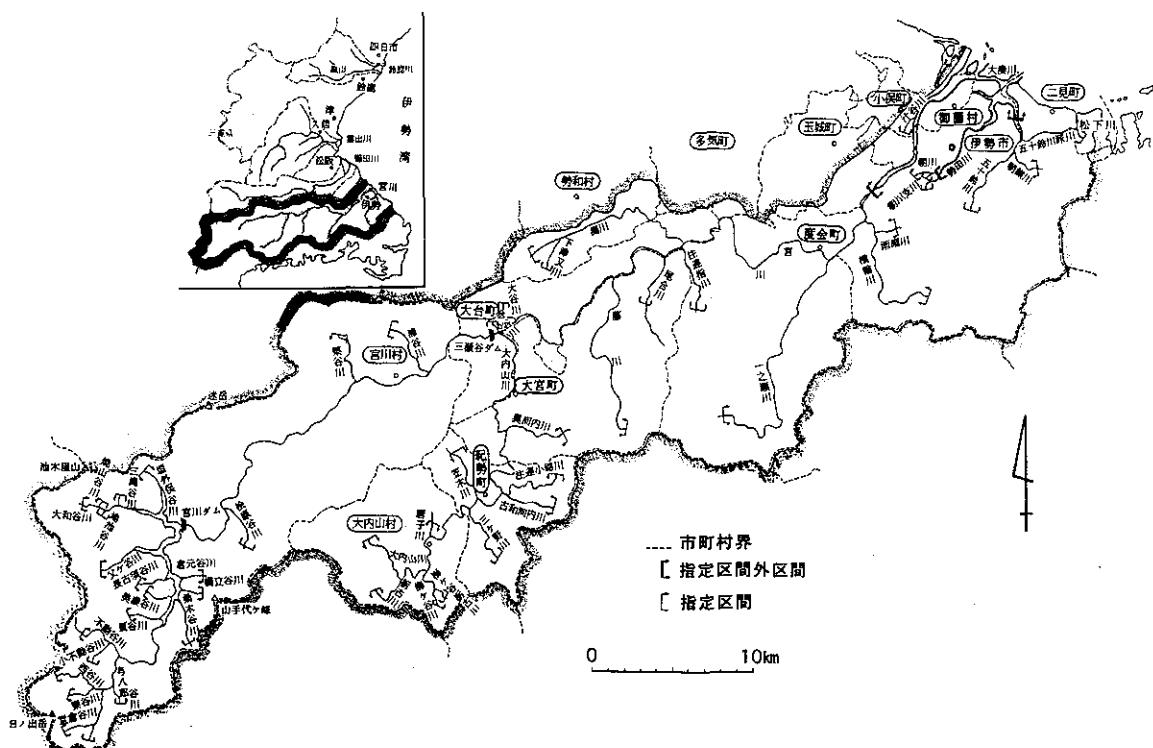


図-13 宮川水系概念図

IV-2. 河川名称の由来

神宮のかたわらを流れることから宮川の名が付いたとされ、かつては豊受（とようけ）大神宮（伊勢神宮外宮）の禊（みそぎ）川であったことから豊宮川ともいわれ、「豊」の字が略され宮川となった。

IV-3. 歴史

流域の歴史は先土器時代に始まり、多気郡大台町東部と度会郡玉城町では数々の遺跡が発掘されている。縄文時代に入ると遺跡は点々と広がりを見せ、弥生時代中期までには上流域の多気郡宮川村にまで分布している。

古墳時代後半のものとしては、宮川の右岸、伊勢神宮外宮の裏山にあたる高倉山（116m）の山頂付近に全国有数の横穴式石室をもつ高倉山古墳がある。

飛鳥時代以降、下流域には宮川の形成する肥沃な耕地を基盤とする集落が各地に所在した。また、流域は伊勢神宮との関係が深く、宮川左岸の度会郡小俣町に所在する離宮院跡は明和町の斎宮跡とともに伊勢神宮関連遺跡の一つとして重要である。中流部にある滝原宮は内宮の別宮として知られており、流域の神宮との係わりを一層強く印象づけている。

IV-4. 流域の特性と現況

IV-4-1 概要

流域の自然環境について見ると、宮川ダムの上流に刻まれた大杉渓谷が、宮川を代表する自然環境として特徴的である。落差135mの千尋滝（せんひろたき）をはじめニコニコ滝・七ツ釜滝・堂倉滝等の大小100余を数える滝が続き、渓谷を挟んで屹立する大日嵐（ぐらん）・平等嵐といった岸壁と合わせて、豪壮な早壯年期地形を形成している。これらは、吉野熊野国立公園に属し、渓谷一帯が天然記念物にも指定されており、宮川ダムから約11kmにわたって、大台ヶ原・日ノ出岳に至る登山道が開かれている。

中流域では河岸段丘を形成する基盤岩の崖が渓谷美を創り出しており、一帯は奥伊勢宮川峡県立公園に指定されている。

IV-4-2 地形

宮川村滝谷付近より上流部は周囲を1,000mを越える山々に囲まれ、急峻なV字谷を形成している。河床には巨大な転石が数多く見られ、洪水時の宮川の激しい流れをうかがうことができる。

滝谷付近から伊勢市佐八町までは、数10kmの間、標高数100m以下の多気（たき）・度会（わたらい）の山中を大きな蛇行を繰り返しながら流下し、両岸は特徴的な段丘地形となっている。

佐八町付近からは平地となり、河幅を広げながら約10kmで伊勢湾に達する。

IV-4-3 地質

流域の地質としては、主として大杉峡谷を形成している秩父累帯（砂岩・頁岩・チャート），および多気郡宮川村滝谷から下流一帯では中央構造線外帯の三波川帯（黒色片岩類）が分布する。

IV-4-4 気象

宮川水系の上流域は紀伊山地に位置し、わが国でも有数の多雨地帯であり、温暖な気候である。流域内宮川地点における昭和51（1976）年から平成7（1995）年まで20年間の平均年降水量は2,757mmとなっており、最多年降水量3,733mm（平成2〔1990〕年），最少年降水量1,663mm（昭和62〔1987〕年）が記録されている。

IV-4-5 水文・流況

宮川水系の流況は、基準点岩出地点において表-10に示すとおりである。前項で述べたように上流域が多雨地帯であることから流量が豊かであり、昭和50（1975）年からの年平均比流量 $5.87 \text{ m}^3/\text{sec} \cdot 100\text{km}^2$ （平均年流出高：1,849mm）は三重四川の中で最大である。

表-10 宮川基準地点「岩出」の流況

（流域面積 780.0km²；昭和50〔1975〕～平成7〔1995〕年）

	豊水	平水	低水	渴水	年平均
流量 (m ³ /sec)	35.07	15.89	8.97	4.42	45.81
比流量 (m ³ /sec·100km ²)	4.50	2.04	1.15	0.57	5.87

IV-4-6 水質

宮川水系における水質環境基準の類型を図-14に示す。図-15には、宮川本川（船木橋・岩出・度会橋），勢田川（勢田大橋），および五十鈴川（宇治橋・堀割橋）の各地点における昭和61（1986）年以降の水質の経年変化を，BOD75%値を指標に示した。

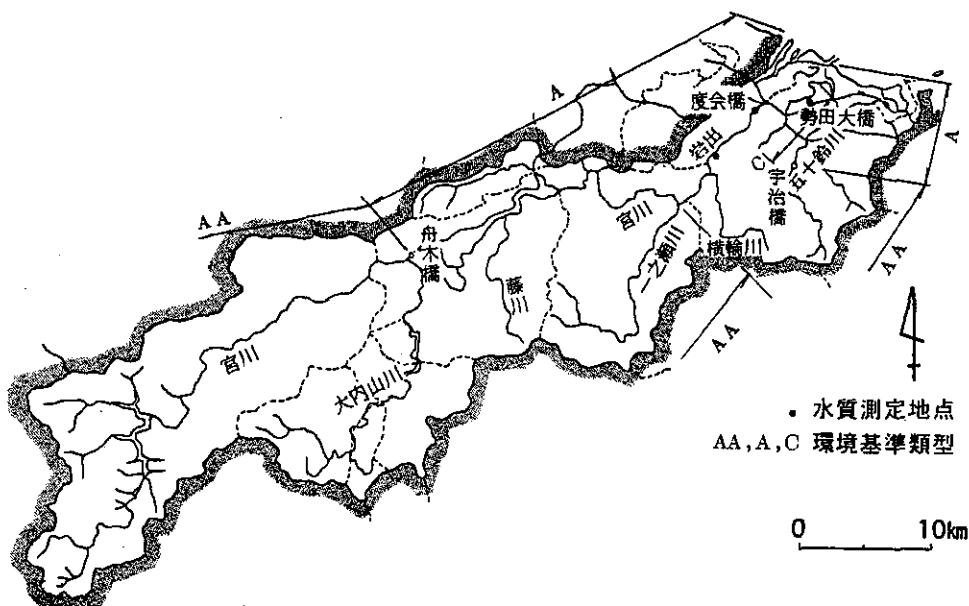


図-14 宮川水系の環境基準類型と測定地点（平成9年度現在）

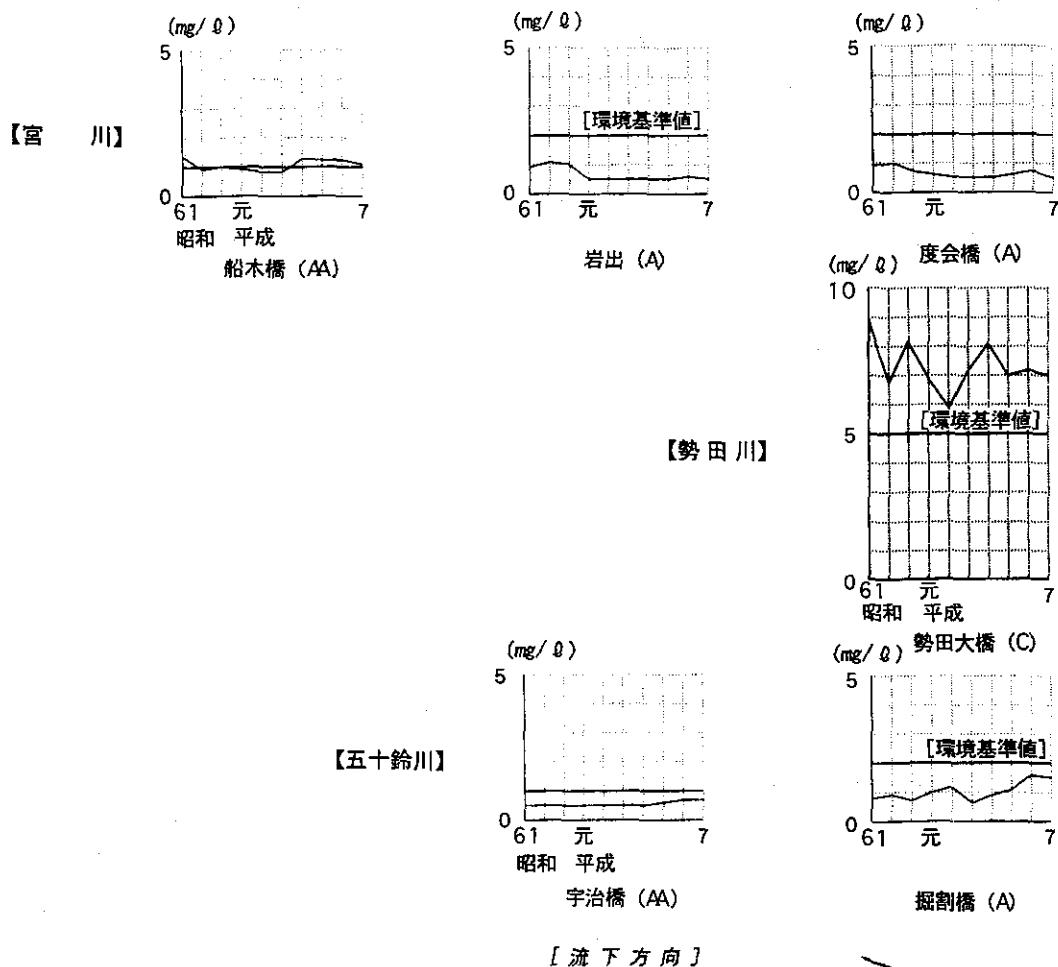


図-15 宮川水系におけるBOD(75%値)の経年変化

宮川の水質が全国的なレベルでも良好である点についてはすでに記載したとおりであり、本川の岩出と度会橋、五十鈴川の宇治橋と堀割橋においては、いずれも過去10年間環境基準値を下回る値が記録されている。

しかしながら、勢田川（勢田大橋）においては環境基準を達成することができない現状であり、都市化の著しい勢田川流域から流入する未処理の生活雑排水が汚濁の最も大きな要因となっている。近年は宮川本川から勢田川への $0.7\text{ m}^3/\text{sec}$ の導水事業が完成したことにより、地域住民による生活排水対策の啓発と実践が熱心に続けられており、ハード面とソフト面の双方による水質浄化の効果が上がりつつある。

IV-4-7 植物

宮川流域の自然植生は、海拔350m程まではシイ類を中心とした常緑広葉樹林が見られ、

800m付近まではシラカシ、アラカシ等のカシ類が中心となる。ブナ帯と称する落葉広葉樹林は800~1,600mに見られ、それより上部ではトウヒ、コメツガ等の針葉樹林に変わる。

貴重な植物群としては、下流域では伊勢神宮の宮域林があり、その他、大杉谷や大台ヶ原のブナ林・トウヒ林、大和谷の懸崖植物等、中・上流域に多く見られる。

IV-4-8 動物

動物（種および群）では、宮川の上流域に生息する哺乳類で、ニホンカモシカが特別天然記念物に指定されているほか、ヤマネが国指定天然記念物となっている。

かつては、伊勢湾に注ぐ河川群にのみ見られた国指定天然記念物のネコギギが宮川上流でも記録されているが、最近ではほとんど見られなくなっている。

オオサンショウウオ（国指定天然記念物）、オオダイガハラサンショウウオ（県指定天然記念物）等も宮川に生息する両生類として知られているが、近年の個体数の減少は著しい。この他、大台・大杉谷の昆虫群（キイオサムシ等）、鳥類（ムシクイ、コマドリの類）、河口部のハクセンシオマネキ等の甲殻類等が貴重なものとしてあげられ、シギ・チドリ類の渡り鳥も見られる。

IV-4-9 河川空間環境

宮川下流部は広大な高水敷があつて、沿川自治体により河川公園や各種スポーツ広場、あるいは採草地等として利用されている。

桜の名勝である宮川堤は、伊勢市都市計画公園として整備が行われており、伊勢神宮に係わる伝統的行事の陸曳（おかひき）の起点となっている。毎年盛夏には花火大会も催され、極めて多様な利用が図られている。

五十鈴川には神域につながる川として宇治橋周辺で多くの行事がある。とりわけ、神宮への御用材を運ぶ川曳きは川の中で行われる行事として、河川環境と深い係わりをもつもののひとつである。

中・上流域では、三瀬谷ダムの湖面を利用した漕艇や渓谷を利用した釣り、キャンプ等の利用が盛んである。また大杉渓谷は、原生林の残された日本有数の秘境として多くの登山客を集めている。

本川ならびに支川の大内山川には共同漁業権が設定されており、アユ・アマゴ漁を中心とする3つの漁業協同組合がある。

IV-5. 流域の社会条件

IV-5-1 面積、人口

流域内には伊勢市、二見町・小俣町・玉城町・度会町・大台町・大宮町・紀勢町・多気町、御薗村・大内山村・宮川村・勢和村の1市8町4村があり、流域内人口は約149,000人となっている。

IV-5-2 土地利用、産業

産業の中心は宮川下流域の大半を占める伊勢市で、古くから神宮参拝者を対象とする旅客産業を主体に発展してきた。工業は、輸送用機器、機械器具、食料品、繊維工業等が主であるが、近代工業の進展にともない左岸周辺及び海岸地域を開発整備し、市内工業の団地化、近代工業の誘致にも力を入れている。

商業面では、市内観光客を対象とした旅館・みやげ物店や旅客輸送の経済活動が活発である。

農林・水産業については、特産の伊勢タクアンをはじめとして、米、ノリ、水産加工品の生産が盛んである。また、中流域の度会町や大台町のほか、上流域の宮川村の山菜加工、アユ・マス出荷、大内山村の酪農等のほか、中上流域山間地での林業が盛んであり、かつては大杉谷の檜（ひのき）や杉、けやきを宮川の水運を利用して下流へ運び、大湊に造船（和船）を栄えさせた。

IV-6. 洪水記録

宮川の治水の歴史は、応保・長寛の頃（1161～1163年）に平清盛が現在の宮川堤の付近に人工の堤防を築いたという記録に始まる。その後も度重なる洪水によって流域は大きな被害を被り、伊勢市辻久留（つじくる）の浅間堤には、毎年のように襲う洪水を防ぐために自らの命を人柱に供したとされる松井孫右エ門の頭徳碑が祀られている。

宮川の本格的な治水事業は、昭和13（1938）年8月に起きた洪水を対象として三重県が翌昭和14（1939）年に中小河川の改修に着手したことが始まる。

五十鈴川では昭和21（1946）年から昭和23（1948）年にかけて国の直轄事業として改修工事が実施され、引き続き昭和24（1949）年からは三重県による中小河川改修事業として行われた。さらに支川の勢田川では、昭和45（1970）年から局部的な改良工事が実施された。

一方、宮川本川・五十鈴川・勢田川の河口部については、昭和28（1953）年9月の13号台風に対する高潮対策事業が同年から昭和33（1958）年にかけて実施されたが、昭和34（1959）年9月には伊勢湾台風によって再び大きな被害を受けたために、昭和35（1960）年から昭和38（1963）年にかけて改修事業が行われた。さらに勢田川では、昭和49（1974）年7月に襲来したいわゆる七夕台風により甚大な洪水被害が発生し、昭和51（1976）年度から昭和57（1982）年度にかけて激甚災害対策特別緊急事業が採択された結果、勢田川防潮水門等の完成をみるに至った。この大きな災害を契機として昭和50（1975）年4月に宮川水系は一級河川に指定され、直轄事業が開始された。

基準地点岩出における平成8（1996）年までの最高流量の推定値をもとに、宮川における過去の代表的な洪水の一覧を表-11に示した。

表-11 宮川における代表的な洪水一覧

順位	洪 水 名	生 起 年 月 日	最大時間雨量			最高流量 (m ³ /sec) [基準地点: 岩出]
			生起日時	降雨量(mm/時)	観測地点	
1	昭和13年: 低気圧	昭和13(1938)年 8月 2日	—	—	—	8,400
2	平成 6年: 26号台風	平成 6(1994)年 9月30日	9月29日21時	95.0	宮川ダム	6,510
3	平成 2年: 19号台風	平成 2(1990)年 9月20日	9月19日22時	86.0	宮川ダム	6,192
4	昭和49年: 8号台風、梅雨前線	昭和49(1974)年 7月 7日	7月 7日 7時	55.0	宮川 宮川ダム	6,050
5	平成 2年: 20号台風	平成 2(1990)年 9月30日	9月30日 8時	92.0	大 和 谷	5,816
6	昭和57年: 10号台風	昭和57(1982)年 8月 2日	8月 1日 0時 8月 1日 2時	87.0	日 出 岳 大 和 谷	5,600
7	昭和54年: 20号台風	昭和54(1979)年10月19日	10月19日 9時	74.0	宮 川	5,527
8	平成 3年: 19号台風、秋雨前線	平成 3(1991)年 9月19日	9月19日 7時	86.0	大 宮	5,130
9	昭和50年: 6号台風	昭和50(1975)年 8月23日	8月16日13時	57.0	日 出 岳	4,210
10	昭和51年: 17号台風	昭和51(1976)年 9月 9日	9月11日21時	89.0	宮川ダム	3,679

最高流量は岩出地点の推定値を示す(平成8〔1996〕年まで)。

IV - 7 . 治水

IV - 7 - 1 河川計画

(1) 治水事業

宮川本川の治水事業は、上に述べたとおり昭和49(1974)7月災害を契機として昭和50(1975)年に三重県知事管理から建設大臣管理に移行した。現在、大臣管理区間については部分的に堤防の高さと幅が不足している箇所があるが、上流部右岸を除きほぼ概成している。

現在の工事実施基本計画によれば、宮川の基本高水流量は既往最大値が記録された昭和13(1938)年8月2日の洪水を主要な対象洪水とし、基準地点である岩出におけるピーク流量を8,400m³/secに設定している。この内、昭和32(1957)年に竣工した洪水調節と利水を目的とする宮川ダムによって800m³/secを調節することにより、河道への配分流量は7,600m³/secとされている。五十鈴川の計画高水流量は宇治橋において740m³/secであり、この値に朝熊川の流量190m³/secと勢田川・大湊川が加わり1,060m³/secが設定されている。

勢田川では、約20年近くの歳月に及ぶ治水事業を経て水害被害の軽減に大きな効果があげられてきたが、なお次のような課題が残されている。すなわち、堤防は中流部を除いてすでに完成し、洪水を安全に流下させる能力は計画流量に対し約80%に達しているものの、桧尻川では流域内の降雨による内水被害が発生しており、河道の改修、および勢田川との合流点に排水機場を設置する計画がある。さらに勢田川は河床勾配がきわめて小さく、ヘドロが堆積していることから、水質浄化と河積拡大の両面から河床の掘削が必要となっている。

(2) 改修計画

宮川本川については昭和57(1982)年8月洪水に相当する概ね30年に1回程度起きる規模の洪水を目標として、また勢田川については昭和49(1974)年7月洪水相当の流量を安全に流下させることを目標として改修事業が実施されている。

具体的には21世紀初頭までの整備目標として、本川では漏水履歴のある堤防箇所の改修と強化、高潮堤防の老朽化した部分の改築があり、勢田川では無堤あるいは弱小堤防地区の整備、河床の掘削、J R橋梁の改築などのプロジェクトがあげられる。

表-12に宮川の改修計画の概要を、図-16に流量配分の模式図を示した。

表-12 宮川の改修計画概要

氾濫防御区域	大臣管理区間内；39.3km ²
改修区間延長	本川；11.6km, 大湊川；1.7km, 五十鈴川；3.2km, 勢田川；6.1km
計画高水流量	本川；7,600m ³ /sec, 大湊川；0m ³ /sec, 五十鈴川；930m ³ /sec, 勢田川；280m ³ /sec
計画高水勾配	本川；1/1,000, 五十鈴川；level, 勢田川；level~1/2,481
計画河幅	本川；240~1,510m, 大湊川；現況, 五十鈴川；340m, 勢田川；26~60m
計画 堤防断面	本川；7.0m, 大湊川；現況, 五十鈴川；4.0m, 勢田川；4.0m
	天端余裕高 本川；1.5m, 勢田川；0.6~0.8m
	法勾配 本川；表1:2, 裏1:2.0~1:2.5, 大湊川；現況, 五十鈴川；表1:2, 裏1:2, 勢田川；表1:1, 裏1:2

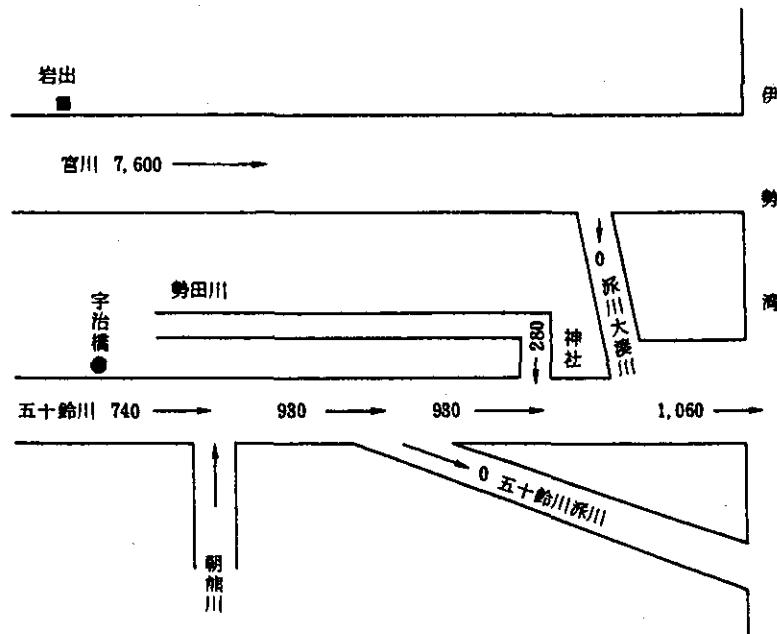


図-16 宮川水系の流量配分（単位：m³/sec）

IV - 7 - 2 河川工事

宮川水系は古来より伊勢神宮の歴史と深いかかわりを持ち、流域の文化を醸成させてきた。人が川に対し抱いてきた畏敬や諦観の念、あるいは厚い信仰心など、いわば人と川とのかかわりを改めて考え直す原点とも言える行事、史跡・文化財が宮川の流域に今なお多く見られる。

近年はとくに流域圏としてのまとまりの気運が高まり、地域の活性化に向けた試みも多く行われている。豊かな自然と伊勢神宮にまつわる数々の歴史を秘めると共に、三重サンベルトゾーンのレクリエーションを楽しむ人々が集う宮川は、多様なニーズに応えるべく環境と共生した川づくりと河川整備が一層重要となっている。

【謝辞】

本稿をまとめるにあたり、建設省中部地方建設局三重工事事務所には資料収集の面で多大なご援助を賜わり、かつ内容の校閲と有益な助言をいただいた。ここに記して感謝致します。

【参考文献・資料】

- 建設省河川局〔編〕(1998a)：「流量年表 平成8年(第49回)」、日本河川協会、437p.
建設省河川局〔編〕(1998b)：「雨量年表 平成8年(第44回)」、日本河川協会、293p.
建設省河川局〔編〕(1998c)：「水質年表 平成8年(第37回)」、日本河川協会、1,632p.
建設省中部地方建設局(1997)：「中部地方一級河川の水質 平成8年」、31p.
建設省中部地方建設局・三重県(1990)：「河川環境管理基本計画、河川空間管理計画
一鈴鹿川水系・雲出川水系・櫛田川水系・宮川水系一」。
日本河川協会〔監修〕(1998)：「河川便覧」、国土開発調査会、425p.
三重県(1997)：「環境白書 平成9年版」、三重県環境安全部、371p.
森 和紀(1997)：川と私たちの暮らし、あすの三重、No.107, pp.19-23.
渡辺 光・中野尊正・山口恵一郎・式 正英〔編〕(1967)：「日本地名大事典3(近畿)」、
朝倉書店、483p.

(4) 資 料 編

資料目次

I 降水量資料	59
I. 1 降水量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表	61
I. 2 降水量観測所一覧表	62
I. 3 降水量観測所降水量年表	65
II 水位・流量資料	87
II. 1 水位・流量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表	89
II. 2 水位・流量観測所一覧表	90
II. 3 流量観測所流況表	92
III 地下水位資料	103
III. 1 地下水位観測井戸（所属別、観測機器別、市町村別）総括表	105
III. 2 地下水位観測井戸一覧表	106
III. 3 地下水位観測記録年表	107
IV 水質資料	109
IV. 1 水質調査地点（所属別、水系別）総括表	111
IV. 2 水質調査地点一覧表	112
IV. 3 水質分析資料	114
V 取水口・排水口資料	119
V. 1 農業用取水口資料	121
V. 1. 1 農業用取水口（かんがい面積別、水系別）総括表	121
V. 1. 2 農業用取水口（取水方法別、水系別）総括表	122
V. 1. 3 農業用取水口一覧表	123
V. 2 水道用・工業用取水口資料	138
V. 2. 1 水道用取水口（取水方法別、水系別）総括表	138
V. 2. 2 工業用取水口（取水方法別、水系別）総括表	139
V. 2. 3 水道用・工業用（多目的）取水口一覧表	140
VI 主要井戸資料	143
VI. 1 主要井戸（市郡別、用途別）総括表	145
VI. 2 使用目的別井戸一覧表	146
VII 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料	147
VII. 1 水道用水（事業別、主要項目別）総括表	149
VII. 2 上水道地区・簡易水道地区・専用水道地区一覧表	150

VIII	工業用水使用状況資料	159
VIII. 1	工業用水使用状況一覧表	161
IX	ダム資料	179
IX. 1	ダム（主要項目別、水系別）総括表	181
IX. 2	ダム一覧表	182
X	水力発電所資料	185
X. 1	水力発電所（主要項目別、水系別）総括表	187
X. 2	水力発電所一覧表	188
XI	溜池資料	189
XI. 1	溜池（市町村別、使用目的別）総括表	191
XI. 2	溜池一覧表	192
XII	下水道資料	211
XII. 1	下水道一覧表	213
XIII	河道横断施設資料	217
XIII. 1	河道横断施設資料	219
XIV	漁業権資料	221
XIV. 1	漁業法に基づく漁業権一覧表	223

注) 項目の左端のローマ数字は、「(1)資料収集の概要」中の調査項目と対応している。

I 降水量資料

I . 1 降水量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表	61
I . 2 降水量観測所一覧表	62
I . 3 降水量観測所降水量年表	65

I . 1 降水量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表

所属及び機器別	水系別			宮川	計
	鈴鹿川	雲出川	柳田川		
建設省	アメダス				6
	テレメーター				
自	記	2	2	1	1
	アメダス	1	2	1	2
気象庁	テレメーター				6
	記				
三重県	アメダス				
	テレメーター	1	5	3	2.6
その他	記			5	
	アメダス				
自	テレメーター	1			1
	記				
計		5	9	5	20
					39

I. 2 降水量観測所一覧表

対照 番号	利水現況図名 (地形図名) (5万分の1)	所属名	観測所名	水系名	支派川名	河川名	市名	郡名	町村名	字番地	観測器 (システム)			緯度 m	経度 m	観測開始 年月日	観測資料保存状況		
											標高	標高	標高				場所	所	
1	龜山〔龜山〕	四日市市	水沢	鈴鹿川	内部川	内部川	四日市市	水沢町字大谷1423-4	テレメータ	200	N 34°59'00"	E136°27'52"	H4.12	H4	四日市市防災対策課				
2	龜山〔龜山〕	三重県	山本	鈴鹿川	内部川	内部川	鈴鹿市	山本町744-2	テレメータ	180	N 34°57'18"	E136°27'27"	H1.4	H3	三重県土木部河川課				
3	龜山〔龜山〕	建設省	野豈	鈴鹿川	加太川	加太川	龜山市	安坂山町坂本	自記	270.0	N 34°25'12"	E136°55'31"	S28.8.1		建設省三重工事事務所	雨量年表			
4	龜山〔龜山〕	気象庁	龜山	鈴鹿川	鈴鹿川	鈴鹿川	龜山市	静世町992-2	アメダス	70.0	N 34°32'01"	E136°27'04"	S54.1.12		気象庁				
5	龜山〔龜山〕	建設省	加太	鈴鹿川	加太川	加太川	鈴鹿郡	隅町加太板屋	自記	187.0	N 34°50'15"	E136°19'34"	S28.8.1		建設省三重工事事務所	雨量年表			
6	松阪〔松阪〕	三重県	小野江	雲出川	雲出川	雲出川	一志郡	三雲町小野江地先	テレメータ	13.5	N 34°38'51"	E136°30'54"	S55.1.1	S55	三重県久居土木事務所				
7	松阪〔二本木〕	気象庁	白山	雲出川	雲出川	雲出川	一志郡	白山町川口513-2	アメダス	53.0	N 34°38'03"	E136°20'04"	S54.3.30		ダム管理課				
8	松阪〔二本木〕	三重県	元小西	雲出川	雲出川	雲出川	一志郡	美杉村大字八知字八知田3077	テレメータ	150	N 34°33'40"	E136°16'44"	S45.1	S45	三重県土木部河川課				
9	松阪〔二本木〕	三重県	矢下	雲出川	中村川	中村川	一志郡	増野町矢下字天白630-2	テレメータ	80	N 34°34'58"	E136°24'44"	H2.4	H3	三重県土木部河川課				
10	松阪〔津西部〕	気象庁	笠取山	雲出川	雲出川	雲出川	久居市	柳原4138-2	アメダス	810.0	N 34°43'04"	E136°18'06"			気象庁				
11	松阪〔二本木〕	建設省	垣内	雲出川	雲出川	雲出川	一志郡	白山町垣内	自記	120.0	N 34°17'31"	E136°36'19"	S44.4.1		建設省三重工事事務所	雨量年表			
12	松阪〔二本木〕	三重県	君ヶ野ダム	八手俣川	八手俣川	八手俣川	一志郡	美杉村八手俣95-1	テレメータ	324.5	N 34°35'42"	E136°18'52"	S46.5.1	S46	三重県久居土木事務所				
13	松阪〔二本木〕	三重県	上多気	八手俣川	八手俣川	八手俣川	一志郡	美杉村上多氣字六田25	テレメータ	170	N 34°40'59"	E136°18'14"	S46.5.1	S46	三重県久居土木事務所	ダム管理課			
14	丹生〔萬見山〕	建設省	川上	雲出川	雲出川	雲出川	一志郡	美杉村川上平倉	自記	513.0	N 34°44'20"	E136°27'25"	S34.7.1		建設省三重工事事務所	雨量年表			
15	丹生〔丹生〕	気象庁	磐見	楠田川	楠田川	楠田川	飯南郡	飯南町磐見3969	アメダス	120.0	N 34°26'08"	E136°23'07"	S54.1.16		気象庁				

降水量観測所一覧表

対照 番号 [5万分の1] 地図名	所属名	観測所名	水系名	第一次該 支派川名	河川名	当 市都 町村	字番地	観測器 (システム)	標 高 m	緯 度 年 月 日	観測開始 年以降	備 考 (図書名等)
16 [丹生]	三重県	宮前	櫛田川		櫛田川	飯南郡飯高町宮前		テレメータ	180	N 34°25'30" E 136°20'09"	S45.1	三重県松阪土木事務所
17 [高見山]	三重県	森	櫛田川		櫛田川	飯南郡飯高町森深野		テレメータ	224	N 34°23'48" E 136°13'09"	S63.3	三重県松阪土木事務所
18 [高見山]	建設省	波瀬	櫛田川		櫛田川	飯南郡飯高町波瀬		自記	328.0	N 34°09'02" E 136°27'25"	S36.4.11	建設省三重工事事務所 雨量年報
19 [松阪]	三重県	小藪	櫛田川	祓川	祓川	多気郡明和町小藪地内		テレメータ	5	N 34°33'49" E 136°37'18"	S63.3	三重県松阪土木事務所
20 [丹生]	三重県	大台	宮川		宮川	多気郡大台町佐原		テレメータ	170	N 34°23'22" E 136°24'34"	S43.3	三重県松阪土木事務所
21 [丹生]	三重県	三瀬谷	宮川		宮川	多気郡大台町大字普合		自記	70.0	N 34°23' E 136°24'	S42.4	三重県企業庁電気課 三瀬谷ダム 管理年報
22 [丹生]	三重県	明豆	宮川		宮川	多気郡宮川村大字明豆字笠切		自記	136.0	N 34°21'12" E 136°18'19"	S42.4	三重県企業庁電気課 三瀬谷ダム 管理年報
23 [大台ヶ原]	気象庁	宮川	宮川		宮川	多気郡宮川村久豆445-2		アメダス	205.0	N 34°16'06" E 136°12'07"	S53.6.1	気象庁
24 [大台ヶ原]	三重県	宮川ダム	宮川		宮川	多気郡宮川村大字久豆506		テレメータ	285	N 34°23'11" E 136°11'48"	S32.1.1	三重県松阪土木事務所
25 [伊勢]	三重県	中村	宮川	五十鈴川	五十鈴川	伊勢市中村町		テレメータ	7	N 34°27'48" E 136°44'01"	S63.4	三重県伊勢土木事務所
26 [伊勢]	三重県	伊勢木	宮川	五十鈴川	五十鈴川	伊勢市勢多町622		テレメータ	7	N 34°28'36" E 136°42'49"	S52.4	三重県伊勢土木事務所
27 [鳥羽]	三重県	松下	宮川	五十鈴川	五十鈴川	度会郡二見町松下		テレメータ	8	N 34°29'42" E 136°47'46"	S63.4	三重県伊勢土木事務所
28 [伊勢]	三重県	川口	宮川	一之瀬川	一之瀬川	度会郡大宮町瀬原		テレメータ	30	N 34°25'05" E 136°37'35"	S63.4	三重県伊勢土木事務所
29 [貴浦]	気象庁	瀬坂峠	宮川		宮川	度会郡大宮町永会字中河内2852-5		アメダス	660.0	N 34°19'03" E 136°29'06"		気象庁
30 [丹生]	三重県	大宮	宮川	大内山川	大内山川	度会郡大宮町瀬原		テレメータ	150	N 34°21'17" E 136°25'10"	S63.4	三重県伊勢土木事務所

表覽一測量觀水降

(様式1-a号)

番号	地名(五万分の1)	所属名	水系名	観測所名	第一次該当支派川名	河川名	市町村	字番地	観測器(システム)	標高m	緯度	観測開始年月日	観測資料保存状況	備考(図書名等)
31	丹生〔丹生〕	三重県	瀧原	瀧原取水ダム	川	宮	大内山川	大内山川	自記	101.0	N 34°16'32" E136°21'34"	S29.1	S52	三重県企業庁電気課
32	丹生〔長島〕	三重県	細野	宮	川	大内山川	大内山川	度会郡大内山村細野	テレメータ	180	N 34°16'32" E136°21'34"	S63.4	S63	三重県伊勢土木事務所
33	丹生〔丹生〕	三重県	栗谷	宮	川	栗谷川	栗谷川	多氣郡宮川村栗谷	自記	369.0	N 34°23'24" E136°16'00"	S42.4	S56	三重県企業庁電気課
34	丹生〔丹生〕	建設省	宮	川	宮	川	大和谷川	多氣郡宮川村宮	自記	142.0	N 34°18'13" E136°20'47"	S50.5.1		建設省三重工事事務所
35	丹生〔大台ヶ原〕	三重県	大和谷	宮	川	大和谷川	大和谷川	多氣郡宮川村大字久豆 字坊主山谷557	テレメータ	303	N 34°17'40" E136°09'10"	S33.1.1	S33	三重県松阪土木事務所
36	丹生〔大台ヶ原〕	三重県	大和谷	宮	川	不動谷川	大和谷川	多氣郡宮川村大字久豆(右岸)字脇谷553-2 原木屋谷555-2(左岸)	自記	567.5		S60.6	S61	三重県企業庁電気課
37	丹生〔大台ヶ原〕	三重県	父ヶ谷	宮	川	父ヶ谷川	父ヶ谷川	多氣郡宮川村大字大杉 字父ヶ谷61-1	テレメータ	910	N 34°14'52" E136°08'28"	S57.4.1	S57	三重県松阪土木事務所
38	丹生〔大台ヶ原〕	三重県	不動谷	宮	川	不動谷川	不動谷川	多氣郡宮川村大字大杉字不動谷	自記	787.0		S37.3	S51	三重県企業庁電気課
39	丹生〔大台ヶ原〕	三重県	大台ヶ原	宮	川	宮	川	多氣郡宮川村大字大杉大台ヶ原	テレメータ	1,695	N 34°10'55" E136°06'35"	S33.4.10	H5	三重県管理課

I. 3 降水量観測所降水量年表

対照番号 観測所名	3 所 属			現況名			建設省			水 系			鈴鹿川			該当河川名			加太川						
	野登	利水	[5万分の1地形図名]	亀山	山	亀山	所在	地	所在	地	系	水	系	7	8	9	10	11	12	全	最	多	日	量	雨天日数
龜山市安坂山町坂本																									
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全	年 (月)	最	多	日	日	日	量	≥0.1mm	≥1.0mm			
1976	53.7	145.8	112.8	200.9	331.0	267.8	227.4	237.8	714.8	183.8	98.6	48.6	2,623.0	262.0 (9/8)	20	148									
1977	33.1	60.3	324.5	183.9	200.5	470.4	49.4	270.1	352.0	50.4	259.0	89.1	2,342.7	189.5 (11/16)	30	128									
1978	116.2	62.9	127.2	211.0	114.3	353.4	89.8	98.1	183.2	87.5	94.0	64.6	1,602.2	83.5 (6/22)	40	123									
1979	122.4	137.6	97.8	259.7	245.5	433.7	131.0	167.3	354.3	218.9	89.6	52.5	2,310.3	147.0 (10/18)	43	125									
1980	134.7	46.5	200.2	233.2	344.1	253.2	431.6	272.0	222.8	166.5	105.1	93.6	2,503.5	146.3 (5/31)	58	144									
1981	133.2	125.5	159.8	186.0	223.7	134.8	736.3	614.9	295.1	73.0	151.4	39.5	2,873.2	119.6 (10/8)	36	141									
1982	133.2	125.5	159.8	186.0	223.7	134.8	736.3	614.9	285.1	73.0	151.4	39.5	2,873.2	190.0 (7/24)	51	141									
1983	75.0	56.1	184.9	326.3	178.6	396.4	238.7	224.9	260.2	197.8	54.4	50.1	2,243.4	104.5 (6/20)	38	142									
1984	75.8	146.9	92.0	131.5	146.1	444.2	675.1	236.5	144.9	71.1	45.6	90.1	2,239.8	193.5 (7/16)	40	130									
1985	42.9	139.5	168.3	224.9	139.4	640.7	127.5	359.8	259.4	116.4	116.9	56.5	2,422.2	164.3 (6/30)	54	140									
1986	20.3	78.9	212.7	222.2	528.4	398.3	378.8	94.8	127.8	70.3	45.6	98.3	2,216.4	168.9 (5/29)	55	128									
1987	78.4	48.2	188.4	89.1	199.4	176.7	293.7	46.5	273.0	151.2	54.1	23.4	1,622.1	108.2 (9/24)	37	118									
1988	46.8	56.5	159.9	184.0	249.3	595.6	581.4	785.1	268.8	108.6	48.0	33.2	3,147.2	208.6 (7/14)	28	132									
1989	181.5	184.3	161.	187.3	348.1	492.1	326.8	463.7	424.0	56.1	56.6	48.3	2,885.6	243.2 (8/26)	28	145									
1990	91.8	143.1	185.0	146.6	130.7	352.9	316.5	124.4	674.4	193.3	386.5	88.7	2,833.8	267.6 (9/19)	27	140									
1991	87.2	181.8	293.0	220.3	240.4	469.6	252.8	325.7	305.8	239.4	137.5	102.7	2,836.2	126.3 (9/18)	35	155									
1992	48.6	70.1	201.8	236.1	184.2	305.9	174.3	293.3	238.0	227.9	83.6	116.8	2,180.6	119.8 (8/19)	24	142									
1993	88.6	182.3	104.5	163.5	207.8	456.3	500.0	514.8	515.0	107.8	172.2	72.8	3,035.6	137.7 (9/3)	37	156									
1994	63.9	185.2	74.6	97.1	349.7	209.0	18.4	127.9	405.0	55.7	42.7	55.3	1,664.5	133.6 (9/29)	32	112									
1995	88.2	60.3	286.2	225.3	570.2	297.6	363.3	47.4	127.9	112.2	65.9	115.4	2,359.9	211.1 (5/12)	25	135									
総計	1,715.5	2,237.3	3,449.5	3,914.9	5,155.1	7,284.0	6,649.1	5,949.9	6,471.5	2,560.9	2,258.7	1,379.0	49,025.4	738	2,725										
年数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
平均	85.8	111.9	172.5	195.7	257.8	364.2	332.5	297.5	323.6	112.9	69.0	2,451.3	36.9	136.3											

既往最多年降水量 3,147.2 mm
(昭和63年)
既往最小年降水量 1,602.2 mm
(昭和53年)
既往最多月降水量 785.1 mm
(昭和63年8月)
既往最小月降水量 18.4 mm
(平成6年7月)
既往最多日降水量 267.6 mm
(平成2年9月19日)

降水量観測所降水量年表

対照番号 観測所名	4				所 属 名				気象庁				水 系				鈴鹿川				該当河川名				錦鹿川								
	龜山				利水現況図名 [5万分の1地形図名]				亀山 (龜山)				所在地																				
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日	日 量	雨天日数	年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日	日 量	雨天日数
1976	15	155	102	166	258	251	142	176	670	170	95	38	2,238	(/)	(/)	(/)	1976	15	155	102	166	258	251	142	176	670	170	95	38	2,238	(/)	(/)	(/)
1977	10	26	293	185	142	369	46	205	256	47	274	60	1,913	(/)	(/)	(/)	1977	10	26	293	185	142	369	46	205	256	47	274	60	1,913	(/)	(/)	(/)
1978	40	25	92	164	100	267	73	24	142	102	63	38	1,130	(/)	(/)	(/)	1978	40	25	92	164	100	267	73	24	142	102	63	38	1,130	(/)	(/)	(/)
1979	92	129	85	188	253	363	218	74	242	227	78	29	1,978	(/)	(/)	(/)	1979	92	129	85	188	253	363	218	74	242	227	78	29	1,978	(/)	(/)	(/)
1980	99	27	171	201	238	(231)	364	245	160	171	90	49	(2,046)	(/)	(/)	(/)	1980	99	27	171	201	238	(231)	364	245	160	171	90	49	(2,046)	(/)	(/)	(/)
1981	17	57	160	206	184	144	187	129	189	193	80	13	1,559	(/)	(/)	(/)	1981	17	57	160	206	184	144	187	129	189	193	80	13	1,559	(/)	(/)	(/)
1982	18	39	136	129	152	150	521	365	276	65	120	29	2,200	(/)	(/)	(/)	1982	18	39	136	129	152	150	521	365	276	65	120	29	2,200	(/)	(/)	(/)
1983	40	34	177	270	145	312	162	144	245	193	22	7	1,751	(/)	(/)	(/)	1983	40	34	177	270	145	312	162	144	245	193	22	7	1,751	(/)	(/)	(/)
1984	27	97	66	108	105	360	442	136	141	53	51	48	1,634	(/)	(/)	(/)	1984	27	97	66	108	105	360	442	136	141	53	51	48	1,634	(/)	(/)	(/)
1985	23	99	(153)	210	128	429	150	231	247	116	109	25	(1,920)	(/)	(/)	(/)	1985	23	99	(153)	210	128	429	150	231	247	116	109	25	(1,920)	(/)	(/)	(/)
1986	10	34	157	156	397	326	286	56	388	102	36	64	1,712	(/)	(/)	(/)	1986	10	34	157	156	397	326	286	56	388	102	36	64	1,712	(/)	(/)	(/)
1987	(29)	28	161	86	169	136	257	51	269	136	50	15	(1,387)	(/)	(/)	(/)	1987	(29)	28	161	86	169	136	257	51	269	136	50	15	(1,387)	(/)	(/)	(/)
1988	31	26	141	162	213	470	570	551	218	109	28	8	2,327	(/)	(/)	(/)	1988	31	26	141	162	213	470	570	551	218	109	28	8	2,327	(/)	(/)	(/)
1989	143	156	84	177	314	446	201	326	404	36	31	20	2,338	(/)	(/)	(/)	1989	143	156	84	177	314	446	201	326	404	36	31	20	2,338	(/)	(/)	(/)
1990	48	139	149	93	90	223	271	87	541	198	(141)	35	(2,015)	(/)	(/)	(/)	1990	48	139	149	93	90	223	271	87	541	198	(141)	35	(2,015)	(/)	(/)	(/)
1991	50	105	253	173	191	383	205	234	247	122	64	2,263	(/)	(/)	(/)	1991	50	105	253	173	191	383	205	234	247	122	64	2,263	(/)	(/)	(/)		
1992	35	(30)	160	223	150	214	116	198	203	189	72	81	(1,671)	(/)	(/)	(/)	1992	35	(30)	160	223	150	214	116	198	203	189	72	81	(1,671)	(/)	(/)	(/)
1993	43	112	78	125	168	411	397	400	472	95	145	39	2,485	(/)	(/)	(/)	1993	43	112	78	125	168	411	397	400	472	95	145	39	2,485	(/)	(/)	(/)
1994	27	99	56	83	221	163	10	91	417	45	34	28	1,274	(/)	(/)	(/)	1994	27	99	56	83	221	163	10	91	417	45	34	28	1,274	(/)	(/)	(/)
1995	46	26	201	185	538	219	351	35	120	101	37	43	1,902	(/)	(/)	(/)	1995	46	26	201	185	538	219	351	35	120	101	37	43	1,902	(/)	(/)	(/)
1996	23	45	182	36	197	242	142	146	123	124	85	88	1,433	(/)	(/)	(/)	1996	23	45	182	36	197	242	142	146	123	124	85	88	1,433	(/)	(/)	(/)
1997	29	48	105	122	202	170	324	51	230	20	308	80	1,689	(/)	(/)	(/)	1997	29	48	105	122	202	170	324	51	230	20	308	80	1,689	(/)	(/)	(/)
総計	(895)	(1,536)	(3,162)	3,448	4,555	(6,279)	5,335	4,155	5,889	2,739	(2,071)	901	(40,965)	(/)	(/)	(/)	年 数	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	2,485	(平成5年)	(昭和51年9月)	既往最多年降水量
平均	(40.7)	(69.8)	(143.7)	156.7	207.0	(285.4)	242.5	188.9	267.7	124.5	(94.1)	41.0	(1,862.0)	(/)	(/)	(/)	既往最小年降水量	1,130	670	670	670	670	670	670	670	670	670	670	670	既往最多月降水量	(昭和51年9月)	(/)	既往最多年降水量

注:()は欠測を含む

降水量観測所降水量年表

対照番号 観測所名	5 所 属 名	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	建設省 所在地	水系								鈴鹿川				該当河川名				加太川					
				龜山 (山)																					
1976	15.7	126.4	102.2	111.1	183.8	204.3	150.2	168.8	338.5	115.8	53.5	40.4	1,810.7	177.0	9(8)	4	132	4	132	4	132	4	132	4	
1977	20.5	52.6	265.2	138.0	90.0	275.2	59.0	121.0	279.5	40.0	172.0	80.5	1,533.5	111.0	6(24)	1	113	1	113	1	113	1	113	1	
1978	62.2	31.6	115.0	121.0	99.7	268.0	69.5	59.6	128.5	70.8	62.0	57.6	1,139.5	79.0	6(22)	4	117	4	117	4	117	4	117	4	
1979	86.8	133.2	100.0	168.7	211.0	337.0	149.2	51.7	216.6	270.5	90.2	62.9	1,937.8	212.2	10(18)	8	116	8	116	8	116	8	116	8	
1980	166.8	74.9	182.0	187.9	278.0	175.4	341.2	225.8	261.7	150.0	99.6	72.7	2,216.0	147.0	9(10)	6	137	6	137	6	137	6	137	6	
1981	53.0	101.5	186.0	203.5	173.4	147.9	212.0	144.3	154.7	243.2	73.5	31.1	1,724.1	86.0	10(8)	12	141	12	141	12	141	12	141	12	
1982	47.4	72.4	139.8	132.8	130.5	60.5	555.3	630.0	408.3	68.2	115.5	35.7	2,336.4	203.0	8(1)	14	129	14	129	14	129	14	129	14	
1983	60.5	45.7	204.4	265.0	118.0	260.0	151.0	227.8	236.0	178.0	24.6	35.0	1,836.0	107.0	8(16)	8	118	8	118	8	118	8	118	8	
1984	49.7	100.9	75.8	110.5	126.0	423.0	574.6	97.5	119.5	75.9	35.7	99.6	1,887.7	146.0	7(16)	15	116	15	116	15	116	15	116	15	
1985	41.0	166.0	148.7	188.5	612.5	107.3	346.3	228.5	108.5	108.3	52.2	2,255.8	193.0	6(30)	17	135	17	135	17	135	17	135	17	135	17
1986	15.2	51.5	222.5	193.5	351.0	279.5	335.0	57.0	144.5	62.0	33.0	81.8	1,826.5	150.0	7(21)	13	117	13	117	13	117	13	117	13	
1987	66.9	51.0	140.0	75.0	169.5	140.5	254.5	82.0	202.0	249.5	52.5	22.5	1,505.9	136.0	9(24)	7	124	7	124	7	124	7	124	7	
1988	42.6	79.0	135.0	150.5	185.5	405.5	313.5	890.5	192.5	97.0	38.0	22.0	2,551.6	205.0	8(15)	16	126	16	126	16	126	16	126	16	
1989	164.5	182.0	105.5	152.0	290.0	311.0	281.5	479.0	321.0	50.0	31.5	27.5	2,335.5	230.0	8(26)	14	135	14	135	14	135	14	135	14	
1990	84.0	123.0	156.0	101.5	103.5	233.5	220.5	152.0	638.4	198.7	533.0	50.5	2,645.6	285.0	9(19)	11	124	11	124	11	124	11	124	11	
1991	46.1	157.1	244.0	200.9	173.0	308.7	246.8	312.0	235.0	217.0	142.3	57.5	2,400.4	150.0	9(18)	10	139	10	139	10	139	10	139	10	
1992	38.0	30.0	190.5	202.5	156.5	281.5	172.0	583.0	194.0	177.8	71.0	86.5	2,183.3	283.0	8(18)	8	133	8	133	8	133	8	133	8	
1993	57.5	172.6	99.0	134.7	417.8	386.0	422.5	466.0	101.5	184.0	43.0	2,652.1	120.0	11(13)	12	144	12	144	12	144	12	144	12		
1994	53.0	117.5	62.5	91.0	346.0	158.5	65.5	180.5	557.0	53.0	31.0	41.5	1,757.0	*198.0	9(29)	-11	(昭和63年8月)	-11	(昭和63年8月)	-11	(昭和63年8月)	-11	(昭和63年8月)	-11	
1995	64.0	30.0	241.6	182.0	556.5	248.0	374.0	47.3	111.0	101.8	79.5	30.0	2,065.7	219.5	7(12)	15	116	15	116	15	116	15	116	15	
総計	1,235.4	1,888.9	3,115.7	3,110.6	4,047.7	5,548.0	5,012.6	5,288.6	5,383.2	2,630.2	2,030.7	1,029.5	40,801.1	184	2,412										
年数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
平均	61.8	94.9	155.8	155.5	202.4	277.4	250.6	264.4	292.7	131.5	101.5	51.5	2,040.1	9.2	126.9										

既往最多年降水量 2,652.1 mm (平成5年)
既往最小年降水量 1,139.5 mm (昭和53年)
既往最多月降水量 890.5 mm (昭和63年8月)
既往最小月降水量 15.2 mm (昭和61年1月)
既往最多日降水量 285.0 mm (平成2年9月19日)

降水量観測所降水量年表

対照番号 観測所名	7 白山	所属 利水現況図名 [5万分の1地形図名]	気象庁 松阪 〔二本木〕	豪出川												該当河川名	豪出川	
				一志郡白山町川口513-2														
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全	年	最 多 月 (月 日)	量 ≥ 0.1 mm	雨天日数 ≥ 1.0mm	
1979 欠測	(0)	153	131	236	170	86	336	252	140	22	(1,526)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1980 107	32	110	185	215	149	278	265	231	85	55	1,918	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1981 11	40	165	148	131	119	168	121	114	227	75	4	1,313	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1982 15	42	121	112	94	120	381	653	429	82	132	28	2,209	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1983 36	35	131	249	93	199	107	222	277	180	39	7	1,575	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1984 23	63	60	106	73	262	289	85	121	77	38	53	1,250	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1985 20	93	143	175	138	382	123	106	161	99	115	21	1,576	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1986 8	22	170	125	282	232	301	40	93	97	30	64	1,444	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1987 53	27	(100)	39	165	77	141	62	158	240	38	12	(1,112)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1988 29	19	114	81	132	356	252	477	217	82	31	6	1,796	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1989 121	138	80	117	271	296	349	341	327	44	30	22	2,136	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1990 51	102	127	64	52	149	238	156	665	142	414	36	2,196	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1991 51	83	193	184	121	283	223	214	305	221	139	62	2,079	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1992 41	31	154	140	136	232	74	378	(35)	(153)	66	(50)	(1,490)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1993 42	80	72	89	98	254	276	221	446	118	205	54	1,955	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1994 25	83	57	76	149	138	46	122	438	56	38	26	1,254	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1995 40	10	116	172	475	188	277	13	117	107	33	8	1,556	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1996 23	34	153	51	102	226	125	105	160	132	105	78	1,294	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
1997 25	26	74	87	159	202	354	83	250	35	208	47	1,560	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	
計	721	960	(2,130)	2,353	2,997	4,100	4,172	3,690	(4,915)	(2,575)	1,961	(655)	(31,229)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)
年 数	18	18	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)
平 均	40.1	53.3	(112.1)	123.8	157.7	215.8	219.6	194.2	(255.7)	(135.5)	103.2	(34.5)	(1,643.6)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)

既往最多年降水量
既往最小年降水量
既往最多月降水量
(昭和57年)
(昭和59年)
(昭和57年8月)

注：()は欠測を含む

降水量観測所降水量年表

対照番号	8	所 属	名	三重県			水 系	雲出川			該当河川名			雲出川
				利 水 現 況 図 名	〔1地形図名〕	〔5万分の1地形図名〕	松 阪	〔二本木〕	所在 地	一志郡美杉村大字八知字八知田3077				雲出川
観測所名	元小西													

年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	雨 多 日 量 (月 日)	雨天日数 ≥ 0.1mm ≥ 1.0mm	
1977	19.0	66.5	169.5	118.0	89.0	207.0	32.0	120.0	84.0	21.0	20.0	958.0	64.5 (6/24)	95	86	
1978	11.5	3.5	6.0	38.0	40.5	89.5	52.5	67.0	45.5	86.5	49.5	41.5	531.5	37.5 (6/23)	70	68
1979	58.0	59.0	63.0	38.0	89.0	140.5	48.5	84.0	428.0	290.0	137.5	34.5	1,470.0	206.0 (10/18)	101	90
1980	111.5	28.5	111.0	166.5	201.5	105.0	246.5	93.0	70.0	207.0	77.5	55.0	1,473.0	115.0 (10/14)	121	107
1981	16.0	31.0	146.5	141.0	110.0	151.0	221.5	149.5	102.5	189.0	82.5	9.0	1,349.5	67.0 (10/8)	131	114
1982	13.0	39.5	108.0	114.5	122.5	56.5	455.0	675.5	423.5	69.0	128.5	26.0	2,231.5	385.5 (8/1)	127	118
1983	34.0	26.5	104.0	204.5	104.5	184.5	71.0	525.0	211.5	192.5	43.0	8.5	1,709.5	342.5 (8/16)	109	95
1984	34.0	39.0	60.0	107.5	74.5	287.5	273.5	67.5	101.0	65.5	38.5	64.5	1,213.0	88.5 (6/22)	109	94
1985	24.0	103.0	119.5	137.5	136.0	412.0	91.5	147.5	156.5	欠測	94.0	26.0	1,447.5	107.5 (6/30)	115	103
1986	3.5	23.0	187.0	131.0	213.5	216.5	283.0	61.5	132.0	43.5	25.5	69.5	1,394.5	86.5 (3/23)	112	99
1987	72.5	29.5	99.0	47.5	144.0	86.0	134.5	144.0	117.0	240.0	36.5	20.5	1,171.0	133.0 (10/16)	112	101
1988	27.5	36.5	108.0	84.5	99.0	293.5	262.5	398.0	182.0	75.5	42.0	10.5	1,619.5	114.0 (8/10)	114	93
1989	103.5	103.0	87.0	119.0	251.0	232.0	324.5	340.0	369.5	55.0	26.5	26.5	2,037.5	144.0 (7/27)	138	122
1990	42.0	122.0	118.0	63.5	54.0	167.0	195.5	125.0	欠測	欠測	欠測	欠測	887.0	欠測が多いため集計せず		
1991	—	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	231.0	273.0	330.0	269.0	138.0	55.0	1,296.0	欠測が多いため集計せず		
1992	48.0	38.0	150.0	118.0	151.0	215.0	66.0	560.0	120.0	158.0	65.0	59.0	1,748.0	200.0 (8/18)	133	133
1993	47.0	76.0	61.0	85.0	75.0	282.0	301.0	239.0	463.0	117.0	208.0	41.0	1,995.0	164.0 (9/8)	140	140
1994	22.0	60.0	62.0	147.0	122.0	68.0	121.0	547.0	58.0	30.0	36.0	1,335.0	275.0 (9/29)	97	97	
1995	38.0	8.0	114.0	131.0	444.0	188.0	195.0	69.0	99.0	112.0	38.0	8.0	1,444.0	137.0 (5/12)	105	105
1996	28.0	44.0	106.0	62.0	77.0	219.0	149.0	70.0	115.0	112.0	82.0	60.0	1,124.0	94.0 (6/20)	109	109
総 計	753.0	936.5	1,979.5	1,969.0	2,623.0	3,654.5	3,702.0	4,329.5	4,097.0	2,365.5	1,354.5	671.0	28,435.0	2,038	1,874	
年 数	19	19	19	19	19	20	20	19	19	19	19	18	20	18	18	
平 均	39.6	49.3	104.2	103.6	138.1	192.3	185.1	216.5	215.6	131.4	35.3	1,421.8	113.2	104.1		

既往最多年降水量 2,231.5 mm (昭和57年)
既往最小年降水量 530.0 mm (昭和53年)
既往最多月降水量 675.5 mm (昭和57年8月)
既往最小月降水量 3.5 mm (昭和53年2月)
既往最多日降水量 385.5 mm (昭和57年8月1日)
既往最多3時間降水量 158.0 mm (平成5年9月9日9時～9日9時)
既往最多1時間降水量 99.0 mm (平成5年9月9日9時)

降水量観測所降水量年表

対照番号 観測所名	10 笠取山		所 属		名 利水現況図名 [5万分の1地形図名]		気象庁 松阪〔津西部〕		水 系		雲出川		該当河川名 久居市榎原4138-2		雲出川										
	年 (西暦年)	1 1976	2 1977	3 1978	4 1979	5 1980	6 1981	7 1982	8 1983	9 1984	10 1985	11 1986	12 1987	13 1988	14 1989	15 1990	16 1991	17 1992	18 1993	19 1994	20 1995	21 1996	22 1997	全 年 (月 日)	最 多 日 量 (月 日)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(2,008)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(1,017)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(880)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(1,359)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(1,537)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(1,325)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(1,977)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(1,610)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(1,560)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(1,374)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(1,433)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(1,222)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(0,93)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(2,257)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(2,309)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(2,644)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(2,289)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(2,758)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(1,698)	(/)
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	(424)	(39,362)
計	226	337	(961)	(1,450)	(5,172)	7,129	(6,368)	(5,015)	(6,651)	3,533	(2,096)	(424)	(39,362)												
年 平均	7	7	7	22	22	21	22	21	22	20	20	8	22												
年 数	32.3	48.1	(137.3)	(65.9)	(235.1)	324.0	(289.5)	(238.8)	(302.3)	160.6	(104.8)	(53.0)	(1,789.2)												

(平成5年)
既往最多年降水量 2,758 mm

注:()は欠測を含む

降水量観測所降水量年表

対照番号	11	所 属	名	建設省	水 系	雲出川	該当河川名	雲出川								
								観測所名	垣内	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	松阪 [二本木]	所在地	一志郡白山町垣内	雨天日数	量 (mm)	多 月
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 月 (mm)	日 量 (mm)	年 量 (mm)
1976	16.3	141.7	112.8	127.6	266.7	229.2	194.5	111.5	709.7	148.3	102.4	45.6	2,206.3	273.0 (9/8)	7	129
1977	29.0	46.5	265.6	142.4	139.0	410.5	75.2	172.3	223.0	57.2	188.6	56.3	1,805.6	135.0 (6/24)	7	117
1978	48.5	28.5	85.3	158.9	133.3	272.6	58.4	118.3	118.8	96.6	71.6	60.3	1,251.1	57.5 (6/22)	7	118
1979	89.6	100.1	75.7	178.2	154.4	248.7	136.0	50.8	356.2	250.8	131.0	40.7	1,812.2	167.0 (10/18)	6	115
1980	123.1	41.1	134.5	190.5	274.5	154.4	300.1	222.4	219.7	215.4	89.8	94.3	2,059.8	116.0 (5/31)	11	133
1981	38.0	54.3	196.4	173.7	142.5	134.5	142.7	125.3	129.2	259.1	76.3	14.7	1,486.7	106.0 (5/11)	19	132
1982	29.0	59.0	132.5	134.4	144.5	75.5	538.5	582.0	395.5	83.8	128.5	44.8	2,348.0	240.0 (8/1)	10	130
1983	44.7	37.7	157.1	267.9	100.2	212.8	148.4	277.2	284.8	184.7	49.2	17.4	1,782.1	140.5 (8/16)	31	115
1984	53.8	76.6	56.7	115.8	85.8	259.7	361.1	84.6	125.5	86.9	49.8	58.7	1,414.7	119.8 (7/16)	26	106
1985	26.7	118.3	158.8	184.6	140.9	458.7	180.2	131.4	206.7	99.9	130.4	35.6	1,872.2	110.2 (6/30)	24	140
1986	14.1	27.5	202.8	141.5	306.5	265.2	359.5	47.5	132.2	59.8	36.6	77.7	1,669.9	119.3 (7/21)	33	110
1987	59.4	31.9	134.5	54.7	171.2	99.7	184.5	61.7	187.6	270.9	47.6	18.5	1,322.2	147.5 (10/16)	44	101
1988	39.8	39.6	129.2	100.2	166.1	456.4	299.8	472.1	253.8	89.3	45.0	9.3	2,100.6	130.0 (8/10)	26	122
1989	153.5	161.2	104.9	133.5	322.7	321.9	398.5	327.9	359.4	72.3	27.9	36.3	2,420.0	128.3 (8/26)	30	140
1990	62.5	123.4	145.3	94.4	73.7	226.0	248.1	144.9	671.6	163.8	463.6	60.1	2,477.4	202.3 (11/30)	28	130
1991	47.9	96.5	224.3	211.7	160.8	329.0	285.6	242.2	325.9	270.6	138.1	91.8	2,424.4	142.3 (9/18)	30	131
1992	57.6	40.9	185.9	174.6	158.1	264.7	94.1	379.3	122.1	179.2	84.6	79.5	1,820.6	140.7 (8/18)	25	131
1993	68.5	93.0	84.5	118.3	122.9	327.4	350.7	252.4	466.1	128.8	209.9	63.1	2,225.6	163.6 (9/8)	18	145
1994	42.2	85.4	67.2	87.4	167.7	51.3	105.3	432.5	56.8	38.7	35.4	1,337.6	162.9 (9/29)	26	102	
1995	48.7	17.7	139.5	205.4	513.7	272.4	296.7	15.7	109.1	108.3	42.4	16.5	1,786.1	157.5 (5/12)	29	107
総 年 平 均	1,092.9	1,420.9	2,793.5	2,995.7	3,744.2	5,187.0	4,703.9	3,924.8	5,829.1	2,882.5	2,152.0	956.6	37,683.1	437	2,454	
既往最多年降水量	2,477.4 mm (昭和2年) 既往最小年降水量													20	20	
既往最多月降水量	1,251.1 mm (昭和53年) 既往最小月降水量													21.9	122.7	
既往最多日降水量	703.7 mm (昭和51年9月) 既往最小日降水量													20	20	
既往最多月日降水量	9.3 mm (昭和63年12月) 既往最小月日降水量													21.9	122.7	

降水量観測所降水量年表

対照番号	12	所 属 名	三重県	水 系	雲出川												該当河川名	八手俣川
					利水現況図名 [5万分の1地形図名]			松阪市 〔二本木〕			所在地			年 最 多 日 量			雨天日数 ≥0.1mm ≥1.0mm	
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全	年 最 多 日 量	雨天日数 ≥0.1mm ≥1.0mm			
1977	19	32	205	132	104	312	34	202	217	74	181	46	1,558	100 (6/24)		110		
1978	32	15	59	144	93	246	54	101	77	93	60	39	1,013	65 (6/23)		109		
1979	92	83	70	153	125	214	228	67	367	283	160	31	1,879	210 (10/18)		118		
1980	114	37	117	178	248	124	249	203	271	249	81	63	1,934	123 (10/14)		137		
1981	15	51	166	150	135	153	165	205	128	191	86	9	1,454	83 (10/8)		123		
1982	11	58	121	126	140	61	443	834	451	91	143	36	2,515	487 (8/21)		126		
1983	38	46	144	268	101	208	75	337	288	193	46	12	1,756	250 (8/16)		122		
1984	31	70	68	116	73	279	306	62	110	75	38	64	1,292	99 (7/16)		109		
1985	20	91	142	169	150	435	140	190	148	102	103	25	1,715	126 (6/30)		136		
1986	8	23	155	127	260	244	287	57	123	54	28	60	1,426	98 (7/21)		115		
1987	60	28	119	44	173	94	139	118	149	222	37	13	1,196	123 (10/16)		109		
1988	30	35	108	86	122	340	271	450	203	79	38	6	1,768	163 (8/10)		113		
1989	125	124	81	129	271	284	252	330	366	56	22	23	2,063	138 (8/1)		131		
1990	37	122	113	66	57	166	197	187	822	140	454	47	2,408	226 (9/19)		123		
1991	36	89	154	165	114	276	219	249	370	242	138	62	2,114	151 (9/18)		130		
1992	43	31	146	121	132	239	79	469	124	174	68	62	1,688	151 (8/18)		132		
1993	47	80	75	87	77	290	305	221	484	120	218	53	2,057	178 (9/8)		138		
1994	21	67	66	76	172	132	75	95	519	54	32	27	1,336	273 (9/29)		91		
1995	38	9	116	138	472	225	230	60	117	114	34	9	1,562	134 (5/12)		109		
1996	24	44	123	59	87	223	134	100	150	126	87	64	1,221	76 (6/20)		110		
総計	841	1,135	2,348	2,534	3,106	4,545	3,882	4,537	5,484	2,738	2,054	751	33,955		2,391			
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20				20		
平 均	42.1	56.8	117.4	126.7	155.3	227.3	194.1	226.9	274.2	136.9	102.7	37.6	1,697.8				119.6	

既往最大年降水量
既往最小年降水量
既往最多月降水量
既往最少月降水量
既往最大日降水量
既往最小日降水量
既往最多3時間降水量
既往最少3時間降水量
既往最多1時間降水量
(昭和57年)
(昭和53年)
(昭和57年8月)
(昭和48年12月)
(昭和57年8月1日)
(昭和57年8月18時～1日21時)
(平成5年9月9日8時)
2,515 mm
1,013 mm
834 mm
3 mm
487 mm
179 mm
70 mm

降水量観測所降水量年表

対照番号 観測所名	13 上多氣	所 属	利 水 現 況 図 名 [5万分の1地形図名]	三重県 松 阪 〔二本木〕	水 系	所在 地	雲出川												該当河川名	八手俣川	
							年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日
1977	14	18	185	111	125	294	54	199	310	52	185	46	1,533	97 (6/24)						113	
1978	38	18	67	141	80	190	77	192	115	104	60	40	1,122	61 (6/23)						116	
1979	95	81	76	154	110	169	217	57	537	312	131	30	1,939	258 (10/18)						121	
1980	104	30	109	160	251	116	216	221	340	231	79	39	1,806	168 (9/10)						137	
1981	17	43	164	149	114	132	179	157	96	215	95	8	1,369	69 (10/8)						131	
1982	10	60	126	134	136	84	490	791	487	102	158	36	2,614	432 (8/1)						136	
1983	36	40	143	210	100	179	60	586	208	231	44	8	1,845	414 (8/16)						119	
1984	27	78	66	109	68	331	295	113	119	61	45	79	1,391	114 (7/16)						110	
1985	22	113	158	202	173	480	219	231	143	103	104	29	1,977	138 (6/30)						141	
1986	11	28	183	154	250	222	289	90	153	58	29	58	1,525	93 (7/21)						118	
1987	57	21	123	43	141	115	118	178	163	255	41	15	1,270	157 (10/16)						120	
1988	29	35	124	112	122	346	185	487	199	83	53	6	1,781	172 (8/10)						126	
1989	112	119	89	140	246	276	490	442	387	50	27	26	2,404	196 (7/27)						139	
1990	35	130	118	68	52	168	210	233	938	150	411	45	2,558	328 (9/19)						129	
1991	29	88	137	180	102	219	165	308	417	244	117	56	2,062	136 (9/18)						135	
1992	34	52	162	131	149	191	70	588	157	150	74	64	1,822	177 (8/18)						136	
1993	45	79	68	96	89	268	304	295	482	133	262	51	2,172	190 (9/8)						142	
1994	23	68	68	71	189	137	59	225	635	92	31	38	1,656	374 (9/29)						98	
1995	27	7	144	146	499	235	148	92	154	144	38	5	1,639	148 (5/29)						111	
1996	20	46	105	68	96	194	149	115	144	109	74	69	1,189	59 (6/20)						117	
総 計	735	1,154	2,415	2,579	3,032	4,346	3,994	5,600	6,204	2,058	748	35,884								2,495	
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
平 均	39.3	57.7	120.3	129.0	154.6	217.3	199.7	280.0	310.2	145.5	102.9	37.4	1,794.2							124.8	

既往最多年降水量 2,614 mm (昭和57年)
既往最小年降水量 1,122 mm (昭和53年)
既往最多月降水量 938 mm (平成29年)
既往最小月降水量 5 mm (昭和63年12月)
既往最多日降水量 432 mm (昭和57年8月1日)
既往最多3時間降水量 167 mm (昭和57年8月19時～1日22時)
既往最多1時間降水量 66 mm (昭和60年7月20日13時)

降水量観測所降水量年表

対照番号 観測所名	14 川上		所 属 利水現況図名 [5万分の1地形図名]		建設省 丹生 〔高見山〕	水 系 所在 地	雲出川			該当河川名		雲出川				
	年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年 最 多 日 量 (月 日)	雨天日数 ≥0.1mm ≥1.0mm	
1976	38.6	133.8	121.7	99.0	259.6	271.9	305.4	137.8	1,117.0	163.5	125.0	48.4	2,821.7	275.0 (9/8)	39 148	
1977	33.6	62.6	229.5	153.9	162.3	368.4	69.7	339.5	391.6	46.3	210.8	79.4	2,153.6	114.0 (9/8)	20 132	
1978	59.6	47.9	91.8	190.4	111.4	263.8	159.3	299.0	163.8	143.7	66.0	58.7	1,655.4	100.0 (7/12)	28 129	
1979	130.3	107.6	85.0	197.1	142.2	211.3	221.5	93.5	668.8	375.5	209.3	41.3	2,483.4	270.0 (10/18)	8 131	
1980	138.0	38.0	116.1	230.3	274.9	183.4	248.3	306.8	515.7	271.6	100.1	66.1	2,489.3	205.0 (9/10)	21 149	
1981	51.4	55.8	176.1	177.3	173.8	209.0	482.2	238.6	139.9	333.2	121.6	19.6	2,178.5	109.0 (10/8)	26 145	
1982	44.1	92.7	163.9	187.9	172.0	157.1	523.1	868.1	556.6	149.8	206.1	56.0	3,177.4	368.5 (8/1)	29 145	
1983	46.0	82.1	192.5	267.2	152.6	249.4	81.8	501.6	291.4	292.9	55.5	18.0	2,231.0	330.3 (8/16)	31 135	
1984	73.8	87.2	93.2	152.8	90.1	424.9	496.4	215.7	155.8	83.3	62.9	112.0	2,048.1	155.3 (6/8)	37 124	
1985	40.1	155.4	184.9	184.0	270.1	202.8	617.5	204.2	324.0	161.9	128.7	136.1	50.5	2,479.2	186.3 (6/30)	28 156
1986	38.3	50.3	184.0	221.3	329.1	214.1	331.8	60.9	211.8	76.5	37.6	93.4	1,848.3	99.6 (7/20)	34 128	
1987	107.6	55.0	147.8	53.6	181.5	157.6	170.3	122.2	159.6	351.7	58.7	26.1	1,591.7	210.0 (10/16)	38 127	
1988	49.3	50.0	177.7	144.7	150.7	458.1	332.0	582.4	340.9	103.0	73.8	20.5	2,483.1	209.0 (8/10)	38 140	
1989	147.3	165.8	108.6	167.9	331.7	327.0	516.6	492.8	590.4	86.6	58.3	33.3	3,026.3	197.0 (8/26)	31 152	
1990	76.3	145.5	162.9	99.8	93.8	210.6	226.2	392.1	1,130.9	191.8	479.3	68.9	3,278.1	360.0 (9/19)	38 144	
1991	45.4	138.6	161.7	239.3	130.8	230.6	223.0	384.6	490.8	340.6	131.8	67.1	2,634.3	166.1 (9/18)	51 146	
1992	77.5	57.3	202.7	170.0	202.0	111.9	1,156.0	213.2	206.6	83.5	96.3	2,849.0	448.0 (8/18)	47 145		
1993	74.8	113.2	89.9	110.2	111.2	350.9	467.9	437.5	580.3	182.2	363.3	83.2	2,964.6	219.8 (11/13)	44 156	
1994	54.4	116.1	87.1	90.1	243.2	199.8	166.4	281.1	808.7	148.4	55.7	67.7	2,318.7	392.0 (9/29)	33 123	
1995	59.7	16.2	185.7	184.6	603.6	208.0	216.7	93.9	194.0	185.2	54.9	23.8	2,176.3	202.2 (5/11)	50 129	
計	1,386.1	1,771.1	2,962.8	3,416.5	4,179.3	5,725.4	5,554.7	7,328.1	8,883.1	3,860.3	2,630.3	1,130.3	48,888.0	671 2,784		
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20		20	20	
平 均	69.3	88.6	148.1	170.8	209.0	286.3	277.7	366.4	444.2	193.0	134.5	56.5	2,444.4	33.6	139.2	

既往多年降水量 3,278.1 mm
(平成2年)
既往最小年降水量 1,591.7 mm
(昭和42年)
既往最多月降水量 1,156.0 mm
(平成4年8月)
既往最小月降水量 16.2 mm
(平成7年2月)
既往最多日降水量 448.0 mm
(平成4年8月18日)

降水量観測所降水量年表

対照番号 観測所名	15		所 属		気象庁		水 系		楠田川		該当河川名		楠田川	
	粥見	粥見	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	丹生 〔丹生〕	所在地	所在地	所在地	所在地	所在地	所在地	所在地	所在地	所在地	所在地
飯南郡飯南町粥見3969														
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)
1976	5	140	113	170	240	172	250	60	1,113	132	143	28	2,566	(/)
1977	8	24	212	138	314	67	287	458	76	211	72	2,004	(/)	
1978	31	25	80	176	113	(183)	115	188	152	112	72	29	(1,276)	(/)
1979	114	95	63	227	143	180	145	49	510	485	196	27	2,234	(/)
1980	106	29	94	194	253	177	195	185	225	222	92	35	1,807	(/)
1981	13	45	176	179	145	142	191	151	135	249	122	9	1,557	(/)
1982	15	52	152	169	100	178	438	733	439	140	244	38	2,698	(/)
1983	30	36	143	218	125	181	64	339	364	252	41	8	1,801	(/)
1984	34	78	68	148	104	363	434	143	126	59	44	79	1,680	(/)
1985	17	125	162	281	192	491	113	252	150	110	124	23	2,040	(/)
1986	15	27	176	173	255	184	208	62	149	113	36	77	1,475	(/)
1987	49	27	(96)	42	150	125	150	91	271	224	58	10	(1,293)	(/)
1988	37	22	155	140	120	371	207	(116)	335	96	38	4	(1,641)	(/)
1989	110	131	91	120	285	308	463	360	598	48	56	20	2,590	(/)
1990	44	152	144	94	68	148	192	227	962	213	463	29	2,736	(/)
1991	37	91	171	212	131	217	232	330	504	281	140	54	2,420	(/)
1992	46	22	176	143	196	221	77	583	160	172	115	88	1,999	(/)
1993	36	(73)	63	101	105	267	391	313	395	190	291	37	(2,262)	(/)
1994	(20)	74	61	85	207	143	83	204	610	155	39	43	(1,724)	(/)
1995	29	7	209	148	564	244	174	43	178	158	46	4	1,804	(/)
1996	12	33	136	63	126	144	181	194	173	108	65	66	1,301	(/)
1997	26	30	67	102	179	281	580	110	342	50	268	36	2,071	(/)
総 年 平 均	(834) 22 (37.9)	(1,338) 22 (60.8)	(2,808) 22 (127.6)	3,323 22 179.0	3,938 22 (228.8)	(5,034) 22 (225.9)	4,970 22 (228.2)	(5,020) 22 379.5	8,349 22 165.7	3,645 22 132.0	2,304 22 37.1	816 22 (1,953.6)	2,736 22 37.1	(42,979) 22 (1,724)

注:()は欠測を含む

既往最多年降水量 2,736 mm
 (平成2年)
 既往最小年降水量 2,301 mm
 (平成8年)
 既往最多月降水量 1,113 mm
 (昭和61年9月)
 既往最小月降水量 4 mm
 (平成7年12月)

降水量観測所降水量年表

対照番号 観測所名	16		所 属		名		三重県		水 系		櫛田川		該当河川名		梅田川	
	宮前		利水現況図名 [5万分の1地形図名]		丹生 [丹生]		所在地		所在地		櫛田川		該当河川名		梅田川	
(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	量 (月 日)	量 (月 日)	雨天日数 ≥ 0.1mm ≥ 1.0mm
1977	6.0	24.0	88.5	131.0	122.0	251.5	57.5	274.5	416.5	61.5	211.5	42.5	1,687.0	140.0 (9/8)	96	85
1978	29.5	13.0	92.0	113.0	76.5	101.5	110.5	114.5	188.0	108.0	62.5	26.5	1,035.5	88.0 (9/15)	95	86
1979	117.5	97.0	66.0	125.5	157.0	167.5	55.5	61.5	850.5	545.5	160.5	0.0	2,404.0	415.0 (10/18)	106	91
1980	78.5	32.5	93.5	198.5	246.0	82.5	195.0	162.5	337.0	253.5	85.0	42.5	1,807.0	166.5 (9/10)	108	97
1981	11.0	45.0	151.0	140.0	147.0	111.5	289.0	163.0	138.5	272.5	123.0	9.0	1,600.5	93.5 (7/21)	121	112
1982	7.5	56.0	152.0	169.0	66.0	155.0	469.5	749.0	471.5	155.5	232.0	48.0	2,731.0	390.0 (8/1)	126	119
1983	26.5	37.0	158.0	232.0	119.5	183.5	65.5	386.5	240.0	246.0	40.5	6.0	1,741.0	273.0 (8/16)	120	108
1984	3.5	67.5	42.5	136.5	65.5	335.5	488.5	226.0	121.0	59.5	43.0	81.0	1,720.0	164.0 (7/16)	103	91
1985	8.5	120.5	147.0	276.0	180.5	495.5	88.0	319.5	149.0	114.0	111.5	18.5	2,034.5	122.0 (6/30)	133	121
1986	2.0	21.0	178.5	167.5	294.0	157.5	223.5	91.5	186.5	77.0	29.5	66.0	1,944.5	99.5 (5/14)	115	104
1987	9.0	16.5	99.5	39.0	134.5	118.5	155.0	99.5	236.5	236.5	54.5	11.5	1,210.0	168.0 (9/24)	102	94
1988	40.0	28.5	139.0	103.0	121.0	367.0	227.0	665.0	342.0	106.0	43.0	6.0	2,187.5	188.0 (8/10)	128	121
1989	116.0	73.0	91.0	162.0	283.0	339.0	337.0	554.0	57.0	37.0	21.0	2,427.0	151.0 (9/19)	129	129	
1990	45.0	154.0	141.0	90.0	64.0	183.0	243.0	355.0	1,141.0	221.0	450.0	39.0	3,126.0	333.0 (9/19)	134	134
1991	28.0	104.0	164.0	214.0	128.0	226.0	275.0	336.0	517.0	256.0	119.0	51.0	2,418.0	177.0 (9/18)	134	134
1992	23.0	17.0	187.0	156.0	193.0	245.0	97.0	682.0	198.0	188.0	114.0	88.0	2,188.0	189.0 (8/19)	144	144
1993	41.0	98.0	62.0	90.0	111.0	282.0	397.0	387.0	504.0	184.0	335.0	39.0	2,530.0	227.0 (11/13)	137	137
1994	20.0	80.0	61.0	90.0	260.0	146.0	110.0	237.0	648.0	133.0	47.0	45.0	1,877.0	339.0 (9/29)	104	104
1995	29.0	7.0	197.0	148.0	655.0	255.0	183.0	63.0	170.0	204.0	41.0	9.0	1,961.0	187.0 (5/12)	109	109
1996	12.0	49.0	131.0	72.0	129.0	155.0	201.0	221.0	147.0	111.0	89.0	78.0	1,395.0	69.0 (8/14)	115	115
総 計	653.5	1,146.5	2,441.5	2,853.0	3,552.5	4,408.0	4,237.5	5,931.0	7,556.0	3,589.0	2,428.5	727.5	39,574.5	2,359	2,235	
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20			20	20
平 均	32.7	57.3	122.1	142.7	177.6	220.4	214.4	296.6	377.8	179.5	121.4	36.4	1,978.7		118.0	111.8

既往最多年降水量 3,126.0 mm (平成2年)
既往最小年降水量 1,035.0 mm (昭和33年)
既往最多月降水量 1,441.0 mm (平成2年9月)
既往最小月降水量 4.0 mm (昭和54年12月)
既往最多日降水量 415.0 mm (昭和54年10月18日)
既往最多時間降水量 165.0 mm (平成2年9月)
既往最多3時間降水量 85.5 mm (昭和56年7月21日17時)

降水量観測所降水量年表

対照番号 観測所名	18		所 属		名 建設省		水 系		櫛田川		該当河川名		横田川		
	波瀬		利水現況図名 [5万分の1地形図名]		丹生 〔高見山〕		所在 地								
飯南郡飯高町波瀬															
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	多 日 (月 日)	雨天日数 ≥ 0.1mm ≥ 1.0mm
1976	49.2	145.9	116.0	115.5	237.2	258.3	266.8	105.5	997.3	123.4	100.5	54.6	2,590.2	279.5 (9/8)	19 158
1977	37.0	59.8	201.4	151.1	140.9	307.6	111.9	281.2	367.3	46.1	196.6	89.3	1,990.2	105.3 (6/24)	23 122
1978	73.2	55.1	100.7	139.1	105.2	239.2	152.0	206.7	139.4	138.4	54.1	90.1	1,593.2	88.2 (6/23)	9 134
1979	150.1	111.5	87.4	184.8	148.0	209.6	174.2	186.3	640.6	458.5	207.0	61.4	2,619.4	309.9 (10/18)	12 132
1980	132.6	39.4	132.5	225.9	254.8	198.1	262.5	337.4	431.7	248.0	89.4	88.1	2,440.4	195.8 (9/10)	33 154
1981	45.5	86.7	192.8	173.1	151.4	219.0	297.2	203.9	133.6	312.6	130.8	32.5	1,979.1	119.9 (10/8)	28 156
1982	36.9	98.5	172.3	183.4	156.4	138.3	573.9	911.2	516.6	120.8	195.5	72.7	3,181.5	330.3 (8/1)	26 145
1983	57.5	73.7	178.5	251.8	141.6	205.9	86.4	491.3	258.1	211.9	60.6	24.2	2,041.5	250.2 (8/16)	23 135
1984	77.7	69.9	73.8	116.4	84.3	388.5	377.2	127.0	135.6	74.1	52.6	112.1	1,689.2	129.3 (7/23)	21 125
1985	43.0	143.7	178.0	206.4	149.9	601.4	175.4	244.3	127.6	111.3	152.9	57.6	2,191.5	166.3 (6/30)	19 152
1986	29.2	43.1	222.2	160.7	312.5	190.7	385.9	57.3	173.9	73.1	32.0	94.3	1,774.9	87.2 (7/20)	15 122
1987	96.3	43.6	166.6	49.4	176.2	130.2	186.0	98.8	147.6	337.3	50.5	22.0	1,504.5	195.6 (10/16)	30 124
1988	49.6	32.7	138.8	131.2	119.0	439.7	155.8	518.2	236.1	92.9	81.2	23.5	2,918.5	199.3 (8/10)	22 139
1989	154.9	179.8	111.0	137.0	280.2	287.6	533.7	491.2	436.3	95.0	48.1	35.8	2,770.6	212.7 (8/26)	32 146
1990	77.2	140.5	162.0	96.6	89.9	198.4	205.5	271.6	1,000.8	168.1	550.9	70.8	3,032.3	350.2 (9/19)	26 138
1991	47.4	131.6	139.7	204.4	113.6	305.0	162.2	361.2	443.1	283.0	145.0	89.3	2,425.5	143.5 (9/18)	37 152
1992	65.9	72.0	184.6	169.6	170.1	221.6	143.2	798.9	159.0	176.1	71.2	101.9	2,334.1	258.4 (8/18)	40 143
1993	83.2	131.7	95.2	103.9	99.9	343.0	382.4	470.9	595.1	171.4	284.4	101.6	2,867.7	210.0 (9/3)	41 157
1994	62.9	113.7	92.7	75.0	179.2	152.8	156.0	266.5	829.2	111.1	46.7	66.2	2,152.0	461.5 (9/29)	45 118
1995	82.3	19.6	184.1	176.5	559.5	260.9	213.0	72.7	119.0	189.1	63.9	31.6	1,972.2	154.7 (5/11)	49 136
総 計	1,451.6	1,792.5	2,930.3	3,111.8	3,669.8	5,345.8	5,001.2	6,502.1	7,887.9	3,542.2	2,613.9	1,319.6	45,168.7	550	2,788
年 平 均	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	2,258.4	20	20
	72.6	89.6	146.5	155.6	183.5	207.3	250.1	325.1	394.4	177.1	130.7	66.0	2,258.4	27.5	139.4

既往最多年降水量 3,181.5mm
(昭和57年)
既往最小年降水量 1,504.5mm
(昭和62年)
既往最多月降水量 1,000.8mm
(平成2年9月)
既往最小月降水量 19.6mm
(平成7年2月)
既往最多日降水量 461.5mm
(平成6年9月29日)

降水量観測所降水量年表

対照番号	20	所 属	名	三重県			水 系			宮川			該当河川名	宮川
				利水現況図名 [万万分の1地形図名]	丹生 [丹生]	所在地	年	月	日	年	月	日	雨天日数	
多気郡大台町佐原														
1977	5.5	2.0	159.0	94.0	66.5	160.5	69.5	196.5	506.5	82.5	272.5	81.0	1,696.0	197.0 (11/16)
1978	35.0	14.0	93.0	208.5	116.5	228.5	132.5	134.5	205.0	132.0	67.0	21.0	1,387.5	67.5 (7/12)
1979	137.5	122.5	73.5	250.5	190.5	182.5	127.0	109.5	458.5	499.5	227.5	19.0	2,398.0	356.5 (10/18)
1980	94.5	17.0	114.5	188.0	303.5	127.5	204.5	193.5	227.0	248.0	110.0	34.0	1,862.0	303.5 (5/31)
1981	12.0	46.0	195.0	177.0	160.5	123.0	222.5	179.0	104.0	256.0	148.5	11.5	1,635.0	92.5 (11/2)
1982	11.5	57.0	184.5	163.0	131.5	162.0	451.5	714.0	487.5	159.0	272.0	45.0	2,838.5	397.5 (8/1)
1983	30.0	36.5	174.0	191.5	128.0	174.0	55.5	359.0	415.0	208.0	43.5	6.0	1,821.0	249.0 (8/16)
1984	29.0	80.5	69.5	178.0	77.0	315.5	574.5	欠測	99.0	59.5	46.5	89.5	1,618.5	237.5 (7/16)
1985	16.0	138.5	167.0	330.0	201.5	549.5	102.5	387.5	165.0	118.0	123.5	18.0	2,319.0	159.0 (4/3)
1986	16.0	14.0	173.0	180.0	254.0	172.0	191.0	122.0	196.0	77.0	39.5	100.0	1,634.5	85.0 (5/14)
1987	38.0	26.0	123.0	38.5	173.0	148.0	191.0	71.5	344.5	197.5	79.5	10.5	1,441.0	214.0 (9/24)
1988	39.0	32.5	156.5	127.0	106.5	384.0	218.0	679.0	396.0	124.0	51.0	4.0	2,317.5	258.0 (8/15)
1989	130.0	95.0	104.0	165.0	267.0	322.0	336.0	664.0	664.0	65.0	106.0	59.0	2,669.0	189.0 (9/5)
1990	51.0	163.0	146.0	111.0	75.0	167.0	167.0	252.0	1,039.0	229.0	540.0	37.0	2,977.0	189.0 (9/19)
1991	26.0	99.0	181.0	212.0	137.0	233.0	278.0	380.0	617.0	305.0	122.0	58.0	2,648.0	273.0 (9/18)
1992	43.0	19.0	193.0	155.0	197.0	283.0	96.0	523.0	184.0	203.0	145.0	116.0	2,157.0	107.0 (8/19)
1993	38.0	103.0	66.0	94.0	100.0	260.0	412.0	285.0	421.0	214.0	266.0	41.0	2,300.0	170.0 (11/13)
1994	24.0	64.0	69.0	113.0	232.0	130.0	95.0	187.0	668.0	249.0	67.0	28.0	1,926.0	306.0 (9/29)
1995	21.0	5.0	222.0	151.0	611.0	245.0	155.0	30.0	133.0	192.0	68.0	6.0	1,839.0	181.0 (5/12)
1996	9.0	58.0	144.0	67.0	138.0	127.0	140.0	190.0	167.0	134.0	84.0	66.0	1,324.0	68.0 (5/8)
年 平 均	806.0	1,192.5	2,807.5	3,194.0	3,666.0	4,494.0	4,239.0	5,329.0	7,497.0	3,732.0	2,881.0	880.5	40,708.5	2,318
年 平 均	20	20	20	20	20	20	20	19	20	20	20	20	20	2,203
既往最多年降水量														既往最多年降水量
既往最小年降水量														既往最小年降水量
既往最多月降水量														既往最多月降水量
既往最小月降水量														既往最小月降水量
既往最多日降水量														既往最多日降水量
既往最多3時間降水量														既往最多3時間降水量
既往最多1時間降水量														既往最多1時間降水量

降水量観測所降水量年表

対照番号	21	所 属	名	三重県			水 系			宮川			該当河川名			宮川					
				觀測所名	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	丹生	所在地	丹生	所在	地	系	宮川	該當河川名	宮川	日	月	年	最	多	日	日
多気郡大台町大字菅合																					
(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全	年	最	多	日	日	日	日	雨天日数
1977	7	20	224	128	131	274	81	316	476	74	263	85	2,079	188	(11/16)						
1978	32	13	92	206	111	229	125	193	230	113	61	22	1,427	86	(8/2)						
1979	128	116	71	227	185	190	119	95	464	473	226	24	2,318	294	(10/18)						
1980	101	27	92	181	302	123	193	168	193	241	104	35	1,760	139	(5/31)						
1981	9	32	157	168	154	122	141	173	107	246	144	13	1,466	88	(11/2)						
1982	14	60	187	168	126	162	456	741	498	159	281	47	2,899	390	(8/1)						
1983	32	41	176	194	135	180	66	339	398	196	45	7	1,809	240	(8/16)						
1984	28	89	75	181	101	331	641	208	117	63	47	91	1,972	242	(7/16)						
1985	17	141	174	336	204	545	97	400	170	128	122	20	2,354	143	(6/30)						
1986	16	27	182	185	258	174	213	133	197	78	38	108	1,609	77	(5/14)						
1987	44	28	132	39	115	153	193	64	353	200	83	10	1,414	232	(9/24)						
1988	41	30	158	205	112	404	207	657	381	112	49	4	2,360	251	(8/15)						
1989	127	132	101	163	253	315	327	378	679	69	113	21	2,678	198	(9/5)						
1990	55	171	139	128	85	166	157	246	823	216	477	37	2,700	236	(9/19)						
1991	34	94	176	195	128	224	286	331	552	325	119	59	2,523	191	(9/19)						
1992	41	21	184	153	200	269	91	546	194	182	125	123	2,129	133	(8/19)						
1993	39	104	64	93	102	265	398	265	407	216	266	43	2,262	173	(11/13)						
1994	25	82	66	90	238	129	109	186	611	171	25	19	1,751	254	(9/29)						
1995	28	2	88	58	323	271	163	30	143	122	64	1	1,293	91	(5/12)						
1996	9	51	140	65	140	124	138	190	198	131	79	67	1,332	70	(5/8)						
総 年 平 均	827	1,281	2,678	3,163	3,403	4,650	4,201	5,859	7,191	3,515	2,731	836									
	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20									
	年 数	64.1	133.9	158.2	170.2	232.5	210.1	283.0	359.6	175.8	136.6	41.8									

既往最多年降水量 2,899 mm (昭和57年)
既往最少年降水量 1,293 mm (平成7年)
既往最多月降水量 823 mm (平成2年9月)
既往最少月降水量 1 mm (平成7年12月)
既往最多日降水量 390 mm (昭和57年8月1日)

降水量観測所降水量年表

対照番号	22	所屬名	三重県 丹生 〔丹生〕	宮川												該当河川名	宮川	
				所在地														
多気郡宮川村大字明豆字登切																		
(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	(月 日)	日 量	雨天日数		
1977	6	26	279	122	173	360	67	480	602	55	276	81	2,527	184 (11/16)	≥ 0.1mm	≥ 1.0mm		
1978	24	0	116	291	129	238	153	244	311	134	74	34	1,748	133 (8/2)				
1979	168	113	75	281	189	181	166	166	857	596	236	28	3,116	431 (10/16)				
1980	153	32	124	216	347	159	218	242	439	303	102	50	2,385	178 (5/31)				
1981	14	58	209	203	197	166	241	196	159	331	153	18	1,945	109 (10/21)				
1982	16	70	201	216	136	182	585	874	540	175	284	49	3,328	379 (8/1)				
1983	40	52	209	243	156	208	73	474	387	234	60	9	2,145	244 (8/16)				
1984	33	106	94	192	92	476	731	271	155	87	46	160	2,443	210 (7/24)				
1985	17	163	192	359	213	696	149	434	195	167	150	32	2,767	222 (6/30)				
1986	22	33	205	276	323	202	228	91	197	86	40	102	1,805	104 (5/14)				
1987	51	34	147	42	163	157	164	106	254	327	67	14	1,526	206 (10/16)				
1988	47	30	186	213	117	456	189	763	428	115	54	6	2,604	253 (8/15)				
1989	133	150	101	183	303	332	656	669	667	95	51	26	3,306	217 (8/26)				
1990	62	163	167	125	78	184	219	238	1,230	310	554	44	3,374	333 (10/19)				
1991	42	135	182	289	137	254	295	416	630	344	140	71	2,935	160 (9/19)				
1992	52	29	215	164	194	274	80	1,160	290	283	138	123	3,002	398 (8/18)				
1993	57	117	70	103	121	291	489	355	534	222	391	50	2,800	339 (11/13)				
1994	32	104	72	99	304	126	133	314	883	179	60	69	2,375	469 (9/29)				
1995	37	11	270	168	737	298	132	6	208	265	50	10	2,192	249 (5/11)				
1996	24	57	148	82	138	138	176	236	264	132	35	102	1,532	102 (8/14)				
年 計	1,030	1,483	3,262	3,867	4,247	5,378	5,144	7,675	9,230	4,440	3,081	1,078	49,915					
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20			
平 均	51.5	74.2	163.1	193.4	212.4	268.9	257.2	383.8	461.5	222.0	154.1	53.9	2,495.8					

既往最多年降水量 3,374mm (平成2年)
既往最小年降水量 1,526mm (昭和32年)
既往最多月降水量 1,230mm (平成2年9月)
既往最小月降水量 0mm (昭和33年2月)
既往最多日降水量 469mm (平成6年9月29日)

降水觀測所降水量年表

対照番号	23	所 属	名	気象庁	水 系	宮川	該当河川名	宮川
観測所名	宮川	利水現況図名 [5万分の1地形図名]		母生 〔大台ヶ原〕	所在地			多氣郡宮川村久豆445-2

	(昭和54年)	(平成8年)	(平成2年9月)	(昭和63年12月)
既往最多年降水量	3,842 mm			
既往最小年降水量	1,864 mm			
既往最多月降水量	1,468 mm			
既往最小月降水量	5 mm			

注：（ ）は欠測を含む

降水量観測所降水量年表

対照番号	24	所屬	名	三重県	水系	宮川	該当河川名	宮川						
								丹生	〔大台ヶ原〕	所在	地	年	月	日
観測所名 宮川ダム 利水現況図名 [5万分の1地形図名]														
1977	18	32	329	127	199	454	74	646	928	57	305	69	3,238	雨天日数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1978	35	25	165	241	159	362	260	299	609	148	86	41	2,430	130
1979	176	82	70	307	194	200	157	197	1,580	830	349	30	4,172	114
1980	185	38	190	283	386	232	246	265	647	299	113	42	2,926	122
1981	15	59	204	232	225	209	327	228	194	453	171	14	2,351	137
1982	20	78	229	213	140	179	705	951	628	319	352	64	3,878	130
1983	46	40	217	357	201	247	70	379	406	476	60	9	2,508	130
1984	44	103	119	228	133	676	888	404	154	97	60	217	3,123	115
1985	20	205	231	419	220	780	144	718	202	148	188	35	3,310	130
1986	23	48	190	344	488	185	172	153	243	80	45	82	2,053	144
1987	54	30	158	53	186	192	182	86	319	414	80	13	1,767	118
1988	38	28	188	247	111	626	291	840	434	96	45	4	2,948	128
1989	163	147	108	213	323	320	640	701	637	161	68	34	3,515	134
1990	74	206	195	132	89	266	217	519	1,618	311	302	40	4,169	142
1991	31	176	337	126	322	234	561	893	364	127	73	3,430	141	
1992	47	38	263	202	215	277	78	1,434	402	299	137	128	3,520	143
1993	67	132	78	134	152	377	539	640	766	253	523	60	3,721	137
1994	35	129	85	116	419	154	313	523	988	199	88	94	3,143	144
1995	50	12	318	180	877	331	147	55	242	379	68	6	2,665	114
1996	28	52	163	100	149	128	242	220	249	178	113	125	1,747	110
総計	1,169	1,660	3,676	4,485	5,002	6,517	5,926	9,819	12,139	5,561	3,380	1,180	60,614	122
年平均	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
年平均	58.5	83.0	183.8	224.3	250.1	325.9	296.3	491.0	607.0	278.1	174.0	59.0	3,030.7	129.3

既往最多年降水量
既往最小年降水量
既往最多月降水量
既往最小月降水量
既往最多日降水量
既往最小日降水量
既往最多3時間降水量
既往最多1時間降水量
(昭和36年)
(平成8年)
(昭和51年9月)
(昭和63年12月)
(昭和54年9月1日)
(平成6年9月29日)
(昭和58年10月8日)

降水量観測所降水量年表

対照番号	26	所 属	名	三重県	水 系	宮川	該当河川名	勢田川																
								伊 勢 〔伊 勢〕	所在 地	年	月	日	量	雨天日数	≥ 0.1mm ≥ 1.0mm									
観測所名	伊勢土木	利水現況図名 [5万分の1地形図名]						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日	量	≥ 0.1mm ≥ 1.0mm	
1977	6.0	30.0	332.0	167.5	158.5	297.5	60.0	215.5	334.0	36.0	322.5	92.5	2,052.0	241.0	(11/16)	116	103.0							
1978	32.5	19.5	113.0	196.5	125.0	248.5	113.0	105.0	214.0	156.5	92.5	29.5	1,445.5	61.5	(7/12)	110	99.0							
1979	148.5	99.0	88.5	234.5	190.5	174.5	122.0	102.5	332.0	450.5	231.0	22.5	2,196.0	253.0	(10/18)	121	113.0							
1980	113.0	23.5	140.0	213.0	426.0	134.5	194.5	192.0	196.0	363.5	115.5	61.0	2,172.5	190.5	(5/31)	124	114.0							
1981	18.0	48.5	205.5	196.5	253.5	142.0	93.0	198.5	183.0	222.0	174.0	16.0	1,750.5	131.5	(8/22)	121	111.0							
1982	19.5	67.5	145.5	154.0	131.5	132.0	343.5	604.0	537.5	137.0	246.5	54.0	2,572.5	271.0	(8/2)	122	110.0							
1983	23.5	38.0	202.0	205.0	145.5	190.0	177.5	278.5	458.5	214.0	37.5	9.0	1,979.0	172.0	(8/16)	110	100.0							
1984	38.0	86.5	98.5	212.5	128.0	285.5	217.0	118.0	124.0	70.0	55.5	97.0	1,530.5	164.0	(4/19)	108	96.0							
1985	25.5	196.5	190.5	344.5	181.5	459.5	80.0	418.0	124.0	149.0	176.5	13.0	2,358.5	138.5	(11/5)	128	112.0							
1986	21.5	36.0	222.5	162.5	296.5	178.5	209.5	85.5	196.0	82.0	39.0	104.5	1,634.0	108.0	(3/22)	107	95.0							
1987	56.5	27.0	135.5	40.5	200.0	198.0	136.5	23.0	230.0	152.0	83.0	10.0	1,292.0	107.0	(9/24)	105	94.0							
1988	36.5	15.0	264.0	184.0	130.0	364.0	247.0	41.0	479.0	147.0	65.0	3.0	1,975.5	133.0	(7/14)	98	98.0							
1989	160.0	157.0	154.0	168.0	260.0	395.0	228.0	454.0	483.0	78.0	104.0	25.0	2,666.0	186.0	(8/26)	132	132.0							
1990	74.0	224.0	166.0	105.0	85.0	171.0	112.0	253.0	812.0	244.0	473.0	34.0	2,759.0	182.0	(11/30)	124	124.0							
1991	27.0	156.0	204.0	182.0	141.0	225.0	89.0	273.0	777.0	295.0	169.0	76.0	2,614.0	383.0	(9/18)	123	123.0							
1992	62.0	19.0	182.0	168.0	239.0	292.0	75.0	314.0	272.0	268.0	174.0	98.0	2,163.0	114.0	(9/29)	115	115.0							
1993	42.0	122.0	74.0	95.0	106.0	262.0	230.0	269.0	356.0	222.0	111.0	44.0	1,933.0	91.0	(9/7)	126	126.0							
1994	30.0	92.0	95.0	80.0	239.0	151.0	37.0	91.0	476.0	177.0	64.0	58.0	1,590.0	167.0	(9/29)	92	92.0							
1995	49.0	36.0	225.0	162.0	455.0	227.0	158.0	10.0	173.0	186.0	70.0	1.0	1,752.0	141.0	(10/1)	89	89.0							
1996	13.0	69.0	170.0	55.0	175.0	111.0	154.0	146.0	109.0	250.0	115.0	75.0	1,442.0	95.0	(10/28)	99	99.0							
総 計	996.0	1,562.0	3,407.5	3,326.0	4,066.5	4,635.5	3,076.5	4,191.5	6,366.0	3,399.5	2,924.5	923.0	39,877.5	3,330.0		2,270	2,145							
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20		20	20	20	20	20	20	20	20	
平 均	49.8	78.1	179.4	166.3	203.3	231.9	153.8	209.6	343.3	195.0	146.2	46.2	1,993.9	166.5		113.5	107.3							

既往最多年降水量 2,759.0 mm
(平成2年)
(昭和63年)

既往最少年降水量 812.0 mm
(平成2年9月)

既往最多月降水量 1.0 mm
(平成7年12月)

既往最多日降水量 383.0 mm
(平成3年9月18日)

既往最多3時間降水量 137.0 mm
(昭和59年4月)

既往最多1時間降水量 79.0 mm
(平成2年9月)

降水量観測所降水量年表

対照番号	29	所属名	気象庁	水系	宮川							該当河川名			
					利水現況図名 [5万分の1地形図名]	丹生 〔贊〕	所在地	度会郡大町永会字中河内2852-5							
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全	年 最 多 月 量 (mm)	雨天日数 ≥ 0.1 mm ≥ 1.0 mm
1976	欠測	欠測	欠測	欠測	279	252	275	(226)	418	166	(179)	欠測	(1,795)	(/)	
1977	欠測	欠測	欠測	欠測	79	(452)	(44)	0	527	179	(69)	欠測	(1,350)	(/)	
1978	欠測	欠測	欠測	欠測	169	252	(150)	46	279	136	(4)	欠測	(1,036)	(/)	
1979	欠測	欠測	欠測	(21)	220	226	191	250	377	303	(201)	欠測	(1,789)	(/)	
1980	欠測	欠測	欠測	(53)	342	306	246	169	159	265	(83)	欠測	(1,623)	(/)	
1981	欠測	欠測	欠測	(147)	287	185	186	170	150	249	(158)	欠測	(1,532)	(/)	
1982	欠測	欠測	欠測	欠測	102	231	546	638	405	168	(176)	欠測	(2,266)	(/)	
1983	欠測	欠測	欠測	(0)	226	222	141	506	594	169	(15)	欠測	(1,873)	(/)	
1984	欠測	欠測	欠測	(5)	197	438	565	201	135	68	(92)	欠測	(1,701)	(/)	
1985	欠測	欠測	欠測	(4)	36	579	102	556	275	180	(133)	欠測	(1,865)	(/)	
1986	欠測	欠測	欠測	(147)	347	196	264	111	(247)	195	欠測	(1,507)	(/)		
1987	欠測	欠測	欠測	(6)	275	205	(237)	28	(282)	137	欠測	(1,170)	(/)		
1988	欠測	欠測	欠測	(64)	191	588	290	804	539	211	(0)	欠測	(2,687)	(/)	
1989	欠測	欠測	欠測	(0)	316	(478)	(246)	(275)	425	87	(116)	欠測	(1,943)	(/)	
1990	欠測	欠測	欠測	(23)	(166)	182	218	253	707	240	436	29	(2,254)	(/)	
1991	39	(21)	(140)	277	237	(261)	(109)	(338)	(681)	314	144	77	(2,638)	(/)	
1992	36	26	221	214	260	367	(97)	(356)	232	203	239	125	(2,396)	(/)	
1993	48	151	71	139	152	294	370	279	455	304	163	53	2,479	(/)	
1994	24	86	99	149	268	165	105	(199)	(34)	142	96	64	(1,431)	(/)	
1995	61	10	213	217	564	277	156	2	129	217	87	6	1,939	(/)	
1996	16	26	266	72	287	170	(209)	144	204	226	154	105	(1,879)	(/)	
1997	21	31	85	163	128	271	540	78	506	48	524	39	2,524	(/)	
総 年 平 均	245	(351)	(1,095)	(1,701)	(5,128)	(6,597)	(5,287)	(5,629)	(7,870)	4,207	(3,069)	498	(41,677)		
	7	7	18	22	22	22	22	22	22	20	8	22			
	(50.1)	((56.4))	(94.5)	(233.1)	(299.9)	(240.3)	(255.9)	(357.7)	(191.2)	(153.5)	(62.3)	(1,894.4)			

注:()は欠測を含む

(様式1-b号)

表年降水量測量所觀

対照番号	35	所 属	名	水 系												宮川	該当河川名	大和谷川		
				三重県			丹生 〔大台ヶ原〕			所在地			年			月			雨天日数	
観測所名	大和谷	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多	年(日	量
1977	24	40	284	139	193	413	73	548	699	59	253	68	2,793						136	1,000
1978	49	29	177	249	132	395	235	235	410	144	78	53	2,186						137	1,000
1979	165	94	91	275	188	226	171	152	1,330	702	329	38	3,841						141	1,000
1980	156	38	153	258	325	214	246	335	783	312	111	69	3,000						144	1,000
1981	18	60	189	235	186	210	303	290	164	382	152	20	2,209						145	1,000
1982	29	74	192	214	146	146	733	977	631	257	260	59	3,718						149	1,000
1983	47	46	217	288	196	245	96	447	335	316	56	9	2,298						132	1,000
1984	26	90	100	210	93	536	798	319	121	84	63	195	2,635						133	1,000
1985	22	180	196	317	193	795	193	675	180	128	175	43	3,097						154	1,000
1986	29	40	213	303	419	203	203	138	212	78	39	102	1,979						137	1,000
1987	70	34	161	63	201	172	218	155	248	494	64	20	1,900						136	1,000
1988	44	33	185	243	124	603	296	879	479	99	55	10	3,050						145	1,000
1989	155	162	112	248	319	326	850	782	638	161	71	36	3,880						167	1,000
1990	76	213	184	126	102	246	224	601	1,503	218	553	55	4,100						144	1,000
1991	31	154	163	319	120	344	192	502	792	335	117	66	3,135						158	1,000
1992	62	47	240	187	209	176	83	1,465	346	287	106	121	3,329						150	1,000
1993	69	144	86	118	122	327	472	625	757	229	464	66	3,479						166	1,000
1994	39	131	77	111	279	138	295	541	926	177	73	85	2,872						126	1,000
1995	54	23	288	176	766	306	159	106	231	331	58	13	2,511						129	1,000
1996	34	52	154	95	118	148	252	239	232	155	99	120	1,638						147	1,000
総 計	1,199	1,684	3,462	4,144	4,431	6,168	6,092	9,981	11,067	5,028	3,176	1,248	57,630						2,876	1,000
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20						20	1,000
年 平 均	60	84	173	207	222	308	305	499	553	251	159	62	2,884						143.8	1,000

昭和51年9月	1,519 mm
昭和52年2月	7 mm
昭和53年7月	1,668 mm
昭和56年1月	4,788 mm

降水量観測所降水量年表

対照番号	38	所属名	三重県 丹生 〔大台ヶ原〕	宮川												該当河川名 多気郡川村大字大杉字不動谷	不動谷川				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全	年	最	多	日	量
1977	24	45	344	115	219	569	87	1,094	894	88	310	84	3,873	280	(8/24)						
1978	30	33	165	378	229	525	440	315	963	191	104	34	3,407	410	(9/15)						
1979	187	97	80	412	308	226	276	173	1,534	1,315	608	33	5,249	647	(10/18)						
1980	214	30	200	344	427	266	391	446	1,211	466	114	53	4,162	712	(9/10)						
1981	16	45	245	337	363	235	509	328	286	702	201	17	3,204	288	(10/22)						
1982	9	64	277	362	179	68	656	1,643	959	396	424	61	5,098	718	(8/1)						
1983	46	44	197	483	270	388	105	623	674	530	70	9	3,439	437	(8/16)						
1984	36	102	99	342	208	713	1,408	593	171	141	68	351	4,232	370	(7/29)						
1985	11	262	296	518	254	1,091	185	1,135	204	156	205	30	4,347	492	(6/30)						
1986	18	32	203	612	750	226	225	311	296	166	49	80	2,968	360	(5/14)						
1987	44	27	172	59	290	248	295	171	476	542	95	7	2,476	348	(10/16)						
1988	31	6	208	315	139	792	437	1,692	865	162	56	3	4,706	544	(8/10)						
1989	199	188	144	444	582	461	1,418	1,329	757	263	107	37	5,929	580	(8/27)						
1990	67	261	295	200	132	380	344	669	2,013	415	1,083	41	5,860	810	(9/19)						
1991	56	267	264	660	255	388	288	1,268	1,242	584	160	83	5,515	353	(9/21)						
1992	38	39	398	371	260	483	111	2,316	611	417	170	195	5,409	679	(8/19)						
1993	76	178	92	162	230	500	917	939	961	385	912	80	5,432	639	(8/10)						
1994	52	187	111	176	610	219	647	762	1,521	263	107	129	4,784	894	(9/29)						
1995	71	17	422	338	1,337	660	180	39	367	664	83	8	4,186	763	(5/11)						
1996	52	62	242	122	231	147	404	264	479	296	114	163	2,576	146	(8/14)						
年計	1,277	1,986	4,414	6,750	7,273	8,655	9,323	16,110	16,484	8,142	5,040	1,498	86,952	10,470							
年平均	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20						
平均	63.9	99.3	220.7	337.5	363.7	432.8	466.2	805.5	824.2	407.1	252.0	74.9	4,347.6	523.5							

既往最多年降水量 5,929 mm (平成元年)
既往最少年降水量 2,476 mm (昭和62年)
既往最多月降水量 2,316 mm (平成元年8月)
既往最少月降水量 3 mm (昭和63年12月)
既往最多日降水量 894 mm (平成6年9月29日)

II 水位・流量資料

II. 1 水位・流量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表	89
II. 2 水位・流量観測所一覧表	90
II. 3 流量観測所流況表	92

II . 1 水位・流量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表

観測機器及び 水系別 所属別	鈴鹿川		雲出川		櫛田川		官川		計
	自記	普通	自記	普通	自記	普通	自記	普通	
建設省	1	1	1	1	1	1	1	1	8
三重県				6			3	4	9
計	1	1	1	7	1	4	5	10	30

II. 2 水位・流量観測所一覧表

対照番号	利水現況図名 〔5万分の1〕	所属名	観測所名	水系名	支派川名	河川名	市郡	町村	字番地	水位観測器の種類	低水時 全水位	高水時	河口又は合流点よりの距離 km	水位標の等点高 m	観測開始年 月 日	観測資料保存状況 年 月 日	備考 (図書名等)	
1	龜山 〔四日市〕	建設省	高岡	鈴鹿川		鈴鹿川	一の宮町			普通 自記 テレメータ	○		268.6	5.0	S49.5. 1 S44.5.21	建設省 三重工事務所	流量年表	
2	松阪 〔松阪〕	三重県	小野江	雲出川		雲出川	一志郡三雲町小野江地先			普通	○		6.25		S49.5. 1 S44.5.21	建設省 三重工事務所	流量年表	
3	松阪 〔二本木〕	三重県	大仰	雲出川		雲出川	一志郡一志町大仰			普通 自記 テレメータ	○		4.2	517.9	0.22 S56.5. 1	建設省 三重工事務所	流量年表	
4	松阪 〔二本木〕	三重県	竹原	雲出川		雲出川	一志郡美杉村竹原字櫻木			普通 自記 テレメータ	○		17.57	304.2	S36.5. 6 S36.7. 9	建設省 三重工事務所	流量年表	
5	松阪 〔二本木〕	三重県	元小西	雲出川		雲出川	一志郡美杉村大字八知字八知田			普通	○		34.3	191.1	84.2 S46.5. 1	建設省 三重工事務所	流量年表	
6	松阪 〔二本木〕	三重県	矢下	雲出川		中村川	一志郡磐野町矢下字天白630-2			普通				40.9	H2.4 H3	三重県 土木部河川課		
7	松阪 〔二本木〕	三重県	君ヶ野	雲出川		中村川	中村川	地先						12	H2.4 H3	三重県 土木部河川課		
8	松阪 〔二本木〕	三重県	下之川	雲出川		八手保川	八手保川	一志郡美杉村八手保95-1		普通	○				合流 0.7	S46.5. 1	建設省 三重工事務所	流量年表
9	松阪 〔伊勢〕	三重県	兩郡	柳田川		柳田川	多気郡多氣町相可			普通 自記 テレメータ	○		14.35		S38.6.11 S44.5.21	建設省 三重工事務所	流量年表	
10	丹生 〔丹生〕	三重県	宮前	柳田川		柳田川	飯南郡飯高町宮前			普通			52.2		H6.4 H6	三重県 松阪土木事務所		
11	丹生 〔高見山〕	三重県	森	柳田川		柳田川	飯南郡飯高町森深野							71.2	210.50 S63.3	三重県 松阪土木事務所		
12	伊勢 〔松阪〕	三重県	小藪	柳田川	祓川	祓川	多気郡明和町小藪地内			普通 自記 テレメータ	○		4.4		1.09 S63.3	三重県 松阪土木事務所		
13	伊勢 〔伊勢〕	建設省	岩出	宮川		宮川	度合郡玉城町岩出			普通 自記 テレメータ	○		11.60	780.0	3.89 S50.6. 1 S51.6.17	建設省 三重工事務所	流量年表	
14	丹生 〔丹生〕	三重県	三瀬谷	宮川	宮川	多気郡大台町大字菅谷			自記	○				190.0	70.0 S51.1	三重県企業厅 管理年報	電気課	

水位・流量観測所一覧表

対照番号	利水銀河図名 〔5万分の1〕 地形図名	所属名	水系名	観測所名	第一次該支派川名	当河川名	所在地	水位観測器の種類	流域面積km ²	水位標の零点高の標高m	観測開始年月日	観測資料保存状況	年場所	以降	備考	
															(国番名等)	
15	丹生(丹生)	三重県	宮川	明豆測水所	宮川	宮川	多気郡宮川村大字明豆字登切607	普通	○	○	108.0	90.0	S45.3	S45	電気録	明豆流域 報告書
16	丹生(大台ヶ原)	三重県	岩井宮川	宮川	宮川	宮川	多気郡宮川村大字岩井字後谷	普通	○	○	168.5	H7.3.8	H7	三重県企業庁 ダム管理事務所	三重県企業庁 ダム管理事務所	
17	丹生(大台ヶ原)	三重県	宮川ダム	宮川	宮川	多気郡宮川村大字久豆506	普通	○	○	125.6	285	S32.1.1	S32	電気録	三重県企業庁 ダム管理事務所	
18	丹生(大台ヶ原)	三重県	大日ぐら宮川	宮川	宮川	多気郡宮川村大字大杉字原谷521	普通	○	○	87.9	46	S32.1.1	S32	電気録	三重県企業庁 ダム管理事務所	
19	丹生(大台ヶ原)	三重県	堂倉谷取水ダム	宮川	堂倉谷川	多気郡宮川村大字大杉字堂倉谷	自記	○	○	18.7	779.0	S37.3	S46	電気録	堂倉谷 流域 報告書	
20	伊勢(伊勢)	三重県	中村	五十鈴川	五十鈴川	伊勢市中村町	普通	○	○	8.7	○	○	S63.4	H3	伊勢土木事務所	三重県 伊勢土木事務所
21	伊勢(鳥羽)	三重県	松下宮川	五十鈴川	松下川	度会郡二見町松下	普通	○	○	0.1	-1.25	S63.4	H3	電気録	三重県 伊勢土木事務所	
22	伊勢(伊勢)	三重県	川口宮川	一ノ瀬川	一ノ瀬川	度会郡度会町川口	普通	○	○	1.0	10.17	S63.4	H3	電気録	三重県 伊勢土木事務所	
23	丹生(丹生)	三重県	澗原取水ダム	宮川	大内山川	大内山川(左岸)大字澗原	自記	○	○	133.3	98.8	S29.1	S52	電気録	澗原ダム 管理月報	
24	丹生(長島)	三重県	細野宮川	大内山川	大内山川	大内山川(右岸)大字阿良	普通	○	○	164.42	S63.4	H3	伊勢土木事務所	三重県企業庁 管理月報		
25	丹生(大台ヶ原)	三重県	大和谷宮川	大和谷川	大和谷川	度会郡大内山村細野谷557	普通	○	○	22.3	合流4.4	338.23	S33.1.1	S33	三重県企業庁 ダム管理事務所	三重県企業庁 ダム管理事務所
26	丹生(大台ヶ原)	三重県	不動谷貯水池ダム	宮川	不動谷川	多気郡宮川村大字大杉字不動谷	自記	○	○	7.8	773.0	S37.3	S51	電気録	不動谷ダム 管理年報	

II. 3 流量観測所流況表

対照番号	1	所 属 名	建設省	水 系	年 総 量	比流量 (m ³ /sec / 100km ²)	該当流域面積			鈴鹿川 268.6km ²							
							利水現況図名 [5万分の1地形図名]	山 魁	所在地								
年 (西暦年)	最 大	平 水	低 水	高 水	小年 平均	× 100万 m ³	最 大	平 水	低 水	出 高 量							
1955	790.82	9.19	3.36	1.51	0.27	10.54	332.28	294.42	3.42	0.10	0.04	3.92	1,237.08				
1956	466.51	6.09	2.00	1.10	0.33	0.08	9.18	289.47	173.68	2.27	0.74	0.41	0.12	0.03	3.42	1,776.98	
1957	480.94	5.50	2.36	1.28	0.31	0.15	5.07	159.79	179.05	2.05	0.88	0.48	0.12	0.06	1.89	594.89	
1958	1,181.76	11.78	4.33	1.14	0.31	0.25	17.15	542.41	439.97	4.39	1.61	0.42	0.12	0.09	6.38	2,019.36	
1959	1,101.16	14.71	6.32	2.38	0.62	0.24	14.14	445.99	409.96	5.48	2.35	0.89	0.23	0.09	5.26	1,660.41	
1960	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測		
1991	423.47	15.04	8.26	4.24	0.30	0.00	14.14	445.83	157.66	5.60	3.08	1.58	0.11	0.00	5.26	1,659.83	
1992	578.00	10.46	5.01	2.89	0.44	0.06	9.67	305.79	215.19	3.89	1.87	1.08	0.16	0.02	3.60	1,138.46	
1993	1,717.94	14.96	6.74	3.78	0.93	0.00	17.56	553.63	639.59	5.57	2.51	1.41	0.01	0.00	6.54	2,061.17	
1994	1,522.73	4.54	2.21	0.88	0.14	0.06	6.65	209.73	566.91	1.69	0.82	0.33	0.05	0.02	2.48	780.83	
1995	1,907.10	7.70	2.44	1.20	0.60	0.29	10.64	335.46	709.94	2.87	0.91	0.45	0.22	0.11	3.96	1,247.78	
総	計	10,170.43	99.97	43.03	20.40	3.35	1.25	114.74	3,620.38	3,786.37	37.23	16.02	7.61	1.24	0.46	42.71	14,176.79
年 数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
平 均	1,017.04	10.00	4.30	2.04	0.34	0.13	11.47	362.04	378.64	3.72	1.60	0.76	0.12	0.05	4.27	1,417.68	

流量觀測所流況表

(様式2-b号)

流量觀測所流況表

対照番号	3	所 属	名	建設省	水 系	雲出川	該当流域面積	雲出川	304.2km ²	
観測所名 大仰										
年 (西暦年)	流量m ³ /sec (水位 cm)	流量m ³ /sec (水位 cm)	年 総 量 × 100万m ³	年 平 均 × 100万m ³	最 大 豊 水 平	水 低	水 高	水 最 小 年	平均 流 出 高 mm	
最 大	水 平	水 低	水 高	水 最 小 年	最 大	水 平	水 低	水 最 小 年	平均 流 出 高 mm	
1985 694.92 12.53 7.32 5.32 2.35 1.61 13.59 428.60 228.44 4.12 2.41 1.75 0.77 0.53 4.47 1,408.94	1986 531.03 12.44 6.43 3.26 2.35 1.90 11.59 374.91 174.57 4.09 2.11 1.07 0.77 0.62 3.91 1,232.43	1987 499.95 6.82 4.51 3.32 2.34 1.04 6.80 214.43 164.35 2.24 1.48 1.09 0.77 0.34 2.24 704.91	1988 704.02 13.62 6.28 2.85 1.36 0.44 14.64 463.00 231.43 4.48 2.06 0.94 0.45 0.14 4.81 1,522.02	1989 640.18 20.01 9.13 4.72 2.03 0.61 20.75 654.40 210.45 6.58 3.00 1.55 0.67 0.20 6.82 2,151.21	1990 2,119.61 12.87 6.56 3.87 1.98 1.34 18.78 592.19 696.73 4.23 2.16 1.27 0.65 0.44 6.17 1,946.71	1991 524.26 18.32 9.55 6.64 4.95 4.24 17.30 545.67 172.34 6.02 3.14 2.18 1.63 1.39 5.69 1,793.79	1992 857.87 10.80 6.97 5.09 3.80 3.20 13.28 419.82 282.01 3.55 2.29 1.67 1.25 1.05 4.37 1,380.08	1993 2,132.93 13.95 6.11 3.70 2.49 0.89 16.71 526.89 701.16 4.59 2.01 1.22 0.82 0.29 5.49 1,732.05	1994 1,713.00 5.60 3.47 2.56 1.74 0.78 8.90 280.74 628.86 1.84 1.14 0.84 0.57 0.26 2.92 922.88	1995 1,065.62 8.16 2.91 1.29 0.38 0.30 11.16 351.83 350.30 2.68 0.96 0.42 0.12 0.10 3.67 1,156.57
計 11,483.39 135.12 69.24 42.62 25.77 16.35 153.80 4,852.48 3,840.69 44.42 22.76 14.00 8.47 5.36 50.56 15,951.59	年 数 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	年 平 均 1,043.94 12.28 6.29 3.87 2.34 1.49 13.98 441.13 349.15 4.04 2.07 1.27 0.77 0.49 4.60 1,450.14								

流量観測所流況表

対照番号	4	所 属 名	三重県 松 販 〔松 販〕	水 系 所在 地	雲出川	該 当 河 川 面 積 及 び 流 域 面 積	雲出川 191.1km ²
観測所名	竹原	利水現況図名 〔5万分の1地形図名〕				一志郡美杉村竹原字瀬木	

年 (西暦年)	流量m ³ /sec (水位 cm)						比流量 (m ³ /sec /100 km ²)				高 度					
	最 大 豊	平 水	水 低	水 渴	水 最	小 年 平均	×100万m ³	最	大 豊	水 低	水 渴	水 最	小 年 平均			
1977	124.56	4.58	2.76	2.16	7.19	226.74	65.18	3.32	2.40	1.44	1.13	1.13	3.76	1,186		
1978	66.26	3.08	2.39	2.22	1.89	1.74	3.44	108.48	34.67	1.61	1.25	1.16	0.99	0.91	1.80	568
1979	278.06	7.26	3.52	2.57	1.64	1.64	9.78	308.42	145.50	3.80	1.84	1.34	0.86	0.86	5.12	1,615
1980	246.20	6.97	3.95	2.83	2.12	1.89	8.50	268.79	128.83	3.65	2.07	1.48	1.11	0.99	4.45	1,407
1981	79.29	7.41	4.77	2.93	1.92	1.81	6.84	215.71	41.49	3.88	2.50	1.53	1.00	0.95	3.58	1,129
1982	628.23	7.20	4.05	2.56	0.92	0.92	12.11	381.90	328.74	3.77	2.12	1.34	0.48	0.48	6.34	1,999
1983	216.38	7.42	3.58	2.44	0.62	0.54	6.52	205.61	113.23	3.88	1.87	1.28	0.32	0.28	3.41	1,075
1984	79.56	4.45	2.49	1.52	0.34	0.25	4.95	156.53	41.63	2.33	1.30	0.80	0.18	0.13	2.59	819
1985	123.33	4.57	1.95	1.28	1.00	0.94	4.99	157.36	64.54	2.39	1.02	0.67	0.52	0.49	2.61	823
1986	111.41	4.87	1.97	0.87	0.49	0.49	4.65	146.64	58.30	2.55	1.03	0.46	0.26	0.26	2.43	766
1987	83.77	3.22	2.32	0.79	0.41	0.41	3.46	109.11	43.84	1.68	1.21	0.41	0.21	0.21	1.81	571
1988	136.32	6.94	3.74	1.50	0.75	0.75	8.01	253.30	71.33	3.63	1.96	0.78	0.39	0.39	4.19	1,325
1989	247.96	10.59	5.24	2.66	1.08	0.94	11.56	364.56	129.75	5.54	2.74	1.39	0.57	0.49	6.05	1,908
1990	333.19	4.89	3.27	2.11	1.08	1.08	8.65	272.79	174.35	2.56	1.71	1.10	0.57	0.57	4.53	1,429
1991	105.59	6.89	2.82	1.57	0.94	0.86	7.10	223.91	55.25	3.61	1.48	0.82	0.49	0.45	3.72	1,173
1992	295.96	7.26	5.31	4.11	0.84	0.61	7.99	252.66	154.87	3.80	2.78	2.15	0.44	0.32	4.18	1,322
1993	217.96	13.46	6.25	3.98	2.74	2.74	13.34	420.69	114.06	7.04	3.27	2.08	1.43	1.43	6.98	2,201
1994	295.20	6.52	4.73	3.70	2.57	2.37	7.80	245.98	154.47	3.41	2.48	1.94	1.34	1.24	4.08	1,287
1995	409.47	6.44	3.37	2.40	1.83	1.81	9.15	288.55	214.27	3.37	1.76	1.26	0.96	0.95	4.79	1,511
1996	44.49	4.56	3.20	2.18	1.45	1.23	4.47	141.35	23.28	2.39	1.67	1.14	0.76	0.64	2.34	740
総 計	4,123.19	130.35	73.50	46.98	26.79	25.18	150.50	4,749.08	2,157.58	68.21	38.46	24.57	14.01	13.17	78.76	24,854
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
平 均	206.16	6.52	3.68	2.35	1.34	1.26	7.53	237.45	107.88	3.41	1.92	1.23	0.70	0.66	3.94	1,242.70

流量観測所流況表

対照番号	7	所 属	名	三重県 松阪市 〔二木本〕	水 系 所在 地	雲出川			該当 河川 面積 及び流域面積			八手俣川 80km ²
						年 総 量			比流量 (m ³ /sec/100km ²)			
(西暦年) 最 大 量												
1977	58.16	1.63	0.37	0.11	0.02	1.74	54.87	72.70	2.04	0.46	0.14	0.03
1978	37.26	0.57	0.22	0.10	0.01	0.62	19.55	40.58	0.71	0.28	0.13	0.03
1979	350.20	2.29	0.61	0.16	0.05	0.01	2.74	86.41	437.75	2.86	0.76	0.20
1980	104.97	2.27	1.19	0.37	0.07	0.02	2.52	79.69	131.21	2.84	1.49	0.46
1981	41.92	1.62	0.67	0.25	0.11	0.05	1.38	43.52	52.40	2.03	0.84	0.31
1982	872.00	3.76	0.68	0.25	0.11	0.01	4.77	150.43	1,090.00	4.70	0.85	0.31
1983	361.82	2.22	0.94	0.22	0.04	0.01	2.53	79.79	452.28	2.78	1.18	0.28
1984	82.06	1.29	0.57	0.22	0.09	0.02	1.44	45.54	102.58	1.61	0.71	0.28
1985	178.03	2.33	0.73	0.22	0.08	0.01	2.40	75.69	222.54	2.91	0.91	0.28
1986	67.47	1.42	0.30	0.10	0.02	0.01	1.45	45.73	84.34	1.78	0.38	0.13
1987	113.43	0.45	0.18	0.10	0.05	0.02	0.76	23.97	141.79	0.56	0.23	0.13
1988	183.93	1.98	0.74	0.24	0.03	0.00	2.68	84.75	229.91	2.48	0.93	0.30
1989	167.91	3.32	1.26	0.31	0.07	0.00	3.87	122.04	209.89	4.15	1.58	0.39
1990	687.18	19.20	0.61	0.15	0.01	0.00	4.05	127.72	855.98	24.00	0.76	0.19
1991	123.45	3.16	1.35	0.52	0.10	0.00	3.01	94.92	154.31	3.95	1.69	0.65
1992	255.74	1.83	0.65	0.22	0.03	0.00	2.30	72.73	319.68	2.29	0.81	0.28
1993	618.08	2.93	0.67	0.11	0.00	0.00	3.26	102.81	772.60	3.66	0.84	0.14
1994	688.68	1.01	0.31	0.10	0.00	0.00	1.84	58.03	860.85	1.26	0.39	0.13
1995	332.25	1.38	0.20	0.05	0.00	0.00	2.08	65.59	415.31	1.73	0.25	0.06
1996	32.33	0.51	0.20	0.07	0.00	0.00	0.58	18.34	40.41	0.64	0.25	0.09
総 計	5,356.87	55.17	12.45	3.87	0.90	0.19	46.02	1,452.12	6,696.11	68.98	15.59	4.88
年 數	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
平 均	267.84	2.76	0.62	0.19	0.05	0.01	2.30	72.61	334.81	3.45	0.78	0.24
											0.06	0.01
											2.88	907.40

流量観測所流況表

対照番号	8	所 属	名	三重県	水 系	雲出川	該当流域面積	八手俣川	69.8km ²
観測所名	下之川	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	松阪 〔二本木〕	所在地					
一志郡美杉村大字下之川字太作地先									

年 (西暦年)	流量m ³ /sec(水位 cm)			年総量 ×100万m ³ 最 大			比流量(m ³ /sec/100km ²)			流出高 ■	
	最大	水 平	水 低	水 渴	水 最	小 年 平 均	水 平	水 低	水 渴	水 最	
1977	40.30	2.11	1.37	1.24	1.04	1.02	2.32	73.16	57.90	3.03	1.97
1978	13.52	1.40	1.04	0.86	0.63	0.59	1.34	42.26	19.43	2.01	1.49
1979	130.38	3.16	1.35	0.83	0.51	0.51	3.98	125.51	187.33	4.54	1.94
1980	74.32	2.89	1.59	0.95	0.76	0.74	2.38	91.07	106.78	4.15	2.28
1981	23.98	2.17	1.40	0.80	0.61	0.52	1.93	60.86	34.45	3.12	2.01
1982	261.94	4.25	1.66	0.69	0.32	0.27	4.72	148.85	376.35	6.11	2.39
1983	110.16	2.10	1.22	0.94	0.75	0.72	2.58	81.36	158.28	3.02	1.75
1984	30.36	1.78	0.91	0.72	0.46	0.33	1.92	60.72	43.62	2.56	1.31
1985	71.47	2.51	1.19	0.78	0.47	0.45	2.58	81.36	102.69	3.61	1.71
1986	34.28	1.82	0.76	0.38	0.26	0.26	1.74	54.87	49.25	2.61	1.09
1987	50.83	0.93	0.47	0.33	0.90	0.3	1.13	35.64	73.03	1.34	0.68
1988	93.38	2.73	1.00	0.37	0.18	0.14	3.15	99.61	134.17	3.92	1.44
1989	124.72	3.91	1.53	0.68	0.27	0.22	4.65	146.64	179.20	5.62	2.20
1990	211.62	2.84	1.17	0.45	0.15	0.09	4.36	137.50	304.05	4.08	1.68
1991	43.45	3.75	2.13	1.41	0.97	0.85	3.57	112.58	62.43	5.39	2.03
1992	113.94	3.79	2.32	1.38	0.80	0.73	3.65	115.42	163.71	5.45	3.33
1993	81.96	4.12	1.91	1.17	0.68	0.43	4.07	128.38	117.76	5.92	2.74
1994	140.93	1.77	1.10	0.82	0.43	0.16	2.24	70.64	202.49	2.54	1.58
1995	89.01	1.77	1.15	0.92	0.22	0.18	2.25	70.96	127.89	2.54	1.65
1996	6.74	1.68	1.21	0.92	0.52	0.33	1.49	47.12	9.68	2.41	1.74
総 年 平 均	計 1,747.29	51.48	26.48	16.64	10.93	8.54	56.55	1,784.51	2,510.49	73.97	38.04
	年 数	20	20	20	20	19	20	20	20	20	20
	平 均	87.36	2.57	1.32	0.83	0.55	0.45	2.83	89.23	125.52	3.70
								1.90	1.20	0.79	0.62
											4.06
											1,232.00

流量観測所流況表

対照番号	9	所 属	名	建設省	水 系	櫛田川	河 川 面 積		該当流域面積 多気郡多気町相可	櫛田川 388.9km ²
							利水現況図名 [伊勢阪]	所在地		
流量m ³ /sec (水位 cm)										
(西暦年)	最 大 豊	水 平	水 低	水 満	水 量	小 年	年 平 均	× 100万 m ³	年 総 量	比流量 (m ³ /sec × 100km ²)
1985	1,194.21	18.95	8.85	5.44	2.46	2.18	21.69	683.91	307.07	4.87
1986	287.39	14.94	7.23	3.59	2.47	2.11	13.67	431.10	73.94	3.84
1987	1,052.32	8.60	5.76	4.38	2.34	1.09	10.19	321.24	73.94	2.21
1988	958.18	15.58	7.76	3.22	2.05	1.17	20.92	661.49	246.38	4.01
1989	1,088.32	20.60	9.59	5.39	2.80	1.65	25.84	814.79	273.85	5.30
1990	3,953.86	15.45	8.99	5.34	2.50	1.93	30.55	963.48	1,016.69	3.97
1991	732.68	23.03	11.36	6.09	2.96	2.35	21.94	681.87	188.40	5.92
1992	1,486.30	14.38	7.63	5.60	3.91	2.94	19.52	617.34	382.18	3.70
1993	1,438.32	17.34	8.32	5.19	3.81	2.41	24.20	763.22	369.87	4.46
1994	4,879.57	9.84	7.43	5.84	4.02	3.12	17.34	546.86	1,254.71	2.53
1995	1,952.88	10.32	5.13	2.92	2.12	1.31	14.99	472.61	502.15	2.65
総 計	19,054.13	169.03	88.25	55.00	31.44	22.26	220.85	6,957.91	4,695.18	43.46
年 数	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
平 均	1,732.19	15.37	8.02	4.82	2.86	2.02	20.08	632.54	426.83	3.95

流量観測所流況表

対照番号	13	所 属	名	建設省	水 系	宮川	該 当 河 川 面 積	
							度合郡玉城町岩出	比流量 (m ³ /sec / 100km ²)
観測所名	岩出	利水現況図名 〔5万分の1地形図名〕	伊勢 〔伊勢〕	所在地				
年 (西暦年)	流量m ³ /sec (水位 cm)	年 総 量	年 平 均 × 100万m ³	大 豊	水 平	水 低	水 高	年 平 均
最高	大豊 水平 水低 水渴 水最	小年 最	× 100万m ³	大 豊	水 平	水 低	水 高	年 平 均
1985 2,579.70	43.74 17.27 9.91 4.83	3.19 51.95	1,638.35	330.73	5.61	2.21	1.27	0.62 0.41 6.66 2,100.45
1986 795.16	26.73 10.45 4.06 1.46	0.65	25.80	813.72	101.94	3.43	1.34	0.52 0.19 0.08 3.31 1,043.21
1987 1,626.88	15.05 8.46 5.60 3.93	3.43	21.16	667.22	208.57	1.93	1.08	0.72 0.50 0.44 2.71 855.41
1988 3,125.64	37.55 10.39 4.40 2.42	1.10 49.62	1,569.22	400.72	4.81	1.33	0.56	0.31 0.14 6.36 2,011.82
1989 データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし
1990 データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし
1991 5,129.56	47.48 21.97 11.63 5.54	2.58	55.40	1,747.16	657.64	6.09	2.82	1.49 0.71 0.33 7.10 2,239.95
1992 2,941.22	42.83 20.14 11.42 4.29	2.27	50.45	1,595.44	377.08	5.49	2.58	1.46 0.55 0.29 6.47 2,045.44
1993 3,076.47	39.96 16.58 8.56 3.50	1.76	53.76	1,695.52	394.42	5.12	2.13	1.10 0.45 0.23 6.89 2,173.74
1994 6,510.04	23.71 11.68 7.20 2.82	1.76	36.11	1,138.74	834.62	3.04	1.50	0.92 0.36 0.22 4.63 1,459.92
1995 3,518.38	25.82 11.38 6.03 2.18	1.67	41.33	1,303.40	451.07	3.31	1.46	0.77 0.28 0.21 5.30 1,671.03
総 計	29,303.05	302.87	128.32	68.81	30.97	18.41	385.58	12,168.77 3,756.79 38.83 16.45 8.81 3.97 2.35 49.43 15,600.97
年 数	9	9	9	9	9	9	9	9 9 9 9 9 9 9 9 9
平 均	3,255.89	33.65	14.26	7.65	3.44	2.05	42.84	1,352.09 417.42 4.31 1.83 0.98 0.44 0.26 5.43 1,733.44

流量観測所流況表

対照番号	17	所 属	名	三重県	水 系	宮川	該当流域面積	川面積	宮川	125.6km ²
年 流量m ³ /sec (水位 cm)										
(西暦年)	最 大	豐	水 平	水 低	水 満	水 最	小 年 平 均	× 100 万 m ³	最 大	年 平 均
1977	495.00	11.60	4.97	2.77	1.39	0.91	14.03	442.51	394.11	9.24
1978	495.00	9.02	4.72	3.18	1.80	1.37	9.20	289.98	394.11	7.18
1979	2,250.00	8.79	5.37	3.61	1.80	1.23	17.98	567.17	1,791.40	7.00
1980	700.00	11.06	6.61	4.35	2.24	1.45	12.47	394.45	557.32	8.81
1981	248.00	10.07	6.14	3.84	1.74	1.41	9.56	301.38	197.45	8.02
1982	1,500.00	13.08	6.80	4.07	1.37	1.06	16.38	516.47	1,194.27	10.41
1983	964.00	10.06	5.24	3.09	1.74	1.04	10.38	327.21	767.52	8.01
1984	524.54	10.51	5.06	2.35	1.42	0.26	13.23	418.35	417.63	8.37
1985	1,064.16	12.33	6.10	3.45	1.63	1.15	13.58	428.40	839.30	9.82
1986	327.60	8.58	4.38	2.03	0.99	0.41	8.04	255.48	260.83	6.83
1987	985.00	6.42	4.09	2.79	1.74	1.19	7.24	228.21	784.24	5.11
1988	829.96	12.37	5.63	2.17	1.06	0.51	14.50	458.66	660.80	9.85
1989	1,588.60	14.03	6.58	3.84	1.88	1.15	18.37	579.47	1,284.81	11.17
1990	2,401.09	10.61	6.10	3.86	2.26	1.15	18.28	576.45	1,911.70	8.45
1991	682.62	15.16	7.29	4.59	2.05	1.75	15.39	485.21	543.49	12.07
1992	1,076.12	12.50	6.32	3.72	1.98	1.19	15.40	487.03	856.78	9.95
1993	1,520.37	11.09	5.83	3.73	2.35	2.09	15.54	490.22	1,210.49	8.83
1994	2,357.37	7.94	4.81	3.43	2.15	1.44	12.72	401.21	1,876.89	6.32
1995	1,472.06	8.26	3.78	2.38	1.49	1.06	11.41	359.68	1,172.02	6.58
1996	235.92	6.11	4.27	2.79	1.22	1.05	5.94	187.86	187.83	4.86
総 計	21,707.41	209.59	110.09	66.04	34.30	22.87	259.64	8,193.40	17,282.99	166.88
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
平 均	1,085.37	10.48	5.50	3.30	1.72	1.14	12.98	409.67	864.15	8.34

流量観測所流況表

対照番号	18	所 属 名	三重県	水 系	宮川	該当流域面積	宮川 46km ²
観測所名	大日ぐら	利水現況図名 〔5万分の1地形図名〕	丹生 〔大台ヶ原〕	所在地	多氣郡宮川村大字大杉字熊谷521		

年 (西暦年)	流量 m ³ /sec (水位 cm)						年 総 量 × 100 万 m ³	比流量 (m ³ /sec / 100 km ²)	流 出 量 ■
	最 大 豊	水 平	水 低	水 渴	水 最	小 年 平 均			
1977 151.00	4.07	2.06	1.11	0.60	0.32		328.26	8.85	4.48
1978 103.00	3.28	1.92	1.25	0.70	0.54		223.91	7.13	4.17
1979 194.00	3.82	2.08	1.42	0.70	0.63		421.74	8.30	4.52
1980 144.00	4.47	2.45	1.52	0.89	0.56		313.04	9.72	5.33
1981 79.20	3.77	2.28	1.24	0.54	0.48		172.17	8.20	4.96
1982 196.00	4.76	2.40	1.48	0.44	0.41		426.09	10.35	5.22
1983 59.40	4.20	1.93	1.09	0.65	0.59		129.13	9.13	4.20
1984 82.00	3.89	2.00	0.90	0.41	0.34		178.26	8.46	4.35
1985 48.70	4.65	2.14	1.23	0.56	0.48		105.87	10.11	4.65
1986 5.40	3.12	2.71	0.70	0.41	0.23		11.74	6.78	5.89
1987 66.70	2.39	1.48	0.89	0.52	0.25		145.00	5.20	3.22
1988 94.70	4.68	2.29	0.70	0.35	0.29		205.87	10.17	4.98
1989 131.00	5.58	2.78	1.60	0.72	0.51		284.78	12.13	6.04
1990 174.00	4.57	2.45	1.43	0.66	0.58		378.26	9.93	5.33
1991 88.40	6.32	2.82	1.69	0.71	0.41		192.17	13.74	6.13
1992 205.00	5.21	2.33	1.48	0.81	0.72		445.65	11.33	5.07
1993 143.00	4.95	2.31	1.47	0.96	0.87		310.87	10.76	5.02
1994 203.00	3.18	1.89	1.22	0.83	0.53		441.30	6.91	4.11
1995 212.00	3.54	1.85	0.79	0.52	0.39		460.87	7.70	3.37
1996 43.00	2.74	1.62	0.97	0.47			93.48	5.96	3.52
総 計	2,423.50	83.19	43.49	24.18	12.45	9.13	5,268.46	180.86	94.56
年 数	20	20	20	19			20	20	20
平 均	121.18	4.16	2.17	1.21	0.62	0.48	263.42	9.04	4.73

III 地下水位資料

III. 1 地下水位観測井戸（所属別、観測機器別、市町村別）総括表	105
III. 2 地下水位観測井戸一覧表	106
III. 3 地下水位観測記録年表	107

III.1 地下水位観測井戸（所属別、観測機器別、市町村別）総括表

所属別		建設省		計
観測機器及 市町村別				
自記	楠町	3	3	3
普通				
	計	3	3	3

III. 2 地下水位観測井戸一覧表

(様式3-a号)

対照番号	利水環境区分名 (5万分の1) [地形図名]	観測井戸名	観測井戸所在地	井戸所有者	所属名	水系名	観測項目	井戸掘込年月日	井戸口径■ ストレーナー深度m	観測機器種類	観測の対象 になる帯水層名	観測開始年月日	観測井戸地盤高m	資料保管場所	備考
1 龜山 〔四日市〕	楠町1	三重郡楠町 小倉三の郷	建設省	建設省	鈴鹿川			76	8.0 5.5	自記	不圧	S51.6.1	T.P 1.76	建設省 三重工事事務所	地下水位年表
	楠町2	三重郡楠町 小倉三の郷	建設省	建設省	鈴鹿川			76	29.9 25.2	自記	不圧	S51.6.1	T.P 1.76	建設省 三重工事事務所	地下水位年表
	楠町3	三重郡楠町 小倉三の郷	建設省	建設省	鈴鹿川			76	60.0 49.0	自記	被圧	S51.6.1	T.P 1.76	建設省 三重工事事務所	地下水位年表

III. 3 地下水位観測記録年表

(様式3-b号)

対象番号 観測井名	月	年 須和												平成							
		51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7
楠 町 1	1	(-7.54)	0.84	0.77	0.86	0.83				0.34	0.62	0.70	0.51	0.72	0.59	0.73	0.75	0.77	0.69	0.64	
	2	-7.50	(0.80)	0.91	0.83	0.83				0.58	0.60	0.61	0.47	0.81	0.77	0.76	0.72	0.80	0.78	0.59	
	3	-7.11	0.83	0.86	0.85	0.89				0.79	0.68	0.73	0.70	0.80	0.77	0.87	0.75	0.80	0.76	0.69	
	4	-6.68	0.86	0.91	0.88	0.96				0.82	0.82	0.72	0.76	(0.81)	0.82	0.87	0.86	0.74	0.74	(0.83)	
	5	-6.54	0.90	0.95	0.96	0.96				0.76	0.91	0.78	0.88	0.92	0.83	0.80	0.88	0.90	0.83	0.97	
楠 町 2	6	-7.12	0.89	(0.86)	1.02	0.90				0.85	0.88	0.74	0.95	0.98	0.84	0.98	0.86	0.94	0.84	0.86	
	7	-7.62	(0.86)	(0.86)	0.98	0.88				0.86	0.97	0.80	1.00	0.90	0.90	0.95	0.87	1.01	0.76	0.90	
	8	-7.52	0.89	0.79	0.90	0.82				0.77	0.73	0.71	0.98	0.88	0.74	(0.83)	0.85	0.99	0.71	0.66	
	9	1.03	-7.78	0.82	0.84	0.95	0.90			0.71	0.68	0.75	0.88	1.01	0.87	(0.90)	0.79	(0.92)	0.75	(0.68)	
	10	0.89	-7.58	0.88	0.96	0.96	0.94			0.76	0.69	0.74	0.85	0.75	0.91	(0.90)	0.92	0.79	0.78	(0.66)	
年平均	11	0.87	(-7.36)	0.86	0.87	0.89	0.87			0.81	0.62	0.70	0.73	0.63	0.90	0.78	0.81	0.84	0.64	0.61	
	12	0.84	-6.71	0.81	0.82	0.89	0.81			0.69	0.64	0.56	0.64	0.55	0.85	0.78	0.80	0.74	0.63	0.56	
	1	1	-1.38	-0.98	-0.90	-0.42	(-0.28)	-0.02	0.04	0.08	0.00	0.06	0.14	0.06	0.00	0.14	0.13	0.18	0.25	0.32	0.28
	2	-1.45	-1.06	-0.86	-0.51	-0.30	-0.11	0.00	0.02	-0.02	0.01	0.02	-0.04	0.07	0.11	0.10	0.15	0.18	0.27	0.35	
	3	-1.40	-1.10	-0.82	-0.51	-0.31	-0.13	0.03	0.03	-0.07	0.04	-0.02	-0.01	0.15	0.18	0.17	0.10	0.18	0.25	0.35	
楠 町 2	4	-1.08	-0.98	-0.81	-0.42	-0.14	-0.01	0.13	(0.07)	0.02	0.14	0.04	0.09	(0.12)	0.24	0.27	0.24	0.20	0.30	0.47	
	5	(-1.45)	(-0.95)	-0.83	-0.65	-0.20	0.00	0.15	0.21	(0.18)	0.11	0.29	0.07	0.10	0.20	0.18	0.27	0.26	0.23	0.26	0.61
	6	-1.61	-0.93	-0.95	(-0.68)	-0.14	0.06	0.12	0.27	0.23	0.18	0.34	0.18	0.20	0.22	0.15	0.33	0.24	0.23	0.34	0.59
	7	-1.69	(-0.97)	-1.20	(-0.83)	-0.17	-0.03	(0.10)	0.26	0.14	0.15	0.30	0.18	0.23	0.26	0.18	0.30	0.26	0.37	0.26	0.54
	8	-1.70	(-1.27)	-0.86	-0.28	-0.08	(0.12)	0.15	(-0.01)	-0.04	0.21	0.14	0.23	0.22	0.11	0.33	0.18	0.43	0.09	0.34	
楠 町 1	9	(-1.52)	-1.45	-0.79	-0.26	-0.11	0.04	0.06	(-0.01)	-0.14	0.13	0.15	0.19	0.16	0.30	0.16	0.40	0.10	0.36		
	10	(-1.46)	(-1.30)	-1.29	-0.60	-0.23	-0.02	0.07	0.16	0.06	-0.03	0.10	0.14	0.22	0.13	0.29	0.33	0.30	0.39	0.20	0.42
	11	(-1.42)	(-1.24)	-1.07	-0.58	-0.20	0.04	0.00	0.14	0.04	0.11	0.09	0.15	0.07	0.13	0.24	0.23	0.34	0.22	0.41	
	12	(-1.47)	(-1.12)	-0.98	-0.58	(-0.18)	-0.03	0.01	0.08	0.01	0.06	0.12	0.13	-0.07	0.14	0.14	0.15	0.19	0.27	0.21	0.37
	年平均	-1.54	-1.18	-1.09	-0.75	-0.30	-0.09	0.02	0.13	0.07	0.03	0.15	0.11	0.10	0.15	0.18	0.24	0.21	0.29	0.24	0.42

注) 1. 数値は標高(T.P)で月平均値を記入。

地 下 水 位 觀 測 記 錄 年 表

(様式3-b号)

対象番号 観測井名	月	年												平成								
		昭和 51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	
橋 町	1	0.80 (-5.89)	(-5.51)	-4.29	-2.56	-2.51	-2.08	-2.39	-2.31	-2.40	-2.82	-2.81	-2.40	-2.61	-2.11	-2.04	-1.50	(-1.49)				
	2	0.77 (-6.42)	-5.83	-4.41 (-3.70)	-2.89	-2.72	-2.42	-2.85	-2.63	-3.00	-3.28	-2.87	-2.70	-2.56	-2.38	-2.35	(-1.76)	-1.54				
	3	(0.86) (-6.59)	-5.87	-4.36 (-3.41)	-3.71	-2.93	-2.70	-2.42	-3.20	-2.52	-3.04	-3.10	-2.77	-2.64	-2.45	-2.67	-2.38	-1.82	-1.53			
	4	(0.96) (-8.66)	-6.38	-5.93 (-6.18)	-4.19	-2.75	-2.67	-2.30	-3.11	-2.11	-3.14	-3.25 (-3.17)	-2.97	-2.52	-2.64	-2.50	(-1.99)	-1.55				
	5	(0.92)	-5.57	-3.77 (-6.83)	-3.03	-2.68	-2.50	-2.26	-2.88	-2.02	-3.57	-3.74	-3.58	-3.58 (-2.86)	-3.66	-2.97	-2.93	(-2.94)	-1.76			
	6	-9.22 (0.96)	-6.46 (-6.83)	-3.46 (-3.82)	(-3.05)	-2.38	-2.67	-2.48	-3.15	-2.23	-4.04	-3.38	-3.40	-4.00	-3.10	-2.82	-2.63	-1.69				
	7	-9.17 (0.85)	-7.74	-6.81	(-3.80)	-3.19	-2.94	-3.26	-3.54	-2.98	-4.05	-3.45	-3.26	-3.92	-2.91	-2.20	-3.02	(-1.86)				
	8	(-9.01)	(0.83)	-7.81	-6.26	(-3.85)	-3.42	-3.16	-3.51	-3.98	-2.97	-3.99	-3.28	-3.47	-3.86 (-2.98)	-3.18	-2.18	-3.17	-2.44			
	9	-8.55 (0.99)	-8.32	-5.98 (-4.59)	-3.89	-3.58	-3.28	-3.49	-4.32	-3.24	-3.77	-3.38	-3.62	-3.22	-2.98	-3.02	-2.46	-3.17	-1.88			
	10	(-8.13)	(0.86)	-7.49	-5.67	-4.01 (-3.36)	-3.31	-2.76	-3.16	-3.32	-2.76	-3.37	-3.14	-3.31	-3.09	-2.80	-2.70	-2.15	-2.71	-1.58		
	11	(-7.72)	0.92	(-6.48)	-5.24 (-3.67)	-2.91	-3.00	-2.46	-2.93	-2.65	-2.48	-3.23	-3.32	-3.26	-2.98	-2.76	-2.37	-2.05	-2.20	-1.38		
	12	-7.77	0.86	-6.12	-5.08	-3.83	-2.82	-2.42	-2.78	-2.50	-2.47	-2.92	-3.46	-2.89	-3.07	-2.92	-2.51	-1.96	-2.09	-1.31		
年平均		-8.53	0.88	-6.85	-5.85	-4.15	-3.40	-3.01	-2.73	-2.76	-3.16	-2.56	-3.38	-3.30	-3.20	-3.21	-2.74	-2.71	-2.34	-2.42	-1.67	

注) 1. 數値は標高(T, P)で月平均値を記入。
2. () は欠測があった月、年。

IV 水 質 資 料

IV. 1 水質調查地點（所屬別，水系別）總括表	111
IV. 2 水質調查地點一覽表	112
IV. 3 水質分析資料	114

IV. 1 水質調査地点（所属別、水系別）総括表

水系別 所属別	鈴鹿川	雲出川	櫛田川	宮川
建設省	8	2	2	3
三重県		6	4	7
計	8	8	6	10

IV. 2 水質調査地点一覧表

対照 番号	利水渠況國名 (5万万分の1) 地形圖名	所屬名	調査地點名	水系名	該當河川名	所在地	河口又は合流点よりの 観測間隔 km	探水所名	分析所名	分析 項目数	分析資料保存状況		備考 (図書名等)	
											年以降	保管場所		
1	[四日市] 魚山	建設省	小倉橋	鈴鹿川	四日市市川合	河口	2.4	鶴松坂工事箇所	建設省	建設省	三重工事事務所	建設省		
2	[四日市] 魚山	建設省	高岡	鈴鹿川	鈴鹿川	鈴鹿市一の宮	河口	6.5	鶴松坂工事箇所	建設省	三重工事事務所	建設省		
3	[四日市] 魚山	建設省	主野橋	鈴鹿川	鈴鹿川	鈴鹿市庄野	河口	13.0	鶴松坂工事箇所	建設省	三重工事事務所	建設省		
4	[四日市] 魚山	建設省	中富田	鈴鹿川	鈴鹿川	鈴鹿市中富田	河口	14.7	鶴松坂工事箇所	建設省	三重工事事務所	建設省		
5	[魚山] 魚山	建設省	鈴園橋	鈴鹿川	鈴鹿川	鈴鹿市園府	河口	18.0	鶴松坂工事箇所	建設省	三重工事事務所	建設省		
6	[魚山] 魚山	建設省	勤進橋	鈴鹿川	鈴鹿川	鈴鹿市木崎	河口	27.3	鶴松坂工事箇所	建設省	三重工事事務所	建設省		
7	[四日市] 魚山	建設省	河原田橋	鈴鹿川	内部川	四日市市河原田	合流	2.0	鶴松坂工事箇所	建設省	三重工事事務所	建設省		
8	[四日市] 松阪	建設省	内部橋	鈴鹿川	内部川	四日市市 小石曾櫛井	合流	3.2	鶴松坂工事箇所	建設省	三重工事事務所	建設省		
9	[松阪] 魚山	建設省	妻出橋	妻出川	妻出川	一志郡三妻小江	河口	3.9	鶴松坂工事箇所	建設省	三重工事事務所	建設省		
10	[二本木] 松阪	久居市	妻出川	妻出川	久居市木造町	河口	6.3	三重県 木造取水所	三重県	17	\$46	中勢水道事業所	工業用水道課	
11	[二本木] 松阪	三重県	高野井	妻出川	一志郡一志町高野	河口	17	三重県 高野淨水場	三重県	94		三重県水道課		
12	[二本木] 松阪	建設省	大和橋	妻出川	一志郡一志町大和	河口	17.6	鶴松坂工事箇所	建設省			建設省		
13	[二本木] 松阪	三重県	両園橋	妻出川	一志郡白山村				中部技術事務所	三重工事事務所		三重県大気水質課		
14	[二本木] 松阪	三重県	羽黒	舞出川	一志郡美杉村羽黒	河口	32	三重県 高野淨水場	三重県	94		三重県水道課		
15	[二本木] 松阪	三重県	小川橋	妻出川	中村川	一志郡幡野町						三重県大気水質課		
16	[二本木] 松阪	三重県	君ヶ野ダム	妻出川	八手保川	一志郡美杉村	合流	0.7	(ダム湖裏面水)	三重県 高野淨水場	24	49	三重県河川課	君ヶ野ダム 管理年報

水質調査地点一覧表

対照 利水規況図名 (5万分の1) 番号	所属名	調査地点名	水系名	該当河川名	所在地	河口又は合流点よりの 観測間隔 km	採水所名	分析所名	分析		備考 (図書名等)
									項目数	年以降 保管場所	
17 [松阪]	三重県 松阪市	新屋敷町	櫛田川	櫛田川	松阪市新屋敷町	河口 4.5	三重県 新屋敷水所	三重県 高野淨水場	17	S39	三重県 工業用水道課
18 [松阪]	建設省	櫛田橋	櫛田川	櫛田川	松坂市豊原	河口 7.9	建設省 奈良坂江川ダム	建設省 中部技術事務所			建設省
19 [伊勢]	建設省	西郡橋	櫛田川	櫛田川	多気郡多気町相可	河口 14.3	建設省 奈良坂江川ダム	建設省 中部技術事務所			建設省
20 [丹生]	三重県 松阪市	津留橋	櫛田川	櫛田川	多気郡多気町						三重県 大気水質課
21 [丹生]	三重県 松阪市	津留	櫛田川	櫛田川	多気郡多気町津留	河口 22	三重県 多気淨水場	三重県 多気淨水場	94		三重県 水道課
22 [丹生]	三重県 建設省	赤桶	櫛田川	櫛田川	飯南郡飯南町赤桶	河口 54	三重県 多気淨水場	三重県 多気淨水場	94		三重県 水道課
23 [伊勢]	建設省	度会橋	宮川	宮川	伊勢市中島	河口 7.0	建設省 奈良坂江川ダム	建設省 中部技術事務所			建設省
24 [伊勢]	建設省	岩出	宮川	宮川	度会郡玉城町岩出	河口 11.6	建設省 奈良坂江川ダム	建設省 中部技術事務所			建設省
25 [丹生]	三重県 三瀬谷	三瀬谷	宮川	宮川	多気郡大台町	1回/月	三瀬谷発電 管理事務所	三重県 南勢水道事務所	21	S48	三重県 企業庁電気課
26 [大台ヶ原]	三重県 宮川ダム	宮川	宮川	宮川	多気郡宮川村 大字久豆566	河口 107	(ダム湖表面水)	三重県 南勢水道事務所	11	62	三重県 河川課 管理年報
27 [大台ヶ原]	三重県 宮川	宮水池	宮川	宮川	多気郡宮川村	1回/月	宮川発電 管理事務所	三重県 南勢水道事務所	21	S48	三重県 企業庁電気課
28 [伊勢]	建設省	勢田大橋	宮川	勢田川	伊勢市田尻前新田	合流 2.1	建設省 奈良坂江川ダム	建設省 中部技術事務所			建設省
29 [伊勢]	三重県 鳥羽	振御橋	宮川	五十鈴川	伊勢市						三重県 大気水質課
30 [伊勢]	三重県 伊勢	宇治橋	宮川	五十鈴川	伊勢市						三重県 大気水質課
31 [伊勢]	三重県 丹生	飛瀬浦橋	宮川	一之瀬川	度会郡度会町						三重県 大気水質課
32 [丹生]	三重県 丹生	船木橋	宮川	内山川	多気郡大台町						三重県 大気水質課

IV. 3 水質分析資料

(様式4-b号)

対象番号	利水現況図名 5万分の1所 地形図名	属名	調査地点名	水系名	該河川名	当環境基準 類型	年度別成績					
							項目	3年	4年	平成 5年	平成 6年	平成 7年
1	亀山 〔四日市〕	建設省 小倉倉庫	橋鈴鹿川	鈴鹿川	A		pH	7.2~8.5	7.3~9.8	7.2~9.2	7.1~9.7	7.1~10.3
							DO	9.9	10.2	11.1	11.6	12.0
							BOD	0.8	1.0	0.7	0.9	0.8
							SS	7	12	14	4	6
							大腸菌群数	6.1×10^4	10.1×10^4	3.0×10^4	4.2×10^4	
							pH	7.2~8.5	7.3~9.6	7.2~9.8	6.8~8.2	7.2~9.1
2	亀山 〔四日市〕	建設省 高岡倉庫	橋鈴鹿川	鈴鹿川	A		DO	10.6	10.7	12.1	10.8	12.2
							BOD	0.7	0.9	0.9	1.0	1.2
							SS	11	14	10	4	6
							大腸菌群数	3.7×10^4	7.2×10^4	8.4×10^4	8.9×10^4	7.1×10^4
							pH	7.3~7.6	7.2~9.4	7.1~9.8	6.9~9.2	7.2~8.5
							DO	9.9	9.6	10.7	10.4	10.2
3	亀山 〔四日市〕	建設省 庄野野川	橋鈴鹿川	鈴鹿川	A		BOD	1.2	1.9	1.5	1.8	2.2
							SS	5	10	5	5	9
							大腸菌群数	8.1×10^4	2.3×10^8	3.2×10^5	7.6×10^4	5.3×10^4
							pH	7.4~7.8	7.4~9.7	7.2~9.5	7.3~9.3	7.3~9.5
							DO	9.9	10.0	11.1	10.4	11.2
							BOD	0.5	1.1	0.7	0.8	1.1
4	亀山 〔四日市〕	建設省 中富田	橋鈴鹿川	鈴鹿川	AA/A		SS	5	10	6	4	9
							大腸菌群数	1.2×10^4	3.9×10^4	6.8×10^4	3.9×10^4	3.2×10^4
							pH	7.3~8.4	7.2~9.1	7.1~9.0	7.2~8.9	7.2~9.1
							DO	10.0	10.0	10.8	10.1	10.8
							BOD	0.4	0.6	0.4	0.6	0.7
							SS	4	4	4	5	8
5	亀山 〔亀山〕	建設省 国富	橋鈴鹿川	鈴鹿川	AA		大腸菌群数	2.1×10^4	2.6×10^4	4.5×10^4	1.3×10^8	2.6×10^4
							pH	7.3~7.6	7.3~8.2	7.0~8.7	7.0~8.6	7.1~8.5
							DO	10.1	10.2	10.6	10.5	10.8
							BOD	0.2	0.4	0.4	0.4	0.7
							SS	2	5	3	4	8
							大腸菌群数	12.6×10^3	3.4×10^4	2.8×10^4	8.7×10^4	8.8×10^3

水質分析資料

対象利水現況図名番号地形図名	属名	調査地点名	水系名	河川名	当環境基準	水質分析資料					
						項目	年度	平成	平成	平成	() 善き:最小値 平成
5万分の1所番号						pH	7.2~8.8	7.2~8.6	7.0~8.1	6.8~7.6	7.1~8.2
7	亀山 〔四日市〕	建設省河原田橋	鈴鹿川内	川内川	A	DO	10.4	10.3	10.6	10.2	10.9
8	亀山 〔四日市〕	建設省内	橋	鈴鹿川内	川内川	BOD	1.0	1.4	1.0	1.4	1.6
9	松阪 〔松阪〕	建設省出	橋	雲出川	A	SS	7	23	8	5	7
11	松阪 〔二本木〕	三重県高野	雲出川	雲出川	A	大腸菌群数	4.8×10^4	3.2×10^5	8.0×10^4	10.6×10^4	2.1×10^5
12	松阪 〔二本木〕	建設省大	仰	橋	雲出川	pH	7.2~8.9	7.3~8.7	7.0~8.4	7.2~8.8	7.1~8.7
14	松阪 〔二本木〕	三重県羽	黒	雲出川	AA	DO	10.9	10.7	10.5	9.3	10.8
						BOD	0.8	1.1	1.3	1.4	1.7
						SS	3	10	6	5	7
						大腸菌群数	4.6×10^4	4.0×10^5	13.1×10^4	1.2×10^5	15.5×10^4
						pH	7.1~7.5	7.1~7.5	7.0~8.3	7.0~7.7	7.1~8.4
						DO	10.0	9.7	10.3	10.0	10.9
						BOD	0.7	1.0	1.4	1.3	1.6
						SS	7	7	8	5	6
						大腸菌群数	2.7×10^4	7.8×10^4	3.3×10^4	1.6×10^4	0.9×10^4
						pH	7.0~7.6	7.4~7.6	7.6~8.1	7.5~8.1	7.4~7.8
						DO	9.7	9.4	9.3	10.2	9.8
						BOD	-	1.5(平均)	-	1.4(平均)	2.7(平均)
						SS	-	-	3.3	3.3	6.6
						大腸菌群数	-	10170	1931	1028	771
						pH	7.3~7.7	7.2~8.0	7.2~7.8	7.1~7.9	7.2~8.2
						DO	10.7	10.6	10.7	10.4	10.6
						BOD	0.6	0.8	0.7	0.8	1.0
						SS	7	12	5	8	3
						大腸菌群数	0.9×10^4	11.4×10^4	1.0×10^4	2.0×10^4	1.2×10^4
						pH	7.2~7.8	7.3~8.0	7.3~7.8	7.5~7.9	7.3~7.7
						DO	10.5	10.2	9.3	10.5	10.2
						BOD	1.1	1.7(平均)	-	1.2(平均)	1.7(平均)
						SS	-	-	0.4	1.8	1.6
						大腸菌群数	2759	532	940	1395	420

水質分析資料

対象水現況図名 番号	地形図名	属名	調査地点名	水系名	河川名	該当環境基準 類型	年度別					
							平成 3年	平成 4年	平成 5年	平成 6年	平成 7年	平成 8年
16 〔二本木〕	松阪 三重県	君ヶ野ダム雲出川八手俣川	A	川嶺田川	川嶺田川		pH	7.9	7.7	7.5	7.8	7.6
							DO	10.3	9.6	9.5	9.0	8.8
							BOD	2.5	1.2	1.4	0.5	1.0
							SS	7.3	3.6	2.2	3.0	2.0
18 〔松阪〕	松阪 三重県	建設省櫛田橋	A	川嶺田川	川嶺田川		大腸菌群数	76	1558	72	154	95
							pH	7.3~7.8	7.3~8.0	7.3~8.6	7.1~7.6	7.3~8.0
							DO	10.3	10.2	10.5	9.9	9.7
							BOD	0.5	0.7	0.6	0.7	0.5
19 〔伊勢〕	松阪 三重県	建設省兩輪橋	A	川嶺田川	川嶺田川		SS	3	4	2	5	4
							大腸菌群数	0.8×10 ⁴	2.4×10 ⁴	0.7×10 ⁴	2.0×10 ⁴	5.6×10 ³
							pH	7.3~7.8	7.4~7.9	7.1~7.6	7.1~7.8	7.3~7.7
							DO	10.7	10.5	10.3	10.1	10.2
21 〔丹生〕	松阪 三重県	津留橋	AA	川嶺田川	川嶺田川		BOD	0.5	0.8	1.0	0.7	1.5
							SS	3	7	2	4	3
							大腸菌群数	2.0×10 ⁴	14.8×10 ⁴	2.4×10 ⁴	2.7×10 ⁷	6.2×10 ⁴
							pH	6.9~8.0	7.3~7.9	7.6~7.7	7.4~7.7	7.5~7.7
22 〔丹生〕	丹生 三重県	赤堀橋	AA	川嶺田川	川嶺田川		DO	9.5	9.5	—	—	9.2
							BOD	—	—	1.2(平均)	0.9(平均)	1.0(平均)
							SS	2.7	16.8	0.9	—	—
							大腸菌群数	3633	1925	1788	5165	2960
23 〔伊勢〕	伊勢 三重県	建設省度会橋	A	官宮川	官宮川		pH	7.4~8.0	7.2~7.9	7.5~7.6	7.4~7.7	7.4~7.6
							DO	9.7	9.6	—	—	9.5
							BOD	1.0	0.9	—	1.0	—
							SS	26.0	27.2	—	—	1.7
							大腸菌群数	1825	1461	1665	1500	3775
							pH	7.1~7.4	6.7~7.5	6.5~7.4	6.8~7.7	—
							DO	10.1	10.1	10.2	9.7	9.9
							BOD	0.3	0.5	0.6	0.6	0.5
							SS	2	3	3	3	3
							大腸菌群数	1.4×10 ⁴	1.6×10 ⁴	2.5×10 ⁴	1.1×10 ⁴	1.3×10 ⁴

水質分析資料

対象利水現況図名 5万分の1所 番号地図名	属名	調査地点名	水系名	該河川名	当環境基準 類型	年齢					
						平成 3年	平成 4年	平成 5年	平成 6年	平成 7年	平成 8年
24 伊勢 〔伊勢〕	建設省岩出官	川宮	川宮	川	AA	pH 7.2~7.6	7.2~7.5	7.0~7.9	6.8~7.8	7.1~7.7	
						DO 9.9	9.9	10.2	9.5	9.5	
						BOD 0.4	0.4	0.5	0.5	0.4	
						SS 2	4	3	4	5	
26 丹生 〔大台ヶ原〕	三重県宮川ダム	川宮	川宮	川	AA	大腸菌群数 7.9×10^3	11.4×10^3	12.8×10^3	2.4×10^3	4.2×10^3	
						pH 7.83	7.97	7.78	7.30	7.40	7.60
						DO 9.20	9.30	9.20	9.00	9.10	9.60
						BOD 1.20	1.30	1.90	0.80	1.00	0.90
						SS 2.00	5.70	9.70	3.50	3.30	2.60
28 伊勢 〔伊勢〕	建設省勢田大橋	川勢	田川	川	C	大腸菌群数 1051.8	980.0	2204.0	517.2	8.48.6	799.9
						pH 6.8~8.3	6.7~7.6	6.8~7.6	6.7~8.9	6.7~7.5	
						DO 3.7	3.1	2.6	5.4	4.0	
						BOD 5.3	5.8	6.0	6.6	5.5	
						SS 10	10	9	12	10	
						大腸菌群数 13.7×10^7	1.7×10^6	1.4×10^6			

項目	（ ）書き：最小値					
	平成 3年	平成 4年	平成 5年	平成 6年	平成 7年	平成 8年
pH 7.2~7.6	7.2~7.5	7.0~7.9	6.8~7.8	7.1~7.7		
DO 9.9	9.9	10.2	9.5	9.5		
BOD 0.4	0.4	0.5	0.5	0.4		
SS 2	4	3	4	5		
大腸菌群数 7.9×10^3	11.4×10^3	12.8×10^3	2.4×10^3	4.2×10^3		
pH 7.83	7.97	7.78	7.30	7.40	7.60	
DO 9.20	9.30	9.20	9.00	9.10	9.60	
BOD 1.20	1.30	1.90	0.80	1.00	0.90	
SS 2.00	5.70	9.70	3.50	3.30	2.60	
大腸菌群数 1051.8	980.0	2204.0	517.2	8.48.6	799.9	
pH 6.8~8.3	6.7~7.6	6.8~7.6	6.7~8.9	6.7~7.5		
DO 3.7	3.1	2.6	5.4	4.0		
BOD 5.3	5.8	6.0	6.6	5.5		
SS 10	10	9	12	10		
大腸菌群数 13.7×10^7	1.7×10^6	1.4×10^6				

V 取水口・排水口資料

V. 1 農業用取水口資料	121
V. 1 . 1 農業用取水口（かんがい面積別、水系別）総括表	121
V. 1 . 2 農業用取水口（取水方法別、水系別）総括表	122
V. 1 . 3 農業用取水口一覧表	123
V. 2 水道用・工業用取水口資料	138
V. 2 . 1 水道用取水口（取水方法別、水系別）総括表	138
V. 2 . 2 工業用取水口（取水方法別、水系別）総括表	139
V. 2 . 3 水道用・工業用（多目的）取水口一覧表	140

V . 1 農業用取水口資料

V . 1 . 1 農業用取水口（かんがい面積別、水系別）総括表

かんがい 面積別 水系別	0~19.9ha	20.0~49.9ha	50.0~99.9ha	100~199.9ha	200~499.9ha	500~999.9ha	1000.0ha~	計
鈴鹿川	34	36	3	2		1	1	77
雲出川	23	10	8	4	8	1		54
櫛田川	14	5	3		3	1	1	27
宮川	15	16		1			1	33

V. 1. 2 農業用取水口（取水方法、水系別）総括表

水系別	取水方法別		井堰による かんがい		自然水による かんがい		ポンプによる かんがい		樋門・樋管による かんがい		計	
	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)
鈴鹿川	37	3,082			18	448	18	435	73	3,965		
雲出川	52	4,902			2	83			54	4,985		
櫛田川	16	3,040			11	272			27	3,312		
宮川	26	5,570			7	169			33	5,739		

V. 1. 3 農業用取水口一覧表

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m^3/sec			取水施設規模	取水期間	(取水権による取水の 右岸・左岸の別)
								最大時	水利権水量	及び水利権者			
S1	龜山 〔四日市〕	鈴鹿川		鈴鹿川	小倉第2用水	楠町長	16	0.153	楠町長	ポンプ	3/20~9/30	右	
S2	龜山 〔四日市〕	鈴鹿川		鈴鹿川	小倉第1用水	楠町長	26	0.12	楠町長	ポンプ	3/20~9/30	右	
S3	龜山 〔四日市〕	鈴鹿川		鈴鹿川	北一色用水	楠町長	25	0.089	楠町長	ポンプ	5/1~8/10	右	
S4	龜山 〔四日市〕	鈴鹿川		鈴鹿川	本郷用水	楠町長	45	0.15	楠町長	ポンプ	4/10~9/10	右	
S5	龜山 〔四日市〕	鈴鹿川		鈴鹿川	南川用水	楠町長	19	0.072	楠町長	ポンプ	5/1~9/7	右	
S6	龜山 〔四日市〕	鈴鹿川		鈴鹿川	第二頭首工	鈴鹿川沿岸土地 改良区	1,405	2.99	水利組合 (固定)	取水権	5/1~6/14	右	
S7	龜山 〔四日市〕	鈴鹿川		鈴鹿川	第一頭首工	鈴鹿川沿岸土地 改良区	711	0.487	三重県 (固定)	取水権	6/15~9/30	右	
S8	龜山 〔四日市〕	鈴鹿川		鈴鹿川	塚本用水	平野土地改良区	40	0.229	平野土地改良区	ポンプ	4/1~4/20	右	
S9	龜山 〔龜山〕	鈴鹿川		鈴鹿川	井尻頭首工	井尻和田町申合 せ組合	62	0.183	井尻和田町申合 せ組合	取水権 (固定)	4/15~5/3 5/31~5/15	左	
S10	龜山 〔龜山〕	鈴鹿川		鈴鹿川	東台頭首工	東台用水組合	38	0.123	東台用水組合	取水権 (固定)	4/15~5/2 5/24~5/23	右	
S11	龜山 〔龜山〕	鈴鹿川		鈴鹿川	海本揚水機	海本土地改良区	40	0.237	海本土地改良区	ポンプ	5/10~5/17	右	
S12	龜山 〔龜山〕	鈴鹿川		鈴鹿川	守口揚水機	野村土地改良区	21	0.098	野村土地改良区	ポンプ	5/10~6/14 6/15~6/30	左	
S13	龜山 〔龜山〕	鈴鹿川		鈴鹿川	野尻揚水機	福良冲水利組合	16	0.109	福良冲水利組合	ポンプ	3/25~3/28	左	
S14	龜山 〔龜山〕	鈴鹿川		鈴鹿川	鍋田揚水機	鍋田水利組合	36	0.22	鍋田水利組合	ポンプ	5/6~5/15 5/16~9/25	右	

農業用取水口一覧表

(様式5-a号)

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	面積 ha	かんがい 面積 ha	取水量 m ³ /sec	水利権水 量	常時 及び水利権者 木ノ下井戸組合	施設の種類 (固定)	取水期間 5/1~5/5 5/6~9/5	備考 (取水堰による取水の 右岸・左岸の別)
S15	亀山〔亀山〕	鈴鹿川		鈴鹿川	木下頭首工	木ノ下井戸組合	17	0.15 0.111						
S16	亀山〔亀山〕	鈴鹿川		鈴鹿川	上田頭首工	上田水利組合	24	0.95		上田水利組合			4/20~9/20	左
S17	亀山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	内部川	北河原田用水	南河原田自治会	41	0.173		南河原田自治会			4/20~9/20	右
S18	亀山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	内部川	大治田塚用水	大治田町自治会	20	0.077		大治田町自治会	樋門等		4/20~9/20	左
S19	亀山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	内部川	南河原田用水	南河原田自治会	47	0.25		南河原田自治会			4/20~9/20	右
S20	亀山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	内部川	横井用水	小古曾町自治会	50	0.188		小古曾町自治会			4/20~9/20	左
S21	亀山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	内部川	新田用水	鹿間町自治会	15	0.034		鹿間町自治会	樋門等		4/1~9/10	右
S22	亀山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	内部川	本田樋門	鹿間町自治会	25	0.035		鹿間町自治会	樋門等		4/1~9/10	右
S23	亀山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	内部川	六名頭首工	六名町自治会	17	0.038		六名町自治会			4/1~9/20	左
S24	亀山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	内部川	九市井水	和無田町自治会	12	0.061		和無田町自治会	樋門等		5/1~9/20	右
S25	亀山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	内部川	二の井用水	和無田町自治会	10	0.033		和無田町自治会	樋門等		5/1~9/20	右
S26	亀山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	内部川	一の井用水	和無田町自治会	10	0.038		和無田町自治会	樋門等		5/1~9/20	右
S27	亀山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	内部川	新井用水	堂ヶ山町自治会	30	0.173		堂ヶ山町	樋門等		4/20~9/10	左
S28	亀山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	内部川	一の井用水	岸田土地改良区	20	0.419		岸田土地改良区	集水暗渠		4/20~10/20	右

農業用取水口一覧表

対照番号 (5万分の1) 地形図名	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m ³ /sec	取水施設	規模	備考	
											(取水堰による取水の 右岸・左岸の別)	
S29 〔龟山〕	山 鈴鹿川	内部川	内部川	深溝用水	鈴鹿市	0.443	深溝区		樋門等	4/10~4/20	右	
S30 〔龟山〕	山 鈴鹿川	内部川	内部川	水沢東集水池	水沢東町水利組合	0.389			樋門等	4/21~9/15	右	
S31 〔龟山〕	山 鈴鹿川	内部川	内部川	水沢東町第一用水	水沢東町水利組合	20	0.077	水沢東町水利組合	樋門等	3/20~9/10	右	
S32 〔龟山〕	山 鈴鹿川	内部川	内部川	二の井用水	大久保町	10	0.15	大久保町	樋門等	4/10~4/20	右	
S33 〔龟山〕	山 鈴鹿川	内部川	内部川	野田湯	水沢野田町水利組合	17	0.069	水沢野田町水利組合	樋門等	4/10~9/20	右	
S34 〔龟山〕	山 鈴鹿川	内部川	内部川	中の井用水	大久保町	10	0.023	大久保町	樋門等	4/10~4/20	右	
S35 〔龟山〕	山 鈴鹿川	内部川	内部川	瀬戸用水	瀬戸水系水利組合	120	0.468	瀬戸水系水利組合	取水堰 (固定)	4/21~9/30	左	
S36 〔四日市〕	山 鈴鹿川	内部川	内部川	瀬戸用水	大久保町	20	0.023	大久保町	樋門等	4/10~4/20	右	
S37 〔四日市〕	山 鈴鹿川	内部川	足見川	波木第1井堰	波木町自治会	15	0.054	波木町自治会	取水堰 (固定)	4/20~9/20	左	
S38 〔四日市〕	山 鈴鹿川	内部川	鎌谷川	明茨井堰	北小松町自治会	11	0.068	北小松町自治会	取水堰 (固定)	4/20~9/20	左	
S39 〔四日市〕	山 鈴鹿川	内部川	鎌谷川	大湯用水	北小松町自治会	14	0.038	北小松町自治会	取水堰 (固定)	4/20~9/20	左	
S40 〔四日市〕	山 鈴鹿川	内部川	鎌谷川	佃用水	山田町自治会	15	0.034	山田町自治会	取水堰 (固定)	4/20~9/20	左	
S41 〔四日市〕	山 鈴鹿川	内部川	鎌谷川	界外井用水	山田町自治会	18	0.067	山田町自治会	取水堰 (固定)	4/20~9/20	左	
S42 〔四日市〕	山 鈴鹿川	内部川	鎌谷川	平野新田用水 (大地取入口)	西山町自治会	20	0.077	西山町自治会	取水堰 (固定)	4/20~9/20	左	

農業用取水口一覧表

対照番号	利水現況区分名 (5万万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m ³ /sec	取水施設 規模	取水期間	備考 (取水権による取水の 右岸・左岸の別)
S43	電山〔電山〕	鈴鹿川	内部川	川戸川	大海戸井堰	水沢町自治会	50	0.205	水沢町自治会	4/20~9/20	左
S44	電山〔電山〕	鈴鹿川	内部川	川戸川	片岐井堰	水沢町自治会	30	0.123	水沢町自治会	4/20~9/20	左
S45	電山〔四日市〕	鈴鹿川	内部川	川戸川	鈴鹿井堰	水沢町自治会	30	0.123	水沢町自治会	4/20~9/20	左
S46	電山〔四日市〕	鈴鹿川	浪瀬川	浪瀬川	山辺町用用水	山辺町	10	0.278 0.028	山辺町	3/20~3/31 4/1~9/20	右
S47	電山〔四日市〕	鈴鹿川	出屋敷川	出屋敷川	宮戸井堰	宮戸井堰水利組合	18	0.5	宮戸井堰水利組合	4/5~4/20	右
S48	電山〔四日市〕	鈴鹿川	出屋敷川	64号河川	新潟井堰	上田町	20	0.556 0.556	上田町	4/21~8/30 5/5~5/10	右
S49	電山〔四日市〕	鈴鹿川	68号河川	68号河川	吉原井堰	石渠師農会	20	0.166	石渠師農会	5/15~5/20 5/21~8/13	左
S50	電山〔四日市〕	鈴鹿川	68号河川	68号河川	河次堰	庄野町	24	0.286	庄野町	4/10~4/20	右
S51	電山〔四日市〕	鈴鹿川	68号河川	68号河川	下代井堰	中富田町	10	0.174 0.028	中富田町	5/15~5/20 5/21~9/13	右
S52	電山〔四日市〕	鈴鹿川	68号河川	68号河川	中谷井堰	中富田町	20	0.061 0.056	中富田町	5/15~5/20 5/21~9/13	左
S53	電山〔四日市〕	鈴鹿川	68号河川	68号河川	第二用水	第二用水組合	12	0.18	第二用水組合	4/20~9/20	左
S54	電山〔四日市〕	鈴鹿川	68号河川	河次川	八反繩樋管	庄野町	16	0.185 0.045	庄野町	4/1~4/10 4/11~8/31	左
S55	電山〔四日市〕	鈴鹿川	68号河川	69号河川	樋の口井堰	西富田町	20	0.243 0.056	西富田町	4/13~4/20 4/21~9/5	右
S56	電山〔四日市〕	鈴鹿川	68号河川	69号河川	矢印頭首工	西富田町	20	0.192 0.056	西富田町	4/13~4/20 4/21~9/5	左

農業用取水口一覧表

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m ³ /sec		取水施設	規 模	取水期間	備 考 (取水堰による取水の 右岸・左岸の別)
								最	大	常	時		
S57	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	安楽川	田村揚水機	田村水利組合	0.155				ポンプ	4/27~5/17	右
S58	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	安楽川	青木揚水機	田村水利組合	25	0.128			田村水利組合	5/18~8/14	
S59	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	安楽川	太夫垣頭首工	田村水利組合	45	0.214			田村水利組合	4/27~5/17	右
S60	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	御幣川	金瀬用水	田村水利組合	10	0.004			田村水利組合 (固定)	5/11~9/30	左
S61	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	御幣川	乳母赤耕用水	田村水利組合	20	0.056			ポンプ	5/5~5/15	右
S62	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	御幣川	野田揚水機	田村水利組合	11	0.183			田村水利組合	5/16~9/30	右
S63	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	御幣川	南寺垣内頭首工	南寺垣内水利組合	10	0.192			ポンプ	4/5~5/10	左
S64	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	御幣川	伊船井堰	鎌木田水利組合	13	0.156			南寺垣内水利組合 (固定)	5/11~9/30	右
S65	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	御幣川	長沢井堰	長沢水利組合	20	0.056			ポンプ	4/1~4/10	左
S66	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	御幣川	畔田井堰	畔田水利組合	18	0.174			畔田水利組合 (固定)	4/11~8/31	右
S68	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	御幣川	長沢野田用水合	長沢野田水利組合	10	0.028			取水堰	4/1~4/10	左
S69	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	御幣川	小岐須大井用 水	小岐須町	18	0.165			長沢野田水利組合 (固定)	4/11~8/31	
S70	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	御幣川	山本用水	山本町	15	0.05			小岐須町 (固定)	4/1~4/10	左
S71	[龜 山]	鈴鹿川	安楽川	八島川	赤坂揚水機	田村水利組合	20	0.163			山本町 (固定)	4/7~9/13	左
							20	0.087			ポンプ	5/1~5/20	右
												5/21~9/15	

農業用取水口一覧表

対照番号 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m ³ /sec	取水施設	取水期間	備考 (取水堰による取水の 右岸・左岸の別)
S72 〔 龜山 〕	鈴鹿川	安楽川	瀬明川	原明川頭首工	西庄内町上野	15	0.15	西庄内町	3/31~9/30	右
S67 〔 龜山 〕	鈴鹿川	安楽川	前田川	作ヶ野頭首工	田村水利組合	15	0.183	田村水利組合 (固定)	4/20~5/10	左
S73 〔 龜山 〕	鈴鹿川	安楽川	宮川	東沖頭首工	田村水利組合	12	0.087	田村水利組合 (固定)	5/11~9/30	左
S74 〔 龜山 〕	鈴鹿川	椋川	椋川	沼利頭首工	和泉町自治会	12	0.146	和泉町	4/20~5/10	左
S75 〔 龜山 〕	鈴鹿川	椋川	椋川	井柄頭首工	小田地区	20	0.243	小田地区 (固定)	5/11~9/10	右
S76 〔 龜山 〕	鈴鹿川	椋川	椋川	川合揚水機	田村水利組合	20	0.183	田村水利組合 ポンプ	4/20~5/10	左
S77 〔 龜山 〕	鈴鹿川	椋川	龜田川	龜田溝田用水	田村水利組合	28	0.06	田村水利組合 樋門等	5/11~9/10 3/1~10/30	右

農業用取水口一覧表

(様式5-a号)

対照番号 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m ³ /sec	取水施設	取水期間	備考 (取水堰による取水の 右岸・左岸の別)	
										常時	水利権者
KZ1 〔松阪〕	雲出川		雲出川	香良洲頭首工 一	香良洲町長米川 鬼	76	0.008 0.18	取水堰 (固定)	4/20～5/30 5/21～5/30	左	
KZ2 〔松阪〕	雲出川		雲出川	島賀ポンプ場 区	伊食津土地改良 区	68	1.38 0.17	伊食津土地改良 ポンプ 区	4/20～4/30 5/1～8/10	左	
KZ3 〔二本木〕	雲出川		雲出川	笠松井頭首工 区	笠松井土地改良 区	354	1.24 1.24	笠松井土地改良 取水堰 (固定)	3/25～4/24 5/16～6/9	右	
KZ4 〔二本木〕	雲出川		雲出川	新井頭首工	新井頭首工	387	1.35 1.35	新井土地改良区 取水堰 (固定)	4/10～5/9 5/21～6/14	右	
KZ5 〔二本木〕	雲出川		雲出川	雲出井頭首工	雲出井頭首工	576	2.82 2.31	雲出土地改良区 取水堰 (固定)	4/22～5/5 5/6～9/20	左	
KZ6 〔二本木〕	雲出川		雲出川	高野井頭首工 区	高野井土地改良 区	444	1.84 1.36	高野土地改良区 取水堰 (固定)	5/1～5/31 6/1～8/31	右	
KZ7 〔二本木〕	雲出川		雲出川	大仰石橋頭首 工	大仰石橋土地改 良区	51	0.233 0.131	大仰石橋土地改 良区 取水堰 (固定)	5/1～5/31 6/1～8/31	左	
KZ8 〔二本木〕	雲出川		雲出川	井生頭首工	井生土地改良区	57	0.364 0.229	井生土地改良区 取水堰 (固定)	5/1～5/31 6/1～8/31	左	
KZ9 〔二本木〕	雲出川		雲出川	家城川口頭首 工	川口自治会	320	0.856	家城川口頭首工 受益権者 取水堰 (固定)	4/21～8/30	右	
KZ10 〔二本木〕	雲出川	中村川	中村川	黒田頭首工	新井土地改良区	387	1.35 1.76	新井土地改良区 取水堰 (固定)	4/10～5/9 5/21～6/14	右	
KZ11 〔二本木〕	雲出川	中村川	中村川	古田井頭首工 区	古田井土地改良 区	109	0.7 0.46	古田井土地改良 区 取水堰 (固定)	4/20～5/15 5/16～6/30	左	
KZ12 〔二本木〕	雲出川	中村川	中村川	須賀井頭首工 区	須賀井土地改良 区	319	0.7 0.416	須賀井土地改良 区 取水堰 (固定)	4/20～5/15 5/16～6/30	右	
KZ13 〔二本木〕	雲出川	中村川	中村川	三郷井頭首工 区	三郷井土地改良 区	100	0.5 0.45	三郷井土地改良 区 取水堰 (固定)	4/20～5/15 5/16～6/30	左	
KZ14 〔二本木〕	雲出川	中村川	中村川	一志頭首工	一志水利組合	31	0.45 0.41	一志水利組合 取水堰 (固定)	4/20～5/15 5/16～6/30	左	

農業用取水口一覧表

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	最大時 水利権水量 及び水利権者	取水施設		取水期間 (取水堰による取水の 右岸・左岸の別)
									施設の種類	規模	
KZ15	阪 〔二本木〕	雲出川	中村川	中村川	下之庄頭首工	下之庄井水連合	78	0.78 0.74	下之庄井水連合 (固定)	4/20~5/15 5/16~6/30	右
KZ16	阪 〔二本木〕	雲出川	中村川	中村川	金生田頭首工	金生田水利組合	15	0.4 0.3	金生田水利組合 (固定)	4/20~5/15 5/16~6/30	左
KZ17	阪 〔二本木〕	雲出川	中村川	中村川	戸井頭首工	森本自治会	16	0.5 0.4	森本自治会 (固定)	4/20~5/15 5/16~6/30	左
KZ18	阪 〔二本木〕	雲出川	中村川	中村川	宮野頭首工	宮野用水組合	23	0.71 0.6	宮野用水組合 (固定)	4/20~5/15 5/16~6/30	左
KZ19	阪 〔二本木〕	雲出川	中村川	中村川	合同井堰	矢下自治会	10	0.48	大垣内中井合同 水利組合 (固定)	4/20~5/15 5/16~6/30	左
KZ20	阪 〔二本木〕	雲出川	中村川	堀坂川	無名井堰	与原水利組合	12	0.17 0.028	与原水利組合 (固定)	5/2~9/30	右
KZ21	阪 〔二本木〕	雲出川	波瀬川	波瀬川	波瀬川井堰	新井土地改良区	387	1.35 1.35	新井土地改良区 (固定)	4/10~5/20 5/21~6/14	左
KZ22	阪 〔二本木〕	雲出川	波瀬川	波瀬川	統合頭首工	高野井土地改良 区	223	1.12 0.6	高野井土地改良 区 (固定)	5/1~5/31 5/1~8/31	右
KZ23	阪 〔二本木〕	雲出川	波瀬川	波瀬川	垣内田井頭首工	井関土地改良区	10	0.174 0.028	井関土地改良区 (固定)	5/1~5/31 6/1~8/31	右
KZ24	阪 〔二本木〕	雲出川	波瀬川	波瀬川	中井堰頭首工	井関土地改良区	12	0.18 0.036	井関土地改良区 (固定)	5/1~5/31 6/1~8/31	右
KZ25	阪 〔二本木〕	雲出川	波瀬川	波瀬川	名倉井頭首工	井関土地改良区	12	0.181 0.028	井関土地改良区 (固定)	5/1~5/31 6/1~8/31	右
KZ26	阪 〔二本木〕	雲出川	波瀬川	波瀬川	鳥沖頭首工	波瀬土地改良区	12	0.153 0.022	波瀬土地改良区 (固定)	5/1~5/31 6/1~8/31	右
KZ27	阪 〔二本木〕	雲出川	波瀬川	波瀬川	一ノ井頭首工	波瀬土地改良区	17	0.174 0.028	波瀬土地改良区 (固定)	5/1~5/31 6/1~8/31	左
KZ28	阪 〔津西部〕	雲出川	長野川	川原頭首工	川原受益権者	川原受益権者	14	0.087 0.046	川原受益権者 (固定)	5/10~8/31	左

農業用取水口一覧表

対照番号	利水規況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m ³ /sec	取水施設	施設の種類 及び水利権者	備考 (取水権による取水の 右岸・左岸の別)	
											最大時	水利権水量
K229 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	長野川	社宮司頭首工	社宮司受益権者	25	0.116	取水権 (固定)	社宮司受益権者	5/1~5/10	左
K230 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	長野川	篠原頭首工	篠原受益権者	11	0.079	取水権 (固定)	篠原受益権者	5/1~5/5	左
K231 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	長野川	西川原頭首工	西川原受益権者	10	0.076	西川原受益権者 (固定)	西川原受益権者	5/1~5/15	右
K232 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	長野川	大湯	谷口 满一	60	0.14	大湯水利組合 (固定)	大湯水利組合	5/16~8/30	右
K233 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	長野川	新義湯	湯谷 隆一	30	0.23	新義湯水利組合 (固定)	新義湯水利組合	4/30~5/10	右
K234 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	神原川	神田井頭首工	神田井受益権者	12	0.081	神田井受益権者 (固定)	神田井受益権者	5/1~5/10	右
K235 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	神原川	中井頭首工	中井受益権者	30	0.129	中井受益権者 (固定)	中井受益権者	5/1~5/10	左
K236 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	神原川	曲井頭首工	曲井受益権者	16	0.043	曲井受益権者 (固定)	曲井受益権者	5/11~7/31	左
K237 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	神原川	下井頭首工	下井受益権者	10	0.076	下井受益権者 (固定)	下井受益権者	4/29~9/10	右
K238 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	神原川	大井頭首工	大井受益権者	60	0.199	大井受益権者 (固定)	大井受益権者	5/11~9/10	右
K239 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	神原川	正佛頭首工	正佛受益権者	10	0.033	正佛受益権者 (固定)	正佛受益権者	4/15~5/10	右
K240 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	神原川	河内谷頭首工	一之井受益権者	20	0.103	一之井受益権者 (固定)	一之井受益権者	4/30~5/10	左
K241 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	神原川	安子頭首工	安子受益権者	14	0.087	安子受益権者 (固定)	安子受益権者	5/11~4/29	左
K242 〔津西部〕	阪	雲出川	長野川	神原川	上原井堰	前川 忠一	15	0.17	上原水利組合 ボンア	上原水利組合 ボンア	4/30~5/8	右
											5/9~8/30	

農業用取水口一覧表

(様式5-a号)

対照番号	利水環境図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m ³ /sec		取水施設	取水期間	備考 (取水堰による取水の 右岸・左岸の別)
								最大時	水利権者 及び水利権者			
KZ43	阪 〔津西部〕	雲出川	長野川	瀬戸川	中野頭首工	中野区長	10	0.173	中野区	取水堰 (固定)	5/1~5/15 5/16~8/30	右
KZ44	阪 〔二本木〕	雲出川	大村川	大村川	新井頭首工	二本木水利組合	23	0.15	新井頭首工受益 権者	取水堰 (固定)	4/21~8/30	右
KZ45	阪 〔二本木〕	雲出川	大村川	大村川	高畠頭首工	二本木水利組合	100	0.197	高畠頭首工受益 権者	取水堰 (固定)	4/21~8/30	左
KZ46	阪 〔二本木〕	雲出川	垣内川	垣内川	金谷頭首工	金谷頭首工受益 権者	12	0.338	金谷頭首工受益 権者	取水堰 (固定)	4/21~8/30	左
KZ47	阪 〔二本木〕	雲出川	垣内川	垣内川	新井頭首工	新井頭首工受益 権者	12	0.338	新井頭首工受益 権者	取水堰 (固定)	4/21~8/30	左
KZ48	阪 〔二本木〕	雲出川	垣内川	垣内川	一ノ井頭首工	一ノ井頭首工受 益権者	32	0.645	一ノ井頭首工受 益権者	取水堰 (固定)	4/21~8/30	右
KZ49	阪 〔二本木〕	雲出川	垣内川	垣内川	南出中村頭首工	南出中村頭首工 受益権者	80	2.464	南出中村頭首工 受益権者	取水堰 (固定)	4/21~8/30	右
KZ50	阪 〔二本木〕	雲出川	垣内川	垣内川	古市頭首工	古市區長	15	0.892	古市頭首工受益 権者	取水堰 (固定)	4/21~8/30	右
KZ51	阪 〔二本木〕	雲出川	山田野川	山田野川	大井頭首工	大井頭首工受益 権者	25	0	大井頭首工受益 権者	取水堰 (固定)	4/21~8/30	左
KZ52	阪 〔二本木〕	雲出川	山田野川	山田野川	第一瀬戸谷頭 官工合	家城川口水利組 合	180	12.474	第一瀬戸谷頭首 工受益権者	取水堰 (固定)	4/21~8/30	右
KZ53	阪 〔二本木〕	蘿川	藤川	北家城頭首工	北家城區長	40	0.77	北家城頭首工受 益権者	取水堰 (固定)	4/21~8/30	左	
KZ54	阪 〔二本木〕	雲出川	八手保川	八手保川	村井出頭首工	村井出水利組合	13	0.265	村井出水利組合 (固定)	取水堰 (固定)	4/10~9/20	左

農業用取水口一覧表
(様式5-2号)

対照番号 (5万分の1) 利水現況図名 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水施設		取水期間	備考 (取水堰による取水の 右岸・左岸の別)
							水利権水量 及び水利権者	常時 量	施設の種類	
KS1 〔松阪〕	繩田川		繩田川	繩田第二頭首工	繩田川城川治岸 土地改良区	390	1.072	繩田川城川治岸 土地改良区	4/15~9/15	右
KS2 〔松阪〕	繩田川		繩田川	繩田第一頭首工	繩田川城川治岸 土地改良区	811	1.548	繩田川城川治岸 土地改良区	4/15~9/15	左右
KS3 〔松阪〕	繩田川		繩田川	総合頭首工	繩田川城川治岸 土地改良区	1,091	9.7	中万農協実行組 合	4/10~9/20	左右
KS4 〔松阪〕	繩田川		繩田川	中万揚水		72	0.08	ポンプ	4/21~8/20	左
KS5 〔二本木〕	繩田川		繩田川	広瀬揚水	大池水利組合	10	0.013	大池水利組合	6/20~9/10	左
KS6 〔丹生〕	繩田川		繩田川	五反原揚水	下芳原水利組合	10	0.017	下芳原水利組合	6/20~9/10	左
KS7 〔丹生〕	繩田川		繩田川	津留揚水機	津田土地改良区	40	0.15	津田土地改良区	4/1~8/30	右
KS8 〔丹生〕	繩田川		繩田川	上出江第二揚水機	上出江水利組合	18	0.03	上出江水利組合	5/1~8/31	左
KS9 〔丹生〕	繩田川		繩田川	上出江第一揚水機	上出江水利組合	18	0.03	上出江水利組合	5/1~8/31	左
KS10 〔丹生〕	繩田川		繩田川	北谷揚水	小片野水利組合	26	0.048	小片野水利組合	6/20~9/20	左
KS11 〔丹生〕	繩田川		繩田川	井谷揚水	小片野水利組合	14	0.08	小片野水利組合	7/1~8/31	左
KS12 〔丹生〕	繩田川		繩田川	立梅堰	立梅用水土地改良区	252	3.277	立梅用水土地改良区	5/1~8/31	右
KS13 〔丹生〕	繩田川		繩田川	下郷揚水機	下郷生産組合	14	0.01	下郷生産組合	5/1~9/10	左
KS14 〔丹生〕	繩田川		繩田川	高東揚水機	高東土地改良区	35	0.1	高東土地改良区	5/1~9/30	左

農業用取水口一覧表

対照番号 (5万分散の1) 地図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m ³ /sec	取水施設		取水期間	備考 (取水権による取水の 右岸・左岸の別)
								最大時	水利権水量 及び水利権者		
KS15 〔丹生〕	櫛田川		櫛田川	大飼頭首工	島田係一	13	0.13	大飼水利組合	取水権 (固定)	5/1~9/30	左
KS16 〔丹生〕	櫛田川	孫川	孫川	鎌谷井堰	鎌谷井水利組合	20	0.21	鎌谷井水利組合	取水権 (固定)	5/5~9/20	右
KS17 〔伊勢〕	櫛田川	佐奈川	佐奈川	多氣第一頭首工	多氣第一水利組合	85	0.39	多氣第一水利組合	取水権 (固定)	4/1~8/30	右
KS18 〔伊勢〕	櫛田川	佐奈川	佐奈川	多氣第二頭首工	多氣第二水利組合	79	0.578	多氣第二水利組合	取水権 (固定)	4/1~8/30	左
KS19 〔伊勢〕	櫛田川	佐奈川	佐奈川	五佐奈揚水機	五佐奈部落	15	0.04	五佐奈部落	ポンプ	4/1~8/30	右
KS20 〔丹生〕	櫛田川	六呂水川	六呂水川	五反田井堰	五反田水利組合	10	0.17	五反田水利組合	取水権 (固定)	5/1~9/20	左
KS21 〔丹生〕	櫛田川	八王寺川	八王寺川	八王寺頭首工	津田土地改良区	208	0.184	津田土地改良区	取水権 (固定)	4/1~8/30	右
KS22 〔丹生〕	櫛田川	八王寺川	丹生川	薬師井堰	丹生水利組合	11	0.06	丹生水利組合	取水権 (固定)	5/1~8/31	左
KS23 〔丹生〕	櫛田川	朝柄川	朝柄川	下朝柄井堰	小朝柄湯水利組合	15	0.213	小朝柄湯水利組合	取水権 (固定)	4/20~8/31	右
KS24 〔丹生〕	櫛田川	相津川	相津川	本郷頭首工	本郷水利組合	10	0.029	本郷水利組合	取水権 (固定)	5/1~9/10	左
KS25 〔丹生〕	櫛田川	西谷川	西谷川	高東池頭首工	高東水利組合	24	0.08	高東水利組合	取水権 (固定)	5/1~9/10	右
KS26 〔丹生〕	櫛田川	蓮川	蓮川	谷野頭首工	柏木進	11	0.11	宮本土地改良区	取水権 (固定)	5/1~9/30	右
KS27 〔丹生〕	櫛田川	蓮川	蓮川	大俣頭首工	久保嘉兵衛	10	0.1	大俣水利組合	取水権 (固定)	5/1~9/30	左

農業用取水口一覧表

(様式5-a号)

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha.	取水量 m ³ /sec	取水施設		取水期間	(取水堰による取水の 右岸・左岸の別)
									水利権水 量	水利権水 量	施設の種類	規模
M1	伊勢 〔丹生〕	宮川		宮川	上篠用水	円座水利組合	42	0.005	円座水利組合	ポンプ	4/20~9/20	
M2	伊勢 〔丹生〕	宮川		宮川	円座用水	円座水利組合	42	0.19	円座水利組合	ポンプ	4/20~9/20	
M3	丹生 〔丹生〕	宮川		宮川	栗生頭首工	宮川用水土地改良区	4,949	10 $\frac{4}{5}$.492	宮川用水土地改良区	取水堰 (固定)	4/1~5/31 9/1~9/30	
M4	丹生 〔丹生〕	宮川		宮川	上菅揚水機	上菅水利組合	15	0.16	上菅水利組合	ポンプ	4/1~9/10	
M5	伊勢 〔伊勢〕	宮川	大瀬川	五十鈴川	木出頭首工	五十川土地改良区	160	1.5	五十川土地改良区	取水堰 (固定)	4/20~9/20	左
M6	伊勢 〔伊勢〕	宮川	大瀬川	五十鈴川	下田用水	楠部土地改良区	25	0.469	楠部土地改良区	取水堰 (固定)	4/20~9/20	左
M7	伊勢 〔伊勢〕	宮川	大瀬川	五十鈴川	上田用水	楠部区長	10	0.099	楠部土地改良区	取水堰 (固定)	4/20~9/20	左
M8	伊勢 〔伊勢〕	宮川	大瀬川	五十鈴川	中村井堰	高田冲かん水組合	10	0.267	高田冲かん水組合	取水堰 (固定)	4/20~9/20	左
M9	鳥羽 〔伊勢〕	宮川	大瀬川	朝熊川	万町井堰	朝熊区長	26	0.486	朝熊土地改良区	取水堰 (固定)	4/20~9/20	左
M10	伊勢 〔丹生〕	宮川	横輪川	横輪川	日向揚機場	日向水利組合	15	0.281	日向水利組合	ポンプ	4/20~9/20	左
M11	伊勢 〔伊勢〕	宮川	横輪川	横輪川	松林井堰	上野町	28	0.525	松林水利組合	取水堰 (固定)	4/20~9/20	右
M12	伊勢 〔伊勢〕	宮川	横輪川	横輪川	円座頭首工	円座区長	42	0.75	円座水利組合	ポンプ	4/20~9/20	
M13	伊勢 〔伊勢〕	宮川	横輪川	雨瀬川	下沖用水	古布定夫	12	0.08	上野町	取水堰 (固定)	4/20~9/20	右
M14	伊勢 〔伊勢〕	宮川	一之瀬川	和井野揚水	和井野区	和井野区	27	0.15	和井野区	ポンプ	4/15~5/5 5/6~8/10	

農業用取水口一覧表

(様式5-a号)

対照番号 (5万分の1) 地形図名	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m ³ /sec	取水施設 規模	取水期間	備考 (取水堰による取水の 右岸・左岸の別)
M15 [丹生]	伊勢 [丹生]	宮川	一之瀬川	一之瀬川	和井野頭首工	和井野区	27	0.148	和井野区 (固定)	4/20~4/26	右
M16 [丹生]	伊勢 [丹生]	宮川	一之瀬川	一之瀬川	勝出頭首工	勝出水利組合	25	0.955 0.26	勝出水利組合 (固定)	4/15~5/5 5/6~8/20	左
M17 [丹生]	伊勢 [丹生]	宮川	一之瀬川	一之瀬川	一之瀬井堰	南中村区	12	0.548 0.124	南中村区 (固定)	4/15~5/5 5/6~8/15	右
M18 [丹生]	賀浦 [丹生]	宮川	一之瀬川	一之瀬川	久留井堰	南中村区	12	0.458 0.124	南中村区 (固定)	4/15~5/5 4/15~5/15	左
M19 [丹生]	伊勢 [伊勢]	宮川	一之瀬川	一之瀬川	川上井堰	南中村区	11	0.42	南中村区 (固定)	4/15~5/5 5/6~8/15	右
M20 [伊勢]	伊勢 [伊勢]	宮川	注連指川	注連指川	田口揚水	田口水利組合	28	0.15 0.099	田口水利組合 (固定)	4/15~5/5 5/6~8/10	
M21 [丹生]	伊勢 [丹生]	宮川	注連指川	注連指川	田口井堰	田口水利組合	25	0.49 0.291	田口水利組合 (固定)	4/10~5/10 5/11~8/10	右
M22 [丹生]	伊勢 [丹生]	宮川	注連指川	注連指川	注連指用水	注連指区	12	0.458 0.125	注連指区 (固定)	4/15~5/1 5/2~8/5	右
M23 [丹生]	丹生 [丹生]	宮川	藤川	藤川	阿瀬ヶ瀬頭首工	打見水利組合	20	0.493 0.239	打見水利組合 (固定)	4/10~5/20 5/21~9/1	
M24 [丹生]	丹生 [丹生]	宮川	藤川	藤川	龜原頭首工	龜原水利組合	40	0.79 0.47	龜原水利組合 (固定)	4/10~5/20 5/20~9/1	
M25 [丹生]	長島 [丹生]	宮川	大内山川	大内山川	注連野頭首工	注連野水利組合	28	0.53 0.3	注連野水利組合 (固定)	4/20~4/26 4/27~8/31	
M26 [丹生]	長島 [丹生]	宮川	大内山川	大内山川	垣内後頭首工	垣内後水利組合	13	0.244 0.135	垣内後水利組合 (固定)	4/20~4/26 4/27~8/31	
M27 [丹生]	長島 [丹生]	宮川	大内山川	大内山川	中切頭首工	駒東水利組合	12	0.496 0.135	駒東水利組合 (固定)	3/25~4/20 4/1~3/24	
M28 [丹生]	丹生 [丹生]	宮川	大内山川	焼尾川	湯田沖頭首工	湯田沖水利組合	10	0.382 0.104	湯田沖水利組合 (固定)	4/10~5/20 5/21~9/1	

農業用取水口一覧表

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m^3/sec			取水施設の種類	規模	取水期間	備考 (取水堰による取水の 右岸・左岸の別)
								最大時	水利権水量	及び水利権者				
M29	[丹生]	宮川	浦谷川	浦谷川	上真手井堰	上真手区	10	0.16			取水堰 (固定)		4/1~8/31	
M30	[丹生]	宮川	蔵川	蔵川	蔵井堰	蔵区	31	0.23			取水堰 (固定)		4/1~8/31	
M31	[丹生]	宮川	深谷川	深谷川	茂原井堰	茂原区	11	0.17			取水堰 (固定)		4/1~8/31	
M32	[丹生]	宮川	栗谷川	栗谷川	三ヶ区井堰	天ヶ瀬区	39	0.32			取水堰 (固定)		4/1~8/31	
M33	[丹生]	宮川	カラト谷川	カラト谷川	熊内井堰	熊内区	12	0.18			取水堰 (固定)		4/1~8/31	

V . 2 . 水道用・工業用取水口資料

V . 2 . 1 水道用取水口（取水方法別、水系別）総括表

水系別	取水方法別		伏流水（取水堰）による取水		計	
	箇所	取水量 (m³/sec)	箇所	取水量 (m³/sec)	箇所	取水量 (m³/sec)
鈴 川						
雲 出 川		1			1	
柳 田 川			1			1
宮 川						

V.2.2 工業用取水口（取水方法別、水系別）総括表

水系別	取水方法別	伏流水（取水堰）による取水			計 取水量 (m ³ /sec)
		箇所	取水量 (m ³ /sec)	箇所	
鈴鹿川		1	0.416	1	0.416
雲出川		1	0.625	1	0.625
櫛田川		1	0.347	1	0.347
宮川					

取水量は、最大取水量。

V. 2.3 水道用・工業用(多目的)取水口一覧表
工業用取水口一覧表

(様式5-c号)

対照番号	利水現況圖名 〔5万分の1〕 地形圖名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主要使用 項目	水利権者	取水量 m ³ /sec		取水設備		備考
										最大	常時	水利権水量	施設種類	規模
S1	四日市 (四日市)	鈴鹿川	鈴鹿川	四日市市大里町 字里前	北伊勢工業用水 道第1期事業	四日市市	工業用水	三重県	0.416	0.416	0.416	伏流水	36,000m ³ /日	
KM1	松阪 (二本木)	雲出川	雲出川	久居市木造町	中伊勢工業用水 道事業	津市、久居市	工業用水	三重県	0.625	0.625	0.625	伏流水 (取水堰)	33,000m ³ /日	
KS1	松阪 (松阪)	梅田川	梅田川	松阪市新屋敷町 事業	松阪工業用水道 事業	松阪市	工業用水	三重県	0.347	0.347	0.347	伏流水 (取水堰)	30,000m ³ /日	

水道用取水口一覧表

対照 番号 〔5万分の1 地形図名〕	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主要使用 事項	水利権者	取水量 m ³ /sec	取水設備	備考		
											最大常時	水利権水量	施設種類
IM2	松阪 (二木木)	雲出川	一志郡一志町 高野	中勢水道用水 供給事業	津市、久居市、 嬉野町 一志町、三ヶ町 白山町、安濃町 河芸町、美里町	水道用水	三重県			取水堰			
KS2	松阪 (伊勢)	柳田川	多気郡多気町 津留	南勢志摩水道 用水供給事業	伊勢市、松阪市、 鳥羽市、飯南町 多気町、明和町 鶴和村、玉城村 二見町、小俣町 度会町、磯辺町 阿児町、浜島町 大王町、志摩町	水道用水	三重県			取水堰			

VI 主要井戸資料

VII. 1 主要井戸（市郡別、用途別）総括表	-----	145
VII. 2 使用目的別井戸一覧表	-----	146

VII.1 主要井戸（市郡別、用途別）総括表

三重県

市郡別	用途別	工業用井戸	
		本数	揚水量(㎥/日)
松阪市		2	8,500
合計		2	8,500

(様式 6 号)

VI. 2 使用目的別井戸一覧表（工業用）

対照番号	利水現況名 〔5万分の1 地形図名〕	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	さく井 年月	深度 m	井 徑 mm	揚水水位 自然水位 観測 年月日 m	揚水水位 観測 年月日 m	揚水量 観測 年月日 m ³ /day	水温 観測 年月日 ℃	備 考		
												年 月 日	年 月 日	
KS1	松阪 〔松阪〕	三重県 松阪市新屋敷町	工業 用水 企業庁長	S46 S37	10.5 11.5	4.0 6.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	接して設置 8,500m ³ /日

VII 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

VII. 1 水道用水（事業別、主要項目別）総括表 149

VII. 2 上水道地区・簡易水道地区・専用水道地区一覧表 150

(上水道地区及び簡易水道地区一覧表)

(専用水道地区一覧表)

VII.1 水道用水（事業別、主要項目別）総括表

三重県

事業別 所要項目別	箇所	計画給水区域内 の計画給水人口 (人)	給水区域内 の現在人口 (a)	給水区域内 の現在給水人口 (b)	現在普及率 (b)/(a) (%)	日最大取水実績量		摘要
						地下水 (m ³ /day)	地表水 (m ³ /day)	
上水道	18	1,035,040	904,994	900,166	99.5			
簡易水道	74	64,536	55,305	52,907	95.7			
専用水道	7			3,344				

VII. 2 上水道地区・簡易水道地区・専用水道地区一覧表

上水道及び簡易水道地区一覧表(上水道)

(様式7号)

対照番号	利水現況図名 [5万分の1] [地形図名]	所在地	事業主体者名	計画目標年次	給水区域面積 km ²	給水人口 (a)人	給水区域面積 km ²	給水人口 (b)人	現在公称取水量 m ³ /day	現在公称取水量 m ³ /day	日最大給水能力 m ³ /day	計画日最大給水能力 m ³ /day	計画日最大取水量 m ³ /day	地下水 地表水 ■/day	使用井戸本数 本	深井戸 浸井戸 本	水利権 水量 ■/sec	備考
1	龜山 〔四日市〕	四日市市	四日市市	H.12	191.28	305,000	284,123	191.28	283,773	99.9			192,600					鈴鹿川
2	伊勢 〔松阪・伊勢〕	伊勢市	伊勢市	H. 5	70,07	118,290	111,473	70,07	111,361	99.9			78,600					宮川・ 櫛田川
3	松阪 〔松阪・長島〕	松阪市	松阪市	H.12	191.01	154,700	119,897	149.86	119,119	99.4			101,000					櫛田川・ 雲出川
4	龜山 〔山・津東部〕	龜山市	鈴鹿市	H.12	139.92	187,900	171,503	139.92	171,237	99.8			108,964					鈴鹿川
5	龜山 〔龜山・津西部〕	龜山市	龜山市	H.17	63.30	47,500	38,512	63.30	38,009	98.7			37,300					鈴鹿川
6	松阪 〔津西部・二本木〕	久居市	久居市	H.22	26.97	49,700	36,104	26.97	35,500	98.3			40,100					雲出川
7	龜山 〔四日市〕	三重郡 楠町	楠町	S. 60	7.76	15,000	10,614	7.76	10,242	96.5			7,300					鈴鹿川
8	龜山 〔龜山・津西部〕	鈴鹿郡 関町	関町	H.13	23.10	8,600	5,763	6.30	5,709	99.1								鈴鹿川
9	松阪 〔二本木〕	一志郡 一志町	一志町	H.22	4.46	17,600	14,695	4.46	14,530	98.9			8,200					雲出川
10	松阪 〔津西部・二本木〕	一志郡 白山村	白山村	H.22	31.20	15,000	13,747	31.20	13,663	99.4			10,000					雲出川
11	松阪 〔二本木・松阪〕	一志郡 鶴野町	鶴野町	H.17	29.70	19,800	17,382	16.48	17,241	99.2			11,500					櫛田川・ 雲出川
12	松阪 〔丹生〕	飯南郡 飯南町	飯南町	H.12	5.60	5,580	5,147	5.60	4,525	87.9								櫛田川・ 雲出川
13	松阪 〔松阪・伊勢〕	多気郡 多気町	多気町	H.12	49.50	12,000	10,257	13.25	9,849	96.0			4,680					宮川・ 櫛田川
14	伊勢 〔松阪〕	多気郡 明和町	明和町	H.12	40.50	26,000	19,735	18.66	19,573	98.8			8,000					櫛田川

上水道及び簡易水道地区一覧表(上水道)

(様式7号)

対照番号	利水理況図名 〔5万分の1〕 地形図名	所在地	事業主体者名	計画目標年次	計画面積		給水区域面積 km ²	現在人口 (a)人	現在人口 (b)人	現在給水人口 人	現在給水人口 横面積 km ²	普及率 b/a×100	當初最大給水量 l/day	日最大取水実績 地表水 地下水 m ³ /day	計画日最大給水能力 m ³ /day	日最大給水能力 m ³ /day	現在公称 認可済 m ³ /day	使用井戸本数 深井戸 浅井戸 本	水利権 備考
					計画面積 km ²	給水区域面積 km ²													
15 〔丹生・松坂 伊勢・丹生〕	丹生・松坂 〔伊勢・丹生〕	勢和村	勢和村	H.12	53.60	6,170	5,499	53.60	5,477	99.6				2,780				柳田川・ 吉川	
16 〔松坂・伊勢 玉城町〕	多気郡 度会郡	玉城町	玉城町	H.12	41.20	16,400	13,600	41.20	13,504	99.3				9,050				柳田川・ 吉川	
17 〔伊勢 二見町〕	度会郡 二見町	二見町	二見町	H. 7	11.91	10,000	8,978	11.91	8,889	99.0				6,600				吉川	
18 〔松坂・伊勢 小俣町〕	度会郡 小俣町	小俣町	小俣町	H. 7	7.95	19,800	17,965	7.95	17,965	100.0				12,000				柳田川・ 吉川	

上水道及簡易水道(簡易水道)一区観察表

(様式7号)

上水道及び簡易水道地区一覽表(簡易水道)

対照番号	利水現況図名 〔5万分の1 地形図名〕	所在地	事業主体者名	計画目標年次	給水区域面積 km ²	現在人口 (a)人	現在人口 密度 km ²	現在給水区域面積 km ²	現在給水人口 (b)人	現在給水人口密度 km ²	計画日最大取水量 m ³ /day	現在公称取水量 m ³ /day	日最大取水実績 m ³ /day	地表水 地下水	地表水 地下水	使用井戸本数 本	水利権 本	浅井戸 本	深井戸 本	備考
15	松阪〔津西部〕	安芸郡美里村中野	美里村	0.4	600	524	100.0									165				
16	松阪〔津西部〕	安芸郡美里村高宮	美里村	1.7	1,500	1,270	1,261	99.3								370				
17	松阪〔二本木〕	一志郡白山町青山高原	白山町	1.2	3,000	16	16	100.0								0				
18	松阪〔二本木〕	一志郡白山町白山町元取	白山町	0.2	289	173	173	100.0								40				
19	松阪〔二本木〕	一志郡白山町福田山	白山町	0.2	135	116	116	100.0								1,650				
20	松阪〔二本木〕	一志郡美杉村三谷	美杉村	0.2	103	88	88	100.0								45				
21	松阪〔二本木〕	一志郡美杉村戸木	美杉村	0.1	137	56	53	94.6								47				
22	松阪〔二本木〕	一志郡美杉村下多氣	美杉村	0.3	170	157	142	90.4								425				
23	松阪〔二本木〕	一志郡美杉村佐田	美杉村	0.4	310	280	258	92.1								42				
24	松阪〔二本木〕	一志郡美杉村大野	美杉村	0.2	205	156	142	91.0								23				
25	松阪〔二本木〕	一志郡美杉村小西	美杉村	1.2	800	342	210	61.4								47				
26	松阪〔二本木・名張〕	一志郡美杉村小田	美杉村	0.1	167	100	98	98.0								34				
27	松阪〔二本木〕	一志郡美杉村西ヶ庄	美杉村	0.1	133	98	98	100.0								37				
28	松阪〔丹生〕	飯南郡飯南町生辺	飯南町	0.3	101	95	95	100.0								39				

上水道及簡易水道区一覽表 (簡易水道)

(様式7号)

対照番号	利水現況圖名 〔5万分の1 地形図名〕	所在地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計画 面積 ha	給水人口 (a)人	給水区域内 現人口 (b)人	現在水 面積 ha ²	現在水 給人口 (b)人	現水区域内 現人口 (b)人	現水 給人口 (b)人	現水 面積 ha ²	現水 給人口 (b)人	現水 面積 ha ²	日最大取水量 地表水 m ³ /day	日最大取水量 地下水 m ³ /day	計画日 最大 取水量 地表水 m ³ /day	計画日 最大 取水量 地下水 m ³ /day	使用井戸本数 深井戸 本	水利権 本	備考	
29	丹生 〔丹生〕	飯南郡 飯南町立梅	飯南町		0.3	140	170		163	95.9								35				
30	丹生 〔丹生〕	飯南郡 飯南町魚津	飯南町		0.2	300	228		228	100.0								75				
31	丹生 〔丹生〕	飯南郡 飯南町本郷	飯南町		0.3	220	234		233	99.6								61				
32	丹生 〔丹生〕	飯南郡 飯南町波留	飯南町		0.3	35	126		126	100.0								50				
33	丹生 〔丹生〕	飯南郡 飯南町相津	飯南町		0.3	310	231		231	100.0								85				
34	丹生 〔丹生〕	飯南郡飯南 町有閑野	飯南町		0.8	600	495		495	100.0								110				
35	丹生 〔丹生〕	飯南郡飯高 町下海野	飯高町		1.1	540	513		513	100.0								211				
36	丹生 〔丹生〕	飯南郡 飯高町宮前	飯高町		5.2	1,130	965		965	100.0								1,466				
37	丹生 〔丹生〕	飯高町赤楠	飯高町		1.3	845	770		770	100.0								360				
38	丹生 〔丹生〕	飯南郡 飯高町田引	飯高町		2.2	520	481		481	100.0								143				
39	丹生 〔高見山〕	飯南郡 飯高町西部	飯高町		7.1	3,600	2,733		2,650	97.0								1,122				
40	丹生 〔高見山〕	飯南郡 町月出桑原	飯高町		0.7	130	128		128	100.0								57				
41	丹生 〔高見山〕	飯南郡 飯高町加波	飯高町		0.6	156	157		157	100.0								43				
42	丹生 〔高見山〕	飯南郡 飯高町波瀬	飯高町		0.7	295	258		285	110.5								109				

上水道及び簡易水道地区一覧表(簡易水道)

(様式7号)

対照番号	利水現況図名 〔5万万分の1〕 地形図名	所在地	事業主体者名	計画目標年次	計画面積		給水区域内現在人口		現在給水人口 〔a〕人	現在給水面積 km ²	現在給水人口 〔b〕人	現在公称取水量 t/day ■/day ■/d	日最大給水能力 t/day ■/day ■/d	日最大取水量 m ³ /day ■/day ■/d	計画日	最大地下水 m ³ /day ■/day ■/d	地表水 m ³ /day ■/day ■/d	深井戸 m ³ /day ■/day ■/d	使用井戸本数 本	水利機械 本	備考
					給水区域面積 km ²	給水区域人口 人	現在人口 〔a〕人	現在公称取水量 t/day ■/day ■/d													
43	丹生〔高尾山〕	飯南郡 飯高町落方	飯高町		0.6	105	69	100.0							29						
44	伊勢〔松阪〕	多気郡 明和町中村	明和町		0.2	400	285	235	100.0						60						
45	伊勢〔松阪〕	多気郡 明和町龜川	明和町		0.1	250	186	186	100.0						38						
46	伊勢〔松阪〕	多気郡 明和町志貴	明和町		0.1	200	370	370	100.0						40						
47	伊勢〔松阪〕	多気郡 明和町前野	明和町		0.3	430	317	317	100.0						64						
48	伊勢〔松阪〕	多気郡 明和町西出	明和町		0.1	200	171	171	100.0						39						
49	伊勢〔松阪〕	多気郡 明和町南野	明和町		0.1	270	197	197	100.0						67						
50	丹生〔伊勢〕	多気郡大台 町千代原	大台町		4.2	343	310	310	100.0						69						
51	丹生〔伊勢・丹生〕	多気郡大台 町添原新田	大台町		8.7	1,923	1,910	1,910	100.0						530						
52	丹生〔丹生〕	多気郡大台 町大台川添	大台町		7.8	1,320	1,115	1,115	100.0						390						
53	丹生〔丹生〕	多気郡大台 町大台長ヶ	大台町		4.5	550	441	441	100.0						116						
54	丹生〔丹生〕	多気郡大台 町佐原	大台町		14.3	3,250	2,795	2,793	99.9						891						
55	丹生〔丹生〕	多気郡大台 町上菅原	大台町		12.4	900	807	807	100.0						234						
56	丹生〔丹生〕	多気郡 大台町大瀬	大台町		3.5	450	376	376	100.0						90						

上水道及び簡易水道地区一覧表(簡易水道)

(様式7号)

対照番号	利水現況図名 〔5万分の1〕 〔地形図名〕	所在地	事業主体者名	計画日標年次	給水区域面積 km ²	給水人口 (a)人	給水区域面積 km ²	給水人口 (b)人	現在公称 大給水量 L/day	現在公称 大給水量 L/day	現在公称 大給水量 L/day	計画日最大取水実績 最大取水量 L/day	日最大取水実績 地下水 L/day	地表水 L/day	使用井戸本数 深井戸 本	水利権 量 m ³ /sec	備考
57	丹生 〔丹生・長島〕	多氣郡 宮川村東部 宮川村栗谷	宮川村	127.0	4,000	3,523	3,515	99.8				1,129					
58	丹生 〔丹生〕	多氣郡 宮川村栗谷	宮川村	2.9	230	221	0	0.0				76					
59	丹生 〔大台ヶ原山〕	多氣郡宮川 村大杉谷	宮川村	50.0	695	427	427	100.0				266					
60	丹生 〔伊勢・丹生〕	度会郡 大宮町野原	大宮町	14.2	749	683	683	100.0				270					
61	丹生 〔丹生〕	度会郡大宮 町七保中央	大宮町	44.4	1,710	1,600	0	0.0				660					
62	丹生 〔丹生〕	度会郡 大宮町神原	大宮町	2.7	150	138	138	100.0				42					
63	丹生 〔丹生〕	度会郡大宮 町三瀬川	大宮町	1.4	130	123	123	100.0				46					
64	丹生 〔丹生〕	度会郡 大宮町船木	大宮町	0.8	163	163	163	100.0				58					
65	丹生 〔丹生〕	度会郡 大宮町境原	大宮町	11.3	1,610	1,176	1,148	97.6				510					
66	丹生 〔丹生・長島〕	度会郡 大宮町阿曾	大宮町	29.9	1,640	1,536	1,519	98.9				638					
67	丹生 〔長島〕	度会郡紀勢 町柏野	紀勢町	2.0	675	653	588	90.0				206					
68	丹生 〔長島〕	度会郡大内 山村大内山	大内山村	44.4	2,100	1,551	1,546	99.7				660					
69	丹生 〔長島〕	度会郡大内 山村米ヶ谷	大内山村	3.0	500	140	140	100.0				374					
70	伊勢・丹生 〔伊勢〕	度会郡 度会町東部	度会町	4.8	4,200	3,560	3,560	100.0				1,674					

(様式7号)

上水道及び簡易水道地区一覧表(簡易水道)

対照番号	利水現況図名 〔地形図名〕	所在地	事業主体名	計画区域			給水区域内			現在水需要			計画日最大取水実績			使用井戸本数			水利権 水量 備考
				目標年次	区域面積 km ²	給水人口	現在人口 (a)人	給水面積 km ²	給水人口 (b)人	日當り需水量 L/day	日當り需水量 m ³ /day	日最大給水能力 認可済 m ³ /d	現在公称 m ³ /day	地下水 地表水 m ³ /day	深井戸 浅井戸 本	本	本 ³ /sec		
71	伊勢・丹生 〔伊勢〕	度会郡 度会町		3.6	1,300	1,197	1,194	99.7						391					
72	丹生 〔伊勢・賢浦〕	度会郡 度会町南部		6.0	2,310	2,047	2,039	99.6					630						
73	伊勢 〔丹生〕	度会郡 度会町坂井		2.0	170	161	161	100.0					53						
74	伊勢 〔丹生〕	度会郡 度会町西部		4.6	2,400	2,327	2,303	99.0					380						

專用水道地區一覽表

VIII 工業用水使用狀況資料

VIII. 1 工業用水使用狀況一覽表 ----- 161

VIII. 1 工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり汲水量				平均実績水量 (m ³ /day)		地下水の使用 井戸本数(本) 浅井戸 (30m 以降) 深井戸	備考
				工業用水道	上水道	地道	地下水 (伏流水を含む)	その他 (回廊水を含む)	合計		
鈴鹿川	四日市市	食 料	31	4,521	2,266	3,334	53	0	10,174		
鈴鹿川	四日市市	織 維	7	2,175	101	11,008	0	5,563	18,847		
鈴鹿川	四日市市	衣 服	4	0	329	2	0	0	0	331	
鈴鹿川	四日市市	パルプ・紙	4	12	21	0	16	0	51		
鈴鹿川	四日市市	出版・印刷	6	0	66	1	0	0	0	67	
鈴鹿川	四日市市	化 学	26	323,940	4,354	2,539	62	3,605,904	3,936,859		
鈴鹿川	四日市市	石油・石炭	2	x	x	x	0	x	x		
鈴鹿川	四日市市	プラスチック	8	1,205	420	2,255	0	68,990	72,870		
鈴鹿川	四日市市	ゴ ム	3	118	89	0	0	0	6,080	6,287	
鈴鹿川	四日市市	繊業・土石	19	4,848	1,004	1,001	0	0	109	6,962	
鈴鹿川	四日市市	鐵 鋼	5	0	453	212	0	x	x	x	
鈴鹿川	四日市市	非 鉄	1	x	x	0	x	x	x	x	
鈴鹿川	四日市市	金 属	9	30	399	206	0	0	0	635	
鈴鹿川	四日市市	機 械	20	2,580	444	743	0	0	0	3,767	

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所数	1日当たり淡水				実績水量 (m ³ /day) (最大)	合計	地下水の使用 井戸本数 (本) 浅井戸 (30m 以降) 深井戸	備考
				工業用水道	上水道	地下道	地下水				
鈴鹿川	四日市市	電気機械	16	12,797	329	372	0	3,172	16,670		
鈴鹿川	四日市市	輸送機械	4	88	568	0	0	0	656		
鈴鹿川	四日市市	その他	1	0	0	x	x	0	x		
鈴鹿川	鈴鹿市	食料	10	16	284	9,279	44	0	9,623		
鈴鹿川	鈴鹿市	飲料・飼料	1	x	x	x	0	0	x	x	
鈴鹿川	鈴鹿市	織維	4	1,377	243	5,832	0	1,562	9,014		
鈴鹿川	鈴鹿市	衣服	1	0	x	0	0	0	0	x	
鈴鹿川	鈴鹿市	木材	2	0	x	0	0	0	0	x	
鈴鹿川	鈴鹿市	家具	1	0	x	0	0	0	x	x	
鈴鹿川	鈴鹿市	パルプ・紙	1	0	x	0	0	0	0	x	
鈴鹿川	鈴鹿市	化学生	1	x	x	x	0	0	0	x	
鈴鹿川	鈴鹿市	プラスチック	12	3,251	3,588	1,118	0	3,060	11,017		
鈴鹿川	鈴鹿市	ゴム	1	0	x	x	0	0	0	x	
鈴鹿川	鈴鹿市	繊業・土石	6	298	460	1,507	9	50	2,324		

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水				平均実績水量 (m ³ /day)			地下水の使用			備考
				工業用水道	上水道	地下 水	(伏流水を含む)	地表 水	その他 (回収水を含む)	合計	浅井戸 (30m以下)	深井戸 (30m以上)	井戸本数 (本)	
鈴鹿川	鈴鹿市	非鉄	1	x	x	0	0	x	x	x	x	x		
鈴鹿川	鈴鹿市	金属	2	0	x	x	0	0	0	x	x	x		
鈴鹿川	鈴鹿市	機械	4	0	130	880	0	0	0	1,010				
鈴鹿川	鈴鹿市	電気機械	6	408	301	47	0	1,770	2,526					
鈴鹿川	鈴鹿市	輸送機械	20	4,471	3,774	4,467	0	145,521	158,233					
鈴鹿川	鈴鹿市	精密機械	1	0	x	0	0	x	x	x	x	x		
鈴鹿川	龜山市	食料	2	0	x	x	0	0	0	x	x	x		
鈴鹿川	龜山市	織	2	0	x	0	x	0	0	0	x	x		
鈴鹿川	龜山市	木材	1	0	x	0	0	0	0	x	x	x		
鈴鹿川	龜山市	家具	1	0	x	x	0	0	0	0	x	x		
鈴鹿川	龜山市	パルプ・紙	1	0	x	x	0	0	0	0	x	x		
鈴鹿川	龜山市	出版・印刷	1	0	x	0	0	0	0	0	x	x		
鈴鹿川	龜山市	化学生	2	0	x	x	0	0	0	x	x	x		
鈴鹿川	龜山市	石油・石炭	1	0	x	x	0	0	0	0	x	x		

工業用水使用状況一覧表

(様式8号)

水系名	市町村名	主 要 業 種 (中 分 類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水 〔平均〕実績水量 (m ³ /day)					地下水の使用 井戸本数(本)			備 考
				工業用水道	上水道	地下道	地表水 (伏流水を含む)	その他の (回取水を含む)	合 計	浅井戸 (30m 以降)	深井戸	
鈴鹿川	龜 山 市	プラスチック	5	0	611	853	0	115,459	116,923			
鈴鹿川	龜 山 市	ム ム	1	0	x	0	0	0	x			
鈴鹿川	龜 山 市	窯業・土石	1	0	x	0	0	0	x			
鈴鹿川	龜 山 市	鉄 鋼	1	0	0	0	0	0	x			
鈴鹿川	龜 山 市	非 鉄	2	0	x	x	x	x	x			
鈴鹿川	龜 山 市	金 属	3	0	65	367	0	570	1,002			
鈴鹿川	龜 山 市	機 械	2	0	x	0	0	0	x			
鈴鹿川	龜 山 市	電 気 機 械	8	0	72	148	0	0	220			
鈴鹿川	龜 山 市	輸送機械	5	0	321	400	0	0	721			
鈴鹿川	三 重 郡 楠 町	食 料	1	0	x	x	0	0	x			
鈴鹿川	三 重 郡 楠 町	飲料・飼料	2	x	x	x	0	x	x			
鈴鹿川	三 重 郡 楠 町	織 維	3	26	3	12,928	0	1,280	14,237			
鈴鹿川	三 重 郡 楠 町	化 学	4	7,670	267	0	0	0	7,937			
鈴鹿川	三 重 郡 楠 町	窯業・土石	2	0	x	x	0	0	x			

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水 〔平均〕実績水量 (m ³ /day)				合計	地下水の使用 井戸本数(本) 深井戸 (30m以上)	備考
				工業用水道	上水道	地下 水 (伏流水を含む)	その他の (回取水を含む)			
鈴鹿川	三重郡楠町	機械	2	0	x	0	0	0	x	
鈴鹿川	三重郡楠町	電気機械	1	x	x	0	0	x	x	
鈴鹿川	鈴鹿郡関町	衣服	1	0	x	x	0	0	x	
鈴鹿川	鈴鹿郡関町	家具	1	0	x	0	0	0	x	
鈴鹿川	鈴鹿郡関町	プラスチック	1	0	x	0	0	0	x	
鈴鹿川	鈴鹿郡ゴム		3	0	355	209	0	3,041	3,605	
鈴鹿川	鈴鹿郡関町	窯業・土石	1	0	x	0	x	x	x	
鈴鹿川	鈴鹿郡金屬		1	0	x	x	0	0	x	
鈴鹿川	鈴鹿郡関町	電気機械	1	0	x	0	x	x	x	
鈴鹿川	安芸郡芸濃町	家具	1	0	0	x	0	0	x	
鈴鹿川	安芸郡芸濃町	プラスチック	1	0	x	0	0	0	x	
鈴鹿川	安芸郡芸濃町	金属	2	0	x	0	0	0	x	
鈴鹿川	安芸郡芸濃町	電気機械	2	0	x	x	0	x	x	
鈴鹿川	安芸郡芸濃町	輸送機械	1	0	x	0	0	x	x	

工業用水使用状況一覧表

(様式8号)

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水 平均 [最大]				地下水の使用 井戸本数(本) 深井戸 (30m以下)		備考
				工業用水道	上水道	地下 水	地表 水 (伏流水を含む)	その他の (回吸水を含む)	合計	
雲出川	津市	食 料	7	1,512	897	1,840	0	400	4,649	
雲出川	津市	織 織	3	10,536	190	1,000	0	0	11,726	
雲出川	津市	衣 服	2	0	x	x	0	0	x	
雲出川	津市	家 具	3	0	279	0	0	0	279	
雲出川	津市	出版・印刷	4	0	20	0	0	0	20	
雲出川	津市	化 学	1	0	x	0	0	0	x	
雲出川	津市	プラスチック	4	0	34	32	0	0	66	
雲出川	津市	ゴ ム	1	0	x	x	x	x	x	
雲出川	津市	繊 網	3	3,867	913	587	0	54,295	59,662	
雲出川	津市	金 属	8	700	418	0	0	0	1,118	
雲出川	津市	機 械	3	0	215	0	0	0	215	
雲出川	津市	電 気 機 械	11	432	759	5	0	0	1,196	
雲出川	津市	輸 送 機 械	2	0	x	0	0	0	x	

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水				平均実績水量 〔最大〕(m ³ /day)	地下水の使用 井戸本数(本)	備考
				工業用水道	上水道	地下道	地表水 (伏流水を含む)			
雲出川	津市	精密機械	1	0	0	0	x		x	
雲出川	津市	その他	1	0	x	0	0		x	
雲出川	松阪市	食料	13	1,000	1,138	578	15	16	2,747	
雲出川	松阪市	織維	1	0	x	x	0	0	x	
雲出川	松阪市	衣服	2	0	x	0	0	0	x	
雲出川	松阪市	パルプ・紙	2	0	x	0	0	0	x	
雲出川	松阪市	出版・印刷	7	0	197	0	0	0	197	
雲出川	松阪市	化学生	1	0	x	0	0	0	x	
雲出川	松阪市	プラスチック	3	0	23	0	0	0	23	
雲出川	松阪市	ゴム	3	0	476	2,220	0	400	3,096	
雲出川	松阪市	窯業・土石	8	16,348	259	152	0	104,779	121,538	
雲出川	松阪市	鉄鋼	1	0	x	x	0	0	x	
雲出川	松阪市	非鉄	1	x	x	0	0	0	x	
雲出川	松阪市	金属	5	0	98	20	0	0	118	

工業用水使用状況一覧表

(様式8号)

水系名	市町村名	主要業種(中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水 [平均] 実績水量 (m ³ /day)						地下水の使用 井戸本数(本) 深井戸 (30m 以降)			備考
				工業用水道	上水道	地下 水	地表 水 (伏流水を含む)	その 他 (回収水を含む)	合 計	浅井戸	深井戸 (30m 以降)		
雲出川	松阪市	機械	5	56	35	0	0	0	18	109			
雲出川	松阪市	電気機械	19	0	512	0	0	0	2	514			
雲出川	松阪市	輸送機械	3	1,403	864	0	0	25,074	27,341				
雲出川	松阪市	精密機械	1	x	x	0	0	0	0	x			
雲出川	久居市	食料	1	0	x	0	0	0	0	x			
雲出川	久居市	飲料・飼料	1	x	0	0	x	x	x	x			
雲出川	久居市	衣服	2	0	x	x	0	0	x	x			
雲出川	久居市	木材	1	0	x	0	0	0	0	x			
雲出川	久居市	パルプ・紙	2	0	x	0	0	0	0	x			
雲出川	久居市	化学生	1	0	x	x	0	0	x	x			
雲出川	久居市	プラスチック	2	0	x	0	0	0	0	x			
雲出川	久居市	ゴム	1	0	x	0	0	0	0	x			
雲出川	久居市	金属	2	0	x	0	0	0	0	x			
雲出川	久居市	機械	1	0	x	0	0	0	0	x			

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水 〔平均〕実績水量 (m ³ /day)				地下水の使用 井戸本数(本)			備考
				工農用水道	上水道	地下道	地表水 (伏流水を含む)	その他の (回取水を含む)	合計	浅井戸 (30m以降)	
雲出川	久居市	電気機械	6	431	205	0	0	17,226	17,862		
雲出川	久居市	輸送機械	1	x	x	0	x	x	x		
雲出川	安芸郡 美里村	家具	1	0	x	0	0	0	0		
雲出川	安芸郡 美里村	プラスチック	1	0	x	0	0	0	0		
雲出川	安芸郡 美里村	黒葉・土石	1	0	x	x	0	0	0		
雲出川	安芸郡 美里村	金属	1	0	x	0	0	0	0		
雲出川	安芸郡 美里村	電気機械	1	0	x	x	0	0	0		
雲出川	一志郡 香良洲町	肥料	3	0	x	x	0	0	0		
雲出川	一志郡 香良洲町	金属	1	0	x	x	0	0	0		
雲出川	一志郡 一志町	肥料	1	0	x	0	0	0	0		
雲出川	一志郡 一志町	衣服	2	0	x	x	0	0	0		
雲出川	一志郡 一志町	プラスチック	1	0	x	0	0	0	0		
雲出川	一志郡 一志町	機械	1	0	x	0	0	0	0		
雲出川	一志郡 一志町	電気機械	1	0	0	x	0	0	0		

工業用水使用状況一覧表

(様式8号)

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水				実績水量(平均 最大) (m ³ /day)	地下水の使用 井戸本数(本) (30m 以降)	備考
				工業用水道	上水道	地下道	地表水 (伏流水を含む)			
雲出川	一志郡 白山町	衣 服	1	0	x	0	0	0	x	
雲出川	一志郡 白山町	家 具	1	0	0	x	0	0	x	
雲出川	一志郡 白山町	コ ム	2	0	x	x	0	x	x	
雲出川	一志郡 白山町	窯業・土石	1	0	x	0	x	x	x	
雲出川	一志郡 白山町	電 気機械	4	0	10	5	0	0	15	
雲出川	一志郡 白山町	輸送機械	2	0	x	x	x	x	x	
雲出川	一志郡 姫野町	食 料	3	0	166	1,030	0	60	1,266	
雲出川	一志郡 姫野町	衣 服	1	0	x	x	0	0	x	
雲出川	一志郡 姫野町	木 材	1	0	0	x	0	0	x	
雲出川	一志郡 姫野町	パルプ・紙	1	0	x	0	0	0	x	
雲出川	一志郡 姫野町	化 学	1	0	x	x	0	x	x	
雲出川	一志郡 姫野町	電気機械	2	0	x	x	0	x	x	
雲出川	一志郡 三雲町	食 料	1	0	x	x	0	0	x	
雲出川	一志郡 三雲町	プラスチック	1	0	x	x	0	0	x	

(様式8号)

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水				地下水の使用 井戸本数(本)	備考
				工業用水道	上水道	地下道	地表水		
				最大	平均	最大	その他 (回収水を含む)	合計	浅井戸 (30m 以降)
雲出川	一志郡 三雲町	窯業・土石	3	0	75	2	0	9	86
雲出川	一志郡 三雲町	機械	2	0	x	x	0	0	x
雲出川	一志郡 三雲町	電気機械	2	0	x	x	0	0	x

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主 要 業 種 (中 分 類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水						地下水の使用 井戸本数(本) 深井戸 (30m 以降)	備 考
				工業用水道	上水道	地 下 水	地 表 水	そ の 他	合 計		
櫛田川	松阪市	食 料	13	1,000	1,138	573	15	16	2,747		
櫛田川	松阪市	織 織	1	0	x	x	0	0	x		
櫛田川	松阪市	衣 服	2	0	x	0	0	0	x		
櫛田川	松阪市	パルプ・紙	2	0	x	0	0	0	x		
櫛田川	松阪市	出版・印刷	7	0	197	0	0	0	197		
櫛田川	松阪市	化 学	1	0	x	0	0	0	x		
櫛田川	松阪市	プラスチック	3	0	23	0	0	0	23		
櫛田川	松阪市	ゴ ム	3	0	476	2,220	0	400	3,096		
櫛田川	松阪市	窯業・土石	8	16,348	259	162	0	104,779	121,538		
櫛田川	松阪市	鉄 鋼	1	0	x	x	0	0	x		
櫛田川	松阪市	非 鉄	1	x	x	0	0	0	x		
櫛田川	松阪市	金 属	5	0	98	20	0	0	118		
櫛田川	松阪市	機 械	5	56	35	0	0	18	109		
櫛田川	松阪市	電 気 機 械	19	0	512	0	0	2	514		

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主 要 業 種 (中 分 類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水 [平均・最大] 実績水量 (m ³ /day)				地下水の使用 井戸本数(本) 深井戸 (30m 以降)			備 考
				工業用水道	上水道	地下 水	地表 水 (伏流水を含む)	そ の 他 (回収水を含む)	合 計	浅井戸	
櫛田川	松阪市	輸送機械	3	1,403	864	0	0	25,074	27,341		
櫛田川	松阪市	精密機械	1	x	x	0	0	0	0	x	
櫛田川	飯南郡 飯南町	電気機械	2	0	x	0	0	x	x	x	
櫛田川	飯南郡 飯高町	プラスチック	2	0	x	0	0	0	0	x	
櫛田川	飯南郡 飯高町	電気機械	1	0	x	0	0	0	0	x	
櫛田川	多気郡 多気町	プラスチック	2	0	x	x	0	0	0	x	
櫛田川	多気郡 多気町	黒葉・土石	1	0	x	0	0	0	0	x	
櫛田川	多気郡 多気町	機械	1	0	x	0	0	0	0	x	
櫛田川	多気郡 多気町	電気機械	3	2,942	32	56	0	8	3,038		
櫛田川	多気郡 多気町	輸送機械	1	0	x	x	0	0	x	x	
櫛田川	多気郡 明和町	食 料	2	0	x	x	0	0	0	x	
櫛田川	多気郡 明和町	衣 服	1	0	x	0	0	0	0	x	
櫛田川	多気郡 明和町	プラスチック	1	0	x	x	0	0	0	x	
櫛田川	多気郡 明和町	黒葉・土石	1	0	x	0	0	0	0	x	

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主 要 業 種 (中 分 類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水 〔平均〕実績水量 (m ³ /day)				地下水の 使用 井戸本数(本) 深井戸 (30m 以降)			備 考
				工業用水道	上水道	地下 道	地 表 水 (伏流水を含む)	そ の 他 (回収水を含む)	合 計	浅井戸	
櫛田川	多気郡 明和町	金 属	3	0	2	32	0	0	34		
櫛田川	多気郡 明和町	機 械	2	0	x	x	0	0	x		
櫛田川	多気郡 明和町	電 気 機 械	3	0	24	0	0	0	0	24	
櫛田川	多気郡 明和町	輸送機械	1	0	x	x	0	0	x		
櫛田川	多気郡 明和町	そ の 他	1	0	x	0	0	0	0	x	
櫛田川	多気郡 勢和村	木 村	1	0	x	x	0	0	x		
櫛田川	多気郡 勢和村	電 気 機 械	1	0	x	x	0	x	x		

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水 [平均] 実績水量 (m ³ /day)				地下水の使用 井戸本数(本)			備 考
				工業用水道	上水道	地下道	地下水 (伏流水を含む)	地表水 (回流水を含む)	その他の (回流水を含む)	合計	
宮川	伊勢市	食 料	9	0	264	5,340	0	0	0	5,604	
宮川	伊勢市	織 維	1	0	x	x	0	x	x	x	
宮川	伊勢市	衣 服	2	0	x	0	0	0	0	x	
宮川	伊勢市	家 具	2	0	x	x	0	0	0	x	
宮川	伊勢市	出版・印刷	1	0	0	x	0	0	0	x	
宮川	伊勢市	化 学	1	0	x	0	0	0	0	x	
宮川	伊勢市	窯業・土石	1	0	x	x	0	0	x	x	
宮川	伊勢市	鉄 鋼	1	0	0	x	0	0	0	x	
宮川	伊勢市	金 属	2	0	x	0	0	0	0	x	
宮川	伊勢市	機 械	7	0	60	10	0	0	0	70	
宮川	伊勢市	電 気 機 械	15	0	470	1,118	0	226	1,814		
宮川	伊勢市	輸送機械	8	0	442	608	0	27	1,077		
宮川	伊勢市	そ の 他	5	0	32	10	0	0	0	42	
宮川	多氣郡 多氣町	プラスチック	2	0	x	x	0	0	0	x	

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主 要 葶 種 (中分類)	主 要 事 業 と事業箇所数	1日当たり淡水 [平均] 実績水量 (m ³ /day)				地下水の使用 井戸本数(本)			備 考
				工業用水道	上水道	地下 水	地 表 水 (伏流水を含む)	そ の 他 (回収水を含む)	合 計	浅井戸	
宮川	多気郡 多気町	窯業・土石機械	1	0	x	0	0	x	x	x	
宮川	多気郡 多気町	電気機械	1	0	x	0	0	0	x	x	
宮川	多気郡 多気町	輸送機械	3	2,942	32	56	0	8	3,038		
宮川	多気郡 大台町	ゴム	1	0	x	x	0	x	x	x	
宮川	多気郡 大台町	鉄鋼	1	0	x	x	x	0	x	x	
宮川	多気郡 大台町	金属	1	0	x	0	x	0	x	x	
宮川	多気郡 大台町	その他	1	0	x	x	0	0	x	x	
宮川	多気郡 勢和村	木材	1	0	x	x	0	x	x	x	
宮川	多気郡 勢和村	電気機械	1	0	x	x	0	x	x	x	
宮川	多気郡 宮川村	家 具	1	0	x	0	0	0	0	x	
宮川	度会郡 玉城町	食 料	1	0	x	x	0	0	0	x	
宮川	度会郡 玉城町	織 繩	1	0	0	x	0	0	0	x	
宮川	度会郡 玉城町	鍛 鋼	1	0	x	0	0	0	0	x	

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水 [平均] 実績水量 (m ³ /day)					地下水の使用 井戸本数(本) 深井戸 (30m 以降) 浅井戸			備考
				工業用水道	上水道	地下 水	地表 水 (伏流水を含む)	その 他 (回収水を含む)	合 計			
宮川	度会郡玉城町	金属	2	0	x	x	0	0	x			
宮川	度会郡玉城町	機械	2	0	x	x	0	0	x			
宮川	度会郡玉城町	電気機械	5	0	223	240	0	12	475			
宮川	度会郡玉城町	精密機械	0	0	0	0	0	0	0			
宮川	度会郡二見町	食料	2	0	x	0	0	0	0	x		
宮川	度会郡二見町	電気機械	1	0	x	0	0	0	0	x		
宮川	度会郡小俣町	食料	2	0	x	x	0	0	x	x		
宮川	度会郡小俣町	織維	2	0	x	x	0	0	x	x		
宮川	度会郡小俣町	パルプ・紙	1	0	x	0	0	0	0	x		
宮川	度会郡小俣町	出版・印刷	1	0	x	0	0	0	0	x		
宮川	度会郡小俣町	事業・土石	1	0	0	x	0	0	0	x		
宮川	度会郡小俣町	金属	3	0	97	1,280	0	0	0	1,377		
宮川	度会郡小俣町	機械	3	0	24	27	0	0	0	51		
宮川	度会郡小俣町	電気機械	1	0	x	0	0	0	0	x		

工業用水使用状況一覧表

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水〔平均〕実績水量 (m ³ /day)					地下水の使用 井戸本数(本) 深井戸 (30m以降)	備 考
				工業用水道	上水道	地下 水 (伏流水を含む)	地 表 水 (回取水を含む)	そ の 他	合 計	
宮川	度会郡小俣町	輸送機械	1	0	x	0	0	0	x	
宮川	度会郡小俣町	その他	1	0	0	x	0	0	x	
宮川	度会郡大宮町	プラスチック	1	0	0	x	x	x	x	
宮川	度会郡大宮町	電気機械	4	0	23	x	x	x	x	
宮川	度会郡紀勢町	食料	1	0	x	x	0	0	x	
宮川	度会郡紀勢町	電気機械	1	0	x	x	0	0	x	
宮川	度会郡御園村	プラスチック	1	0	x	x	0	x	x	
宮川	度会郡御園村	ゴム	1	0	x	x	0	x	x	
宮川	度会郡大内山村	食料	1	0	x	0	x	0	x	
宮川	度会郡大内山村	電気機械	1	0	x	0	x	0	x	
宮川	度会郡度会町	食料	1	0	x	0	x	0	x	
宮川	度会郡度会町	機械	1	0	x	x	0	0	x	
宮川	度会郡度会町	その他	1	0	x	0	0	0	x	

IX ダム資料

IX. 1 ダム（主要項目別、水系別）総括表	181
IX. 2 ダム一覧表	182

IX. 1 ダム（主要項目別、水系別）総括表

取水方法別 水系別	ダム数	有効貯水量 (10 ³ m ³)	経済効果別ダム種別				工業用ダム 箇所	取水量 (m ³ /day)	備考
			水調整ダム	かんがいダム	発電ダム	上水道ダム			
鈴鹿川	7		箇所	面積 (ha)	出力 (kW)	箇所	箇所	取水量 (m ³ /day)	砂防堰堤 7箇所
雲出川	6	(19,700)	1				1	88,000	1
櫛田川	4	(29,400)	2			1	4,800	1	砂防堰堤 5箇所
宮川	3	64,940	1			3	48,200		砂防堰堤 3箇所

() は、不明分を含む。

IX. 2 ダム一覧表

(様式9号)

対照番号 (5万分の1) 地形図名	ダム名	位置	目的	水系名	該当河川名	集水面積 km ²	ダム高さ m	竣工年月	有効貯水量 千 ³ m ³	計面積 千 ³ m ³	実積 千 ³ m ³	洪水量 千 ³ m ³ /sec	調節量 (蓄泄)(蓄泄) ha ³ /day	工業用 kw	使用開始 月	使用者名	管理者名	備考 (江子瀬)
1 魚山(魚山)	四日市市 鈴鹿市	四日市市 鈴鹿戸	F (土石流防止)	鈴鹿川	内部川	15.0	G		100							三重県	三重県	砂防堰堤
2 魚山(魚山)	四日市市 鈴鹿市	四日市市 鈴鹿戸	F (土石流防止)	鈴鹿川	内部川	15.0	G		43.3							三重県	三重県	砂防堰堤
3 魚山(魚山)	龜山市 安楽第4	龜山市 安坂山	F (土石流防止)	鈴鹿川	安楽川	15.0	G	S17.3								三重県	三重県	砂防堰堤
4 魚山(魚山)	石谷第3	龜山市 安坂山	F (土石流防止)	鈴鹿川	石谷川	3.7	G	S47.3	84.9	92.5						三重県	三重県	砂防堰堤
5 魚山(魚山)	御幣川第1 小坂須	鈴鹿市 小坂須	F (土石流防止)	鈴鹿川	御幣川	17.5	G	S45.3	76.0							三重県	三重県	砂防堰堤
6 魚山(魚山)	御幣川第2	鈴鹿市 小坂須	F (土石流防止)	鈴鹿川	御幣川	15.0	G	S31.3	25.1							三重県	三重県	砂防堰堤
7 魚山(魚山)	御幣川第3	鈴鹿市 小坂須	F (土石流防止)	鈴鹿川	御幣川	15.0	G	S43.3	26.1							三重県	三重県	砂防堰堤
8 松阪(津西部)	桂畑	安芸郡 美里村桂畑	F (土石流防止)	桂畑川	桂畑川	4.2	G	S48.3	55.4	94.4						三重県	三重県	砂防堰堤
9 松阪(二本木)	君ヶ野ダム	一志郡 美杉村八手原	F.N.W.I	雲出川	八手原川	80.0	73.0	G	S47.3	19,700	3,600	1,406	650		88,000	54,000	S47.3	三重県
10 松阪(二本木)	一志郡 美杉村八知	F (土石流防止)	雲出川	蛇谷川	1.7	15.0	G	S52.3	37.5							S52.3	三重県	砂防堰堤
11 松阪(名張)	一志郡 美杉村八知	F (土石流防止)	雲出川	神河川	5.6	16.0	G	S58.3	15.7	182.5						S58.3	三重県	砂防堰堤
12 松阪(二本木)	一志郡 美杉村奥津	F (土石流防止)	雲出川	須崎谷川	52.3	19.0	G	H8.3	166.2							H8.3	三重県	砂防堰堤
13 松阪(高見山)	坂本	美杉村川上	F (土石流防止)	雲出川	坂本川	16.0	G	S44.3	26.7							S44.3	三重県	砂防堰堤
14 丹生(高見山)	蓮	飯南郡 飯高町森	F.N.W.P	鶴田川	蓮川	80.9	79	G	H3.9	29,400	3,200	136	350		4,800 (m ³ /S)			建設省
15 丹生(高見山)	冬見谷第1	飯南郡 飯高町森	F (土石流防止)	鶴田川	冬見谷川	4.1	15.0	G	S47.3	40.3	102.5					S47.3	三重県	砂防堰堤

ダム一覧表

対照番号 (5万分の1) 地形図名	ダム名	位置	目的	水系名	該当河川名	集水面積 km ²	竣工年月	ダム型式	有効貯水量 千m ³	計画堆砂量 千m ³	実堆砂量 千m ³	洪水発生量 m ³ /sec	排水能力 kw	上水道 (田林)(灌漑) ha	工業用 電力 kw	使用開始 日	使用者名	管理者名	備考 (施工法)
16〔高見山〕木屋谷第2	飯南郡 (土石流防止)	F	木屋川	木屋谷川	12.6	17.0	G	\$58.3		49.9	474.3				\$58.3	三重県			
17〔高見山〕木桶	飯南郡 (土石流防止)	F	木桶川	木桶川	18.0	18.0	G	\$39.3	276.7						\$39.3	三重県			
18〔丹生〕三瀬谷ダム	多気郡大台町 大字普合	P.I	宮川	宮川	190.0	39.0	G	\$42.3	4,000	5,315	2,832		11,480		\$42.4	三重県			
19〔大台ヶ原〕宮川ダム	多気郡宮川村 大字久豆506	F.N.P	宮川	宮川	125.6	88.5	G	\$32.2	60,900	9,600	2,775	1,000		24,800		\$32.5	三重県		
20〔大台ヶ原〕不動谷隧道 池ダム	多気郡宮川村 大字大杉	P	宮川	宮川	7.8	20.5	G	\$36.10	40	31	42		12,000		\$37.3	三重県	三重県		

X 水力発電所資料

X. 1 水力発電所（主要項目別、水系別）総括表	-----	187
X. 2 水力発電所一覧表	-----	188

X.1 水力発電所（主要項目別、水系別）総括表

主要項目別 水系別	発電所	ダム数	ダム型式	分類	ダム	水路式	ダム	最大 (m ³ /sec)	常時 (m ³ /sec)	最大 (kW)	常時 (kW)	年間発電量 (MWH)	事業者別の数
櫛田川		2	1	1			10.5	0.74	7,600	360	28,675	三重県	2
宮川		4	1	2	1		52.00	4.32	32,200	2,470	111,371	三重県	4

X. 2 水力発電所一覧表

対照番号	利水現況図名 〔地形図名〕	水系名	該当河川名	事業者名	発電所名	型式	位量		集水面積 km ²	使用水量 m ³ /sec	有効落差 m	発電力			年間発生 発電力 kw	貯水(整備)池 水位(E.L.m)	放水位 m	取水位 m	放水量 千m ³	年月日 〔施工期〕	備考		
							取水口 (河川名)	放水口 (河川名)				最大常時 m	最大常時 m	最大常時 m	高さ m	式 MWH							
1	丹生〔高見山〕	櫛田川	蓮川	三重県	蓮	ダム式	飯南郡飯高町 大字森	蓮川	80.9	9.00	0.50	67.40	50.15	4,800	0	15,855	78.0	G	29,400	316.0	245.45	HZ.4.20	
2	丹生〔高見山〕	櫛田川	青田川	三重県	青田	水路式	飯南郡飯高町 大字青田	青田川 菅谷川	11.8	1.50	0.24	224.30	229.15	2,800	360	12,820				600.00	369.92	H7.10.13	
3	丹生〔丹生〕	宮川	大内山川	三重県	長	水路式	多気郡大台町 大字長ケ	大内山川	140.5	6.00	1.65	50.379	52.183	2,400	600	13,888		G		93.30	41.01	S29.1.28	
4	丹生〔丹生〕	宮川	宮川	三重県	三瀬谷	ダム式	多気郡大台町 菅合	宮川	190.0	40.00	2.20	33.52	33.19	11,400	520	25,036	39.0	G	4,000	83.00	49.00	S42.4. 1	
5	丹生〔大台ヶ原〕	宮川	不動谷川 堂食谷川 その他	三重県	宮川第3	ダム水路式	多氣郡宮川村 小不動谷川 堂食谷川 与八郷谷川	不動谷川 ダム	28.6	3.00	0.27	477.179	495.140	12,000	1,100	53,518	20.5	G	40	779.90	280.00	S37.3.28	
6	丹生〔大台ヶ原〕	宮川	大和谷川 その他	三重県	大和谷	水路式	多氣郡宮川村 焼山谷川 大字久豆 地池谷川	三瀬谷川 焼山谷川 大和谷川	17.9	3.00	0.20	262.00	265.30	6,400	250	18,929				557.80	288.30	S60.6. 1	

X I 溜 池 資 料

XI. 1 溜池（市町村別、使用目的別）総括表	-----	191
XI. 2 溜池一覧表	-----	192

XI. 1 溶溜池（市町村別、使用目的別）総括表

（鈴鹿川）

（雲出川）

(楠田川)

三重県

三重県

目的別 市町村別	農業用		
	10万ha以上	10万ha~10万ha	有効貯水量(m ³)
鈴鹿市	2	1 1	960,000
龜山市	1	1 2	259,000
閑町		1	65,000

(三)

三重県

目的別 市町村別	農業用		
	10万m ³ 以上	1万m ³ ~10万m ³	有效貯水容量(m ³)
伊勢市	1	9	360,000
多気町	2	4	500,000
大台町	8	17	2,018,000
勢和村		3	175,000
宮川村		1	22,000
玉城町	3	3	772,000
大宮町		3	35,000
度会町	2	13	760,000

目的別 市町村別	農業用			有効貯水容量(㎥)
	10万㎥以上	1万㎥～10万㎥	1万㎥以下	
久居市	2	1	7	987,000
美里町	1	4		270,000
一志町	4	1	5	1,219,000
白山町		2	1	433,000
嬉野町	2	1	1	1,939,000
美杉村			1	14,000

(三)

三重県

目的別 市町村別	農業用			有效貯水量(㎥)
	10万㎥以上	1万㎥～10万㎥	<1万㎥	
松坂市	6	11		1,405,000
飯南町	1	10		331,000
飯高町			2	65,000
多気町	4	11		1,821,000
勢和村			5	168,000

(三)

三重県

X I . 2 溝 池 一 覧 表 (100,000m³以上) [鈴鹿川]

対照番号	名 称	利水現況図名 (5万分の1) 〔地形図名〕	所 在 地	事業主体	工事期間	管 理 者	目 的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
1	津賀池地区	龜 山 〔四日市〕	鈴 鹿 市	三 重 県		津賀土地改良区	農業用	45		420,000	4	962		
2	寺井池地区	龜 山 〔四日市〕	鈴 鹿 市	鈴 鹿 市		久保田藤典	農業用	80		173,000	5	357		
1	高塚池	龜 山 〔龜 山〕	電 山 市	田村水利組合		田村水利組	農業用	16		400,000	13	80		

溜池一覧表 (100,000m³以上) [豊出川]

对照番号	名称	利水現況図名 〔5万分の1地形図名〕	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
1	山田池	松阪〔津西部〕	久居市	三重県		山田池土地改良区	農業用	59		200,000	9	140		
2	神原池	松阪〔津西部〕	久居市	三重県		神原土地改良区	農業用	380		180,000	18	85		
1	喜古部池	松阪〔津西部〕	安芸郡美里村	高宮地区		三郷区長	農業用	78		100,000	6	16		
1	八太新池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町			集落／水利組合	農業用	15		150,000	7	134		
2	大沢池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町	大沢池水利組合		大沢池水利組合	農業用	20		160,000	9	77		
3	大平尾池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町			集落／水利組合	農業用	6		100,000	15	100		
4	惣谷池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町	惣谷池受益者		二本木区長	農業用	283		150,000	10	15		
1	なめり湖	松阪〔二本木〕	一志郡鳴野町	三重県		土地改良区	農業用	710		1,200,000	28	178		
2	古田池	松阪〔二本木〕	一志郡鳴野町	三重県		土地改良区	農業用	43		450,000	7	350		

溜 池 一 覧 表 (100,000m³以上) [横田川]

(様式11-a号)

対照番号	名称	利水現況図名 (5万分の1) [地形図名]	所在地	事業主体	工事期間	管理着	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
1	岡山池	松阪市 〔松阪〕	松阪市	下緒路町		下緒路町	農業用	20		125,000	15	90		
2	鍵突池	松阪市 〔松阪〕	松阪市	中万町		鍵突池組	農業用	46		230,000	12	150		
3	射和池	松阪市 〔松阪〕	松阪市	阿波曾町		射和水利組合	農業用	15		240,000	15	100		
4	下池	松阪市 〔松阪〕	松阪市	下池組合		下池組合	農業用	30		250,000	12	80		
5	北谷池	松阪市 〔丹生〕	松阪市	北谷池水利組合		北谷池水利組合	農業用	17		125,000	15	120		
6	井谷池	松阪市 〔丹生〕	松阪市	井谷池水利組合		井谷池水利組合	農業用	18		100,000	19	42		
1	高東池	丹生 〔丹生〕	飯南郡飯南町	高東水利組合		高東水利組合	農業用	50		150,000	17	70		
1	涵翠池	松阪 〔伊勢〕	多気郡多気町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	60		130,000	8	166		
2	西杉根池	松阪 〔伊勢〕	多気郡多気町	多気町		四足田部落	農業用	30		124,000	12	130		
3	三足田下池	松阪 〔伊勢〕	多気郡多気町	三足田部落		三足田部落	農業用	49		106,000	10	400		
4	五桂池	松阪 〔伊勢〕	多気郡多気町	五桂池土地改良区		五桂池土地改良区	農業用	178		1,254,000	13	140		

溜池一覧表 (100,000m³以上) [宮川]

(様式11-a号)

対照番号	名称	利水渠況図名 (地形図名)	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
1 笹原池	伊勢[松阪]	伊勢市	集落／水利組合			農業用	22		100,000	8	70			
1 横櫛池	伊勢[伊勢]	多気郡多気町	集落／水利組合			農業用	16		200,000	20	80			
2 牧戸池	丹生[伊勢]	多気郡多気町	集落／水利組合			農業用	13		200,000	17	50			
1 水口池	丹生[伊勢]	多気郡大台町	集落／水利組合			土地改良区	農業用	5		100,000	12	60		
2 小櫛池	丹生[伊勢]	多気郡大台町	集落／水利組合			集落／水利組合	農業用	4		120,000	15	100		
3 東池	丹生[丹生]	多気郡大台町	集落／水利組合			集落／水利組合	農業用	8		132,000	14	132		
4 佐原西池	丹生[丹生]	多気郡大台町	集落／水利組合			集落／水利組合	農業用	6		110,000	17	115		
5 喜世谷池	丹生[丹生]	多気郡大台町	大台町			引起井水利組合	農業用	12		136,000	16	98		
6 岡田池	丹生[丹生]	多気郡大台町	集落／水利組合			集落／水利組合	農業用	20		100,000	10	95		
7 中河内池	丹生[丹生]	多気郡大台町	大台町			川合水利組合	農業用	15		210,000	12	122		
8 彦彦池	丹生[丹生]	多気郡大台町	集落／水利組合			集落／水利組合	農業用	12		120,000	12	70		
1 中角池	伊勢[松阪]	度会郡玉城町	集落／水利組合			土地改良区	農業用	6		180,000	11	86		
2 大谷池	伊勢[松阪]	度会郡玉城町	集落／水利組合			土地改良区	農業用	45		163,000	14	138		
3 汁谷池	伊勢[松阪]	度会郡玉城町	集落／水利組合			土地改良区	農業用	38		384,000	18	96		
1 麻加江池	丹生[伊勢]	度会郡度会町	集落／水利組合			集落／水利組合	農業用	10		120,000	12	90		
2 西河内池	丹生[伊勢]	度会郡度会町	集落／水利組合			集落／水利組合	農業用	10		160,000	20	100		

溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [鉢鹿川]

(様式II-b号)

対照番号	名 称	利水現況図名 [5万分の1] [地形図名]	所在 地	事業主体	工事期間	管 理 者	目 的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堆 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
1 小 池 地 区	亀 山 〔 亀 山 〕	鉢 府 市	集落／水利組合			農業用	6			19,000	3	72		
2 丸 閘 池 地 区	亀 山 〔 亀 山 〕	鉢 府 市	鉢 府 市	平井吉幸	農業用	21				35,000	8	140		
3 かなえずか池	亀 山 〔 亀 山 〕	鉢 府 市	國 分 町	森 宣 男	農業用	11				12,000	7	84		
4 石 神 池 地 区	亀 山 〔 亀 山 〕	鉢 府 市	國 府 町	森 宣 男	農業用					10,000	8	46		
5 大 池 地 区	亀 山 〔 四 日 市 〕	鉢 府 市	集落／水利組合	個 人	農業用	3				30,000	2	128		
6 新 池 上 池	亀 山 〔 亀 山 〕	鉢 府 市	集落／水利組合	個 人	農業用	3				13,000	5	97		
7 新 池 下 池	亀 山 〔 亀 山 〕	鉢 府 市	集落／水利組合	個 人	農業用					35,000	8	100		
8 入 道 池 地 区	電 山 〔 亀 山 〕	鉢 府 市	集落／水利組合	個 人	農業用	3				27,000	4	92		
9 大 泽 池 上 池	亀 山 〔 亀 山 〕	鉢 府 市	鉢 府 市	山 田 源 一	農業用	30				95,000	2	325		
10 大 泽 池 下 池	亀 山 〔 亀 山 〕	鉢 府 市	鉢 府 市	山 田 源 一	農業用					72,000	2	311		
11 法 正 访 池 地 区	電 山 〔 亀 山 〕	電 山 市	集落／水利組合	集落／水利組合	農業用	9				21,000	3	216		
1 藤 ケ 尾 池	亀 山 〔 亀 山 〕	電 山 市		集落／水利組合	農業用	5				18,000	5	55		
2 長 池	電 山 〔 亀 山 〕	電 山 市		集落／水利組合	農業用	5				12,000	4	30		
3 菅 谷 池	亀 山 〔 亀 山 〕	電 山 市		集落／水利組合	農業用	8				17,000	9	58		
4 大 池	亀 山 〔 亀 山 〕	電 山 市		集落／水利組合	農業用	15				10,000	8	70		

溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満) 「鈴鹿川」

(様式11-b号)

対照番号	名 称	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	所在 地	事業主体	工事期間	管 理 者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
5 東 烟 池	電 山 〔電 山〕	電 山 市				集落／水利組合	農業用	5		14,000	8	38		
6 若 桜 池	電 山 〔電 山〕	電 山 市				集落／水利組合	農業用	5		30,000	3	40		
7 井 房 下 池	電 山 〔電 山〕	電 山 市				集落／水利組合	農業用	5		30,000	5	50		
8 安 場 池	電 山 〔電 山〕	電 山 市	田村水利組合			田村水利組合	農業用	5		30,000	5	60		
9 西 谷 池	電 山 〔電 山〕	電 山 市	田村水利組合			田村水利組合	農業用	15		17,000	9	58		
10 山 田 池	電 山 〔電 山〕	電 山 市				集落／水利組合	農業用	6		19,000	10	33		
11 荒 卷 池	電 山 〔電 山〕	電 山 市				集落／水利組合	農業用	6		10,000	7	20		
12 太 岡 池	電 山 〔電 山〕	電 山 市	龜 山 市			集落／水利組合	農業用	3		12,000	5	40		
1 彼 摩 射 池	電 山 〔電 山〕	鈴鹿都閥町	集落／水利組合			集落／水利組合	農業用	4		65,000	15	60		

溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [露出川]

対照番号	名 称	利水現況図名 (地形図名)	所 在 地	事業主体	工事期間	管 理 者	目 的	受益面積 ha	堤堰型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜地の現況	備 考
1	掃 下 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市			農業用	38			21,000	3	37		
2	一 色 新 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市	土地改良区		農業用	13			35,000	15	50		
3	一 色 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市	一色池受益権者		農業用				46,000	4	149		
4	藤 谷 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市		集落／水利組合	農業用	6			20,000	9	52		
5	坊 ケ 谷 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市			農業用	13			35,000	5	100		
6	北 山 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市	久居市		集落／水利組合	農業用	5		46,000	11	72		
7	西 山 楊 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市			農業用	14			28,000	6	40		
8	西 山 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市	西山池受益権者		西山池受益権者				50,000	10	100		
9	大 鳥 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市	大鳥池受益権者		大鳥池受益権者				50,000	13	96		
10	大 島 新 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市		集落／水利組合	農業用				16,000	8	37		
11	舟 ケ 谷 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	7		42,000	9	70		
12	丸 ケ 谷 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	4		76,000	12	60		
13	釜 谷 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	50		36,000	9	35		
14	古 井 谷 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用			20,000	5	90		
15	六 田 池	松 阪 〔津西部〕	久 居 市	三重県		集落／水利組合	農業用	7		16,000	8	41		

溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [豪川]

(様式111-b号)

対照番号	名称	利水現況図名 〔地形図名〕	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
16 別所池	松阪〔津西部〕	久居市	集落／水利組合			農業用	9			56,000	15	68		
17 吉原池	松阪〔津西部〕	久居市	集落／水利組合			農業用	2			14,000	8	30		
1 大洞池	松阪〔津西部〕	安芸郡美里村	五百野区			五百野区長	農業用	26		70,000	8	49		
2 閒井池	松阪〔津西部〕	安芸郡美里村	五百野区			五百野区長	農業用	36		34,000	6	52		
3 山ノ谷池	松阪〔津西部〕	安芸郡美里村	南長野区			南長野区長	農業用	12		50,000	14	50		
4 中ノ烟池	松阪〔津西部〕	安芸郡美里村				集落／水利組合	農業用	12		16,000	10	68		
1 菖蒲谷池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町				集落／水利組合	農業用	3		45,000	8	30		
2 山口池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町				集落／水利組合	農業用	9		94,000	10	62		
3 平田池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町				集落／水利組合	農業用	4		15,000	7	40		
4 檻田池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町				集落／水利組合	農業用			10,000	6	30		
5 屋田上池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町				集落／水利組合	農業用	5		60,000	8	80		
6 屋田下池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町				集落／水利組合	農業用			20,000	7	100		
7 矢烟池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町				集落／水利組合	農業用	4		50,000	6	90		
8 小山新池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町				集落／水利組合	農業用			40,000	8	50		
9 片谷池	松阪〔二本木〕	一志郡一志町				集落／水利組合	農業用			67,000	10	78		

溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [雪出川]

(様式11-b号)

対照番号	名 称	利水現況図名 (5万分の1) [地形図名]	所 在 地	事業主体	工事期間	管 理 者	目 的	受 益 面 積 ha	堰 壁型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
10 大 谷 池	松 阪 〔二本木〕	一志郡一志町	業王寺自治会			農業用	7		45,000	7	60			
11 片 野 池	松 阪 〔二本木〕	一志郡一志町		集落／水利組合		農業用	7		67,000	10	78			
12 若 仙 下 池	松 阪 〔二本木〕	一志郡一志町		土地改良区		農業用	17		16,000	6	172			
13 大 平 尾 池	松 阪 〔二本木〕	一志郡一志町		集落／水利組合		農業用			70,000	15	100			
14 火 の 谷 池	松 阪 〔二本木〕	一志郡一志町		個 人		農業用	4		30,000	8	50			
15 小 保 池	松 阪 〔二本木〕	一志郡一志町		集落／水利組合		農業用	6		30,000	10	60			
1 一 ノ 口 池	松 阪 〔二本木〕	一志郡白山町 白 山 町		集落／水利組合		農業用			20,000	9	40			
2 旧 木 谷 池	松 阪 〔二本木〕	一志郡白山町 白 山 町		集落／水利組合		農業用	15		10,000	10	35			
3 二 保 池	松 阪 〔二本木〕	一志郡白山町 二保池受益権者		二 保 区 長		農業用	10		11,000	20	50			
4 北 谷 池	松 阪 〔津西部〕	一志郡白山町 市 町 村		集落／水利組合		農業用	15		30,000	12	120			
5 西 山 池	松 阪 〔二本木〕	一志郡白山町 西山池受益権者		川口水利組合		農業用	6		10,000	10	20			
6 德 谷 池	松 阪 〔津西部〕	一志郡白山町 德谷池受益権者		三ヶ野区長		農業用	20		20,000	10	57			
7 北 谷 池	松 阪 〔津西部〕	一志郡白山町 白 山 町		集落／水利組合		農業用	4		30,000	9	33			
8 田 広 池	松 阪 〔二本木〕	一志郡白山町 白 山 町		集落／水利組合		農業用	2		10,000	4	53			
9 瑞 竜 谷 池	松 阪 〔二本木〕	一志郡白山町 白 山 町		集落／水利組合		農業用	5		10,000	5	57			

溜池一覧表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [墨川]

井照 番号	名 称	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	所 在 地	事業主体	工事期間	管 理 者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
10	八十刈池	松 阪 (津西部)	一志郡白山町	白 山 町		集落／水利組合	農業用	10		30,000	6	40		
11	杉 谷 池	松 阪 (二本木)	一志郡白山町	白 山 町		集落／水利組合	農業用	4		10,000	3	15		
12	東 谷 池	松 阪 (津西部)	一志郡白山町	白 山 町		集落／水利組合	農業用	7		10,000	6	15		
13	猫 座 池	松 阪 (二本木)	一志郡白山町	猫座池受益権者		古市水利組合	農業用	8		26,000	4	54		
14	奥六郎石池	松 阪 (二本木)	一志郡白山町	奥六郎石池 受益権者		山田野水利組合	農業用	12		30,000	8	66		
15	池 の 谷 池	松 阪 (二本木)	一志郡白山町	池 の 谷 池 受益権者		池 の 谷 池 受益権者	農業用	4		20,000	5	50		
16	新 池	松 阪 (二本木)	一志郡白山町	新池水利組合		新池水利組合	農業用	23		25,000	6	55		
17	藤 池	松 阪 (二本木)	一志郡白山町	藤池受益権者		藤 区 長	農業用	5		13,000	15	60		
18	六 郎 石 池	松 阪 (二本木)	一志郡白山町	六 郎 石 池 受益権者		山田野区長	農業用	29		13,000	10	15		
19	四 谷 池	松 阪 (二本木)	一志郡白山町	糸王寺自治会		糸王寺自治会	農業用	16		12,000	4	20		
20	奥 入 野 池	松 阪 (津西部)	一志郡白山町	白 山 町		集落／水利組合	農業用	5		13,000	5	30		
21	須摩河内池	松 阪 (津西部)	一志郡白山町	須麻河内池 受益権者		佐 田 区 長	農業用	45		80,000	13	155		
1	矢 谷 池	松 阪 (二本木)	一志郡鳴野町			集落／水利組合	農業用	15		45,000	20	50		
2	口 矢 谷 池	松 阪 (二本木)	一志郡鳴野町			集落／水利組合	農業用			15,000	15	24		
3	八 田 池	松 阪 (二本木)	一志郡鳴野町			集落／水利組合	農業用	5		30,000	20	40		

溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [竜出川]

(様式11-b号)

対照番号	名称	利水現況図名 〔地形図名〕	所在地	事業主体	工事期間	管理着	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
4 中之池	松阪池	〔二本木〕 一志郡嬉野町			集落／水利組合	農業用	8			15,000	6	55		
5 八瀬池	松阪池	〔二本木〕 一志郡嬉野町			集落／水利組合	農業用				15,000	19	50		
6 島田新池	松阪池	〔二本木〕 一志郡嬉野町	嬉野町	島田自治会	農業用	30				65,000	20	65		
7 大谷池	松阪池	〔二本木〕 一志郡嬉野町			集落／水利組合	農業用	32			12,000	12	50		
8 西谷池	松阪池	〔二本木〕 一志郡嬉野町			集落／水利組合	農業用	30			20,000	12	35		
9 上野寺池	松阪池	〔二本木〕 一志郡嬉野町			集落／水利組合	農業用	8			13,000	15	60		
10 天花寺池	松阪池	〔二本木〕 一志郡嬉野町			集落／水利組合	農業用	2			35,000	7	50		
11 民沙門池	松阪池	〔二本木〕 一志郡嬉野町			嬉野町	農業用	6			24,000	7	45		
1 大池	松阪池	〔名張〕 一志郡美杉町	美杉村		集落／水利組合	農業用	3			14,000	6	80		

溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [播磨川]

(様式11～b号)

対照 番号	名 称	利水現況図名 (地形図名 5万分の1)	所在地	事業主体	工事期間	管 理 者	目的	受益面積 ha	堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
1	ならばさま池	松阪市 〔松阪〕	松阪市	集落／水利組合			農業用			15,000	9	80		
2	阿串池	松阪市 〔松阪〕	松阪市	御麻生瀬町		阿串池水利組合	農業用	15		77,000	12	70		
3	森ノ下池	松阪市 〔二本木〕	松阪市	大池水利組合		大池水利組合	農業用	20		32,000	10	40		
4	閑待池	松阪市 〔二本木〕	松阪市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	8		25,000	7	50		
5	新池	松阪市 〔二本木〕	松阪市	多氣町		宮川用水 土地改良区	農業用			25,000	6	50		
6	白銀池	松阪市 〔二本木〕	松阪市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	12		32,000	10	100		
7	上池	松阪市 〔二本木〕	松阪市	多氣町		三足田部落	農業用	7		30,000	10	50		
8	鎌谷池	松阪市 〔二本木〕	松阪市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	5		60,000	11	80		
9	尾だけ池	松阪市 〔二本木〕	松阪市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	7		15,000	7	180		
10	岩本池	松阪市 〔二本木〕	松阪市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	5		12,000	10	50		
11	小寺池	松阪市 〔二本木〕	松阪市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	5		12,000	10	95		
1	有下池	丹生 〔丹生〕	丹生	飯南郡飯南町		集落／水利組合	農業用	4		15,000	10	40		
2	橋川	丹生 〔丹生〕	丹生	飯南郡飯南町		集落／水利組合	農業用	4		12,000	19	60		
3	轟谷池	丹生 〔丹生〕	丹生	飯南郡飯南町		集落／水利組合	農業用	10		32,000	11	49		
4	長野池	丹生 〔丹生〕	丹生	飯南郡飯南町		集落／水利組合	農業用	6		28,000	3	22		

溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [梅田川]

対照番号	名称	利水現況図名 (5万分の1) [地形図名]	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
5 庄浜池	丹生(丹生)	飯南郡飯南町		集落／水利組合	農業用	15		16,000	8	52				
6 ひょうたん池	丹生(丹生)	飯南郡飯南町		集落／水利組合	農業用	15		18,000	8	28				
7 盆ヶ谷池	丹生(丹生)	飯南郡飯南町		集落／水利組合	農業用	10		16,000	9	48				
8 安城池	丹生(丹生)	飯南郡飯南町		集落／水利組合	農業用	8		10,000	15	45				
9 立梅池	丹生(丹生)	飯南郡飯南町		集落／水利組合	農業用	2		13,000	11	46				
10 九蔵池	丹生(丹生)	飯南郡飯南町		集落／水利組合	農業用	10		21,000	4	210				
1 蛇野池	丹生(丹生)	飯南郡飯高町		集落／水利組合	農業用	10		30,000	25	110				
2 不動野池	丹生(丹生)	飯南郡飯高町		集落／水利組合	農業用	8		35,000	20	95				
1 井内林池	松阪(伊勢)	多気郡多気町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	17	86,000	10	100				
2 三足田池	松阪(伊勢)	多気郡多気町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用		89,000	10	107				
3 天引池	松阪(伊勢)	多気郡多気町	多気町		四足田部落	農業用	10	18,000	6	157				
4 宮谷池	松阪(松阪)	多気郡多気町	多気町		宮川土地改良区	農業用	15	42,000	9	90				
5 倉古池	松阪(伊勢)	多気郡多気町	多気町	集落／水利組合	農業用	18		48,000	8	90				
6 河田東池	松阪(伊勢)	多気郡多気町	多気町	集落／水利組合	農業用	20		30,000	8	145				
7 五佐奈新池	松阪(伊勢)	多気郡多気町	多気町	集落／水利組合	農業用	18		27,000	7	97				

溜池一覧表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [梅田川]

对照番号	名称	利水現況図名 [5万分の1] [地形図名]	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
8	西沖池	松阪〔伊勢〕	多気郡多気町	集落／水利組合		農業用	3			14,000	5	60		
9	四神田池	松阪〔伊勢〕	多気郡多気町	多気町		四神田部落	農業用	25		35,000	6	99		
10	油夫池	松阪〔伊勢〕	多気郡多気町	多気町		宮川用水 土地改良区	農業用	21		48,000	8	81		
11	二子池	松阪〔丹生〕	多気郡多気町	多気町		前村部落	農業用	3		24,000	8	47		
1	小寺池	松阪〔伊勢〕	多気郡勢和村	集落／水利組合		土地改良区	農業用	50		68,000	15	80		
2	大谷池	松阪〔丹生〕	多気郡勢和村	集落／水利組合		土地改良区	農業用	20		26,000	11	60		
3	岩谷池	松阪〔丹生〕	多気郡勢和村	集落／水利組合		土地改良区	農業用	12		20,000	11	75		
4	大谷池	松阪〔丹生〕	多気郡勢和村	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	6		18,000	13	44		
5	山口池	松阪〔丹生〕	多気郡勢和村	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	23		36,000	9	143		

溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [宮川]

対照番号	名称	利水現況図名 (5万余の1) (地形図名)	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
1 西	池	伊勢〔伊勢〕	伊勢市	集落／水利組合		農業用	16			40,000	4	40		
2 東	池	伊勢〔伊勢〕	伊勢市	大台町		上三瀬水利組合	農業用	20		50,000	4	60		
3 西世古	池	伊勢〔伊勢〕	伊勢市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	8		15,000	8	50		
4 落合	池	伊勢〔伊勢〕	伊勢市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	22		80,000	10	80		
5 大	池	伊勢〔伊勢〕	伊勢市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用			17,000	8	50		
6 長谷	池	伊勢〔伊勢〕	伊勢市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	24		30,000	7	45		
7 奥山田	池	伊勢〔伊勢〕	伊勢市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	0		10,000	8	51		
8 宮	池	伊勢〔伊勢〕	伊勢市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	2		25,000	8	30		
9 田口	池	伊勢〔伊勢〕	伊勢市	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	5		13,000	15	56		
1 相鹿瀬新	池	丹生〔伊勢〕	多氣郡多気町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	5		30,000	7	63		
2 岩谷	池	丹生〔伊勢〕	多氣郡多気町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用			25,000	9	36		
3 相鹿瀬上	池	丹生〔伊勢〕	多氣郡多気町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	5		25,000	8	90		
4 須古	池	丹生〔伊勢〕	多氣郡多気町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用			20,000	12	40		
1 戸坂谷	池	丹生〔伊勢〕	多氣郡大台町	集落／水利組合		土地改良区	農業用	6		80,000	10	60		
2 上	池	丹生〔伊勢〕	多氣郡大台町	集落／水利組合		土地改良区	農業用			45,000	6	40		

溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [宮川]

対照番号	名 称	利水現況図名 〔5万分の1地形図名〕	所 在 地	事業主体	工事期間	管 理 者	目的	受 益 面 積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
3 西 広 池	丹 生 〔伊勢〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	土地改良区	農業用	3		80,000		10	70			
4 宮 野 池	丹 生 〔伊勢〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	集落／水利組合	農業用	4		35,000		6	40			
5 大 林 池	丹 生 〔伊勢〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	集落／水利組合	農業用	4		35,000		6	40			
6 新 田 池	丹 生 〔丹生〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	土地改良区	農業用	5		60,000		10	60			
7 一 ノ 谷 池	丹 生 〔丹生〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	集落／水利組合	農業用	3		70,000		8	60			
8 三 ツ 谷 池	丹 生 〔丹生〕	多氣郡大台町	大 台 町	栗生水利組合	農業用	5		80,000		10	80			
9 米 ケ 谷 池	丹 生 〔丹生〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	集落／水利組合	農業用	3		40,000		8	30			
10 編 谷 池	丹 生 〔丹生〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	集落／水利組合	農業用	3		50,000		8	50			
11 港 四 谷 池	丹 生 〔丹生〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	集落／水利組合	農業用	6		40,000		10	40			
12 寺 谷 池	丹 生 〔丹生〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	集落／水利組合	農業用			35,000		8	50			
13 長 ケ 新 池	丹 生 〔丹生〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	集落／水利組合	農業用	8		50,000		8	120			
14 中 冲 池	丹 生 〔丹生〕	多氣郡大台町	大 台 町	上晉水利組合	農業用	8		80,000		18	96			
15 上 り 池	丹 生 〔丹生〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	集落／水利組合	農業用	3		80,000		13	68			
16 奥 池	丹 生 〔丹生〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	集落／水利組合	農業用			80,000		8	100			
17 新 池	丹 生 〔丹生〕	多氣郡大台町	集落／水利組合	集落／水利組合	農業用			50,000		9	48			

溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [宮川]

(様式II-1-b号)

対照番号	名称	利水現況図名 〔地形図名〕	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
1	菅河内池	丹生〔丹生〕	多気郡勢和村	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	8		50,000	16	39		
2	飛指池	丹生〔丹生〕	多気郡勢和村	飛指水利組合		飛指水利組合	農業用	12		90,000	14	47		
3	塙谷池	丹生〔丹生〕	多気郡勢和村	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	7		35,000	11	37		
1	持越池	丹生〔丹生〕	多気郡宮川村	下真手区		下真手区	農業用	16		22,000	14	72		
1	東浦池	伊勢〔伊勢〕	度会郡玉城町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	14		16,000	6	40		
2	岩出池	伊勢〔伊勢〕	度会郡玉城町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	2		15,000	5	65		
3	吼池	伊勢〔伊勢〕	度会郡玉城町	集落／水利組合		土地改良区	農業用	5		14,000	8	89		
1	小桂池	丹生〔丹生〕	度会郡大宮町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	5		10,000	16	50		
2	桶の谷池	丹生〔丹生〕	度会郡大宮町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	6		12,000	14	30		
3	新池	丹生〔丹生〕	度会郡大宮町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	6		13,000	7	44		
1	井谷池	丹生〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	5		11,000	15	50		
2	長原口池	丹生〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	10		60,000	14	100		
3	長原奥池	丹生〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用			46,000	10	45		
4	大河内池	丹生〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	6		75,000	15	60		
5	平生ぬ池	丹生〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	12		68,000	15	100		

溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満) [宮川]

(様式11-b号)

对照番号	名 称	利水現況図名 〔5万分の1地形図名〕	所在 地	事業主体	工事期間	管 理 者	目 的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤 高 m	堤 長 m	溜池の現況	備 考
6	大野木池	伊勢〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	21		60,000	16	100		
7	山入池	伊勢〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	3		30,000	12	50		
8	木屋谷池	丹生〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	12		60,000	12	80		
9	上久具池	丹生〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	6		30,000	10	40		
10	里中池	丹生〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	3		10,000	15	40		
11	本郷池	丹生〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	3		10,000	15	40		
12	内野池	丹生〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	3		10,000	15	40		
13	駒ヶ野池	丹生〔伊勢〕	度来郡度来町	集落／水利組合		集落／水利組合	農業用	5		10,000	9	36		

XII 下水道資料

XII. 1 下水道一覧表 ----- 213

(様式12号)

XII. 1 下水道一覧表 [鈴鹿川]

対象番号	利水現況図名 〔5万分の1地形図名〕	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画目標年次	排水区域面積 (ha)	計画排水人口 (千人)	計画排水量 ■ ³ /day (日最大)	排水施設		処理方法	処理能力 ■ ³ /day 〔雨天日平均 晴天日平均 平均〕	備考
										施設の種類	規模 ■ ³ /day			
S1 〔四日市・龜山〕	龜山	鈴鹿川	伊勢湾 (鈴鹿川河口)	北勢沿岸流域 下水道南部処理区	H14	1,893.3	811,000	36,800	污水	41,200	南郊 浄化センター	標準活性汚泥法	7,500	
S2 〔龜山〕	龜山	鈴鹿川		四日市市 公共下水道(河原田)	H14	72.6	4,826							雨水
S3 〔四日市〕	龜山	鈴鹿川	稻田川	四日市市 公共下水道(高花平)	H15	65.7	2,914							雨水
S4 〔龜山〕	龜山	鈴鹿川		四日市市公共下水道 (鈴鹿山麓 学園都市地区)		54.8								雨水

下水道一覧表〔繩田川〕

対象番号	利水現況図名 〔5万分の1地形図名〕	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画目標年次	排水区域面積 (ha)	計画排水人口 (千人)	計画排水量 ■/day (日最大)	排水施設		處理方法	處理能力 ■/day 晴天日雨天日 平均均	備考
										規模	施設の種類			
K51	〔松阪〕	松阪	繩田川	伊勢湾 (津波坂地先)	中勢沿岸流域 松阪処理区	H15	1,484.0	618,000	27,300	污水	39,900	松阪 浄化センター	A:O法+ 急速ろ過	H9未 供用予定

下水道一覧表〔秦出川〕

対象番号 〔5万分の1〕 地形図名	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画目標年次	排水区域面積 (ha)	計画排水人口 (千人)	計画排水量 ■ ³ /day (日最大)	排水施設 種類	處理場名	處理方法	処理能力 ■ ³ /day 〔雨天日平均、晴天日平均〕	備考	
KZ1 〔松阪〕	秦出川	伊勢湾 (津松原地先)	中勢治岸流域	秦出川左岸処理区	H12	1,034.5	533,000	26,200	汚水	秦出川左岸 浄化センター	標準活性汚泥法	8,920	汚水	
KZ2 〔二本木〕	秦出川	中村川	公共下水道(雨水) 〔中川東部〕	公共下水道(雨水) 〔中川西部〕	H12	64.0	3.42						雨水	
KZ3 〔二本木〕	秦出川	瀬瀬川	一志町特定現況保全 公共下水道	一志町特定現況保全 公共下水道	H13	65.0	2,080	1,155		一志 浄化センター	好気性 ろ床法	1,200	H18に流域水道 へ接続予定	
KZ4 〔二本木〕	秦出川	佐田川	白山町特定現況保全 公共下水道	白山町特定現況保全 公共下水道	H12	61.6	1,300	700		佐田 浄化センター	アリワーワ式 活性汚泥法	700	汚水	

下水道一覧表〔宮川〕

対象番号	利水現況図名 〔5万分の1〕 地形図名	水系名	該当河川名	排水地點 (放流)	事業者または事業名	計画目標年次	排水区域面積人 (ha)	計画排水人口 (千人)	計画排水量 ■/day (日最大)	排水施設			備考		
										規模 ■/day	施設の種類	処理場名	処理方法	晴天日雨天日平均 ■/day ■/day (日最大)	處理能力 ■/day (日最大)
M1	伊勢〔松阪・伊勢〕	宮川	宮川	組合川 (二級河川)	小俣町 公共下水道	H12	99.0	5,500	2,648	小俣	好気性 ろ床法			4,650 (日最大)	汚水
M2	伊勢〔伊勢〕	宮川	宮川	外城田川 (準用河川)	玉城町 公共下水道	H14	49.0	2,490	1,669	玉城	OD法			1,700 (日最大)	汚水
M3	伊勢〔伊勢〕	宮川	宮川	五十鈴川 旧河川敷	伊勢市特定 現況保全公共下水道	H10	99.0	3,300	1,857	五十鈴川中 村淨化センター	セシティ・ジョブ			1,600 (日最大)	汚水
M4	伊勢〔伊勢〕	宮川	宮川	(地先小路)	二見町特定 環境保全下水道	H12	55.3	2,530	2,316	茶屋 クリーナンバー	移動式好気 性ろ床法			2,316 (日最大)	汚水
						H7	34.0	6,43							雨水

X III 河道横断施設資料

XII. 1 河道横断の堰堤・水門一覧表 ----- 219

XII. 1 河道横断の堰・門一覧表

対照番号	利水現況図名 〔5万分の1〕 地形図名	堰堤・水門名	位 置	目 的	水系名	該当河川名	集水面積 km ²	長さm × 高さm × 型式 門数	計画洪水量 m ³ /sec	使用開始年 月	使用者名	管理者名	備 考
1	丹生 〔丹生〕	長ヶ逆調整池堰堤	多気郡 大台町大字長ヶ	三瀬各発電所発電 放流量の流量調整	宮川	宮川	484.2	72.7 × 11.3 G	2.44× 1.60× 1門 コックホル	6,020	S42.4	三重県	三重県

X IV 漁業権資料

XIV. 1 漁業法に基づく漁業権一覧表 ----- 223

XIV. 1 漁業法に基づく漁業権一覧表

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区(地元地区)
(宮川水系) 宮川	共同漁業権 (内共第17号)	第5種共同漁業権 あゆ漁業 1/1~12/31 あめご漁業 1/1~12/31 にじます漁業 1/1~12/31 おいかわ漁業 1/1~12/31 こい漁業 1/1~12/31 ふな漁業 1/1~12/31 うなぎ漁業 1/1~12/31	平成6年1月1日から 平成15年12月31日	1月1日から 12月31日	多気郡大台町、宮川村、 度会郡大宮町地先	宮川上流出資 漁業協同組合	多気郡大台町、宮川村、 度会郡大宮町
(宮川水系) 宮川	共同漁業権 (内共第18号)	第5種共同漁業権 あゆ漁業 1/1~12/31 あめご漁業 1/1~12/31 おいかわ漁業 1/1~12/31 うなぎ漁業 1/1~12/31 こい漁業 1/1~12/31	平成6年1月1日から 平成15年12月31日	1月1日から 12月31日	伊勢市、度会郡大宮町、 度会町、玉城町、小俣町、 御園村、多気郡多気町、 大台町、勢和村地先	宮川漁業協同組合	伊勢市、度会郡大宮町、 度会町、玉城町、小俣町、 御園村、多気郡多気町、 大台町、勢和村
(宮川水系) 大内山川	共同漁業権 (内共第18号)	第5種共同漁業権 あゆ漁業 1/1~12/31 あめご漁業 1/1~12/31 うなぎ漁業 1/1~12/31	平成6年1月1日から 平成15年12月31日	1月1日から 12月31日	度会郡大宮町、紀勢町、 大内山村地先	大内山川漁業協同組合	度会郡大宮町、紀勢町、 大内山村